ビッグデータの流通量の推計及び ビッグデータの活用実態に関する調査研究

報告書

2015年3月

株式会社情報通信総合研究所

目次

第	1章	調査の背景・目的	2
第	2章	ビッグデータ流通量の推計手法及び推計結果	2
	第1節	節 フレームワーク	2
	第2節		
第	3章	データ流通量と経済成長との関係性分析	9
第	4章	ビッグデータの活用実態の調査	11
	第1節	節 アンケート調査の概要	11
	第2節	節 データの活用目的と活用領域	12
	第3節	節 データの種類	14
	第4節	第 データの組合せ	17
	第5節	第 分析頻度	19
	第6節	節 分析手法	19
	第7節	節 分析人材	20
	第8節	節 分析結果の活用方法	22
	第9節	・ ビッグデータ活用と効果の関係	24
第	5章	ビッグデータの活用事例	30
	第1節	節 国内事例	30
	第2節	節 海外事例	34
第	6章	ビッグデータ活用の実態と将来像	36
参	考 資	音料	39
Ι	アン	/ケート調査票	40
π	アン	ンケート調査結果	66

第1章 調査の背景・目的

近年、通信基盤や通信端末の高度化、各種センサーの普及等により、ネットワーク上で生成、流通、蓄積 されるデジタルデータは飛躍的に増大し、多様化している。同時に、データサイエンスの進歩により、従来 は分析が困難であった非構造データを含む多種多様なデータについても分析が可能となっている。

こうした分析可能なデータの質的・量的な拡大(いわゆる「ビッグデータ」現象)は、生産・流通プロセスの効率化や商品・サービス品質の向上、経営判断の正確化や新たなビジネスモデルの創造等を引き起こし、我が国の経済成長に大きく貢献する可能性を秘めている。このため今後、こうしたビッグデータの活用をいかに促進していくかが我が国ICT政策の重要課題となっているが、政策立案の前提として、ビッグデータ現象の実態とインパクトを可能な限り正確に把握しておく必要がある。以上のような問題意識から、総務省では過去2ヵ年にわたり、ビッグデータの流通量等の試行的計測と、計測された流通量等の増大が我が国マクロ経済の動向とどのような相関関係・因果関係を持つかについての試行的分析を行ってきた。

本調査研究は、これら過去2ヵ年の調査研究の結果を踏まえ、ビッグデータ現象の実態とインパクトの把握を更に精緻化することを目的として、廣松毅教授(情報セキュリティ大学院大学)、篠﨑彰彦教授(九州大学大学院経済学研究院)、飯塚信夫教授(神奈川大学経済学部)の御協力の下、我が国におけるビッグデータ流通量の推計、ならびにデータ量の増大と経済パフォーマンスとの関係に関する定量的な分析を行った。本報告者はその成果を記載するものである。

以下、第2章ではビッグデータ流通量の推計手法及び推計結果について述べ、第3章では第2章で推計した流通量と経済成長との関係性の分析結果を示す。第4章ではアンケート調査に基づいた企業等におけるビッグデータの活用実態の調査結果について述べ、第5章ではビッグデータの活用事例を示す。そして、第6章で本調査全体のまとめとしてビッグデータ活用の実態と将来像について述べる。

第2章 ビッグデータ流通量の推計手法及び推計結果

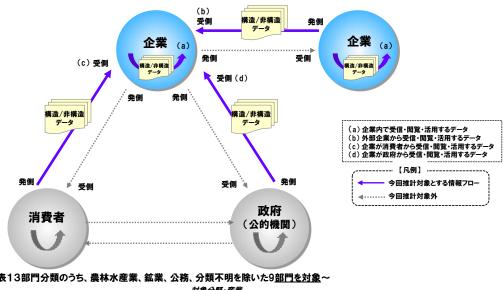
第1節 フレームワーク

ア対象主体

まず、ビッグデータ流通量の推計対象主体は昨年度までの調査と同様に企業とし、企業が電子的に受信するデータについて計測を行った。これはビッグデータを活用することにより、社会・経済的価値を創出する主要な経済主体は企業であると考えられるためである。なお、ここで言う「企業が電子的に受信するデータ」には、同一企業内で受信するデータ、他の企業、個人または政府から受信するデータの全てを含むものとする。

また、推計対象産業も、昨年度までと同様に、産業連関表にある13部門分類から農林水産業、鉱業、公務及び分類不明を除いた9部門を対象とした(図表2-1)。

図表2-1 データ流通量等計測の対象主体



○ 推計対象産業~産業連関表13部門分類のうち、農林水産業、鉱業、公務、分類不明を除いた9部門を対象~ 対象分野・産業

農林水産業	鉱業	製造業	建設	電力・ガス・水道	商業	金融・保険	不動産	運輸	情報通信	サービス	公務 分類不明 (対象外)	
-------	----	-----	----	----------	----	-------	-----	----	------	------	---------------------	--

イ 計量対象データ

続いて、企業が受信したデータ流通量を推計するにあたっての計量対象データについて説明する。ビッグ データはさまざまな特性を有する複数のデータから構成されていること、またビッグデータを構成するデー タ群は時間とともに動態的に変化していくことを鑑みれば、ビッグデータの構成データを画一的に画定し、 その中のすべてのデータを対象としたデータ流通量を推計することは現実的には困難である。そのため、実 際に流通量を推計するにあたっては、計量対象とするデータを限定する必要がある。

本調査では、昨年度までの調査からの継続性を重視し、昨年度と同様の21種のデータを対象とした(図表 2-2)。ただし、固定 IP 電話の範囲を拡大し非 IP 電話を含む固定電話へ変更した。また、一部で統一のと れていなかったデータの名称を変更し、分類の見直しも合わせて行った。21種のデータは、データ量の違い に着目したテキスト、音声、画像、動画という軸と、データの特性に着目した業務データ、販売記録、顧客 等とのコミュニケーション、自動取得という軸で分類した。

図表2-2 ビッグデータ流通量の計量対象データ

		テキス	K F	音声	画像	動画
業務データ	\$	顧客データ 経理データ	業務日誌データ			
医	医療		【医療】 電子カルテデータ		【医療】 画像診断データ	
販売記録	ŧ	POSデータ	Eコマースにおける 販売データ			
E	医療		【医療】 電子レセプトデータ			
顧客等との コミュニケーシ		電子メール		CTI音声データ 固定電話 携帯電話		
自動取得	,	アクセスログ 動画・映像閲覧ロ グ	Blog、SNS等記事 データ			
М	/2М	GPSデータ RFIDデータ センサーデータ	交通量・渋滞情報 データ 気象データ			防犯・遠隔監視カメ ラデータ

第2節 企業のデータ流通量の推計結果

ア 推計アプローチ

ビッグデータ流通量の推計は、昨年度までの調査と同様の方法を採用し、企業数に各メディア利用率と各メディアを利用する企業あたりのデータ量を乗じて行った。データの更新は図表2-3に示した方法で行い、2013年見込値の確定値への更新と2014年見込値の推計を行った。各メディアの推計モデルは図表2-4の通りである。

図表2-3 ビッグデータ流涌量の更新方法

凶衣と一3 こり	ソクナーダ流通重の更新万法		
	総企業数	各メディア利用率	各メディア1企業あたりデータ量
ベンチ マークの 設定	・経済センサス(2009年、2012年)データ(医療施設は「医療施設調査」データを経済センサスの規模別データで案分した値)をベンチマークとして採用。 ・ベンチマーク前後の年データを「法人企業統計」「医療施設調査」データの伸び率を用いて計算。	調査初年度(2012年度)時点のアンケート調査 における1年前(2011年)の利用率をベンチマークとして採用。 ※ 公的統計を用いるメディア(GPSデータ、RFIDデータ、電子レセブト、電子カルテ)は公的統計の値をベンチマークとして採用。最新年の1年前までのデータが利用可能。	・調査初年度(2012年度)時点のアンケート調査 の1企業あたりデータ量をペンチマークとして採 用。
最新年 (見込) データの 算出	・前年データに「法人企業統計」「医療施設調査」 の月次データの伸び率 を乗じて計算。	・最新年度のアンケート調査データに、前年データ の調査年度の違いによる差(最新年度調査の利 用率-前年度調査の利用率)を加算。	・前年データに最新年度のアンケート調査データの <u>伸び率</u> を乗じて計算。
最新年 の1年前 のデータ の算出	・「法人企業統計」「医療施設調査」の月次データ の伸び率を用いて計算していた値を年次データ の伸び率を用いて計算した値に置換。	最新年データを計算した後で補正値(前年(最新年の2年前)と最新年の間の平均成長率を計算し、前年データに乗じて計算)に置換。 公的統計からデータが得られるメディア(GPSデータ、RFIDデータ)の盆的統計データが得られる年の補正は行わない。 公的統計の値をベンチマークとして採用するため。	・利用率と同じく最新年データを計算した後で補 正値(前年データ(最新年の2年前)と最新年 データの間の平均成長率を計算し、前年データ に乗じて計算)に置換。
ベンチ マークの 見直し	 経済センサスデータが公表された時点で新たなペンチマークを設定し、ペンチマーク前後の年データを再推計。 	・企業数のベンチマークの見直し(経済センサス データが公表された時点)に合わせて、「通信利 用動向調査「データ、他のアンケート調査データ、 定性情報等を元に推計値の妥当性を検討し、必 要があれば新たなベンチマークを設定する。	・企業数のベンチマークの見直し(経済センサス データが公表された時点)に合わせて、「定性情 報等を元に推計値の妥当性を検討し、必要があ れば新たなベンチマークを設定する。

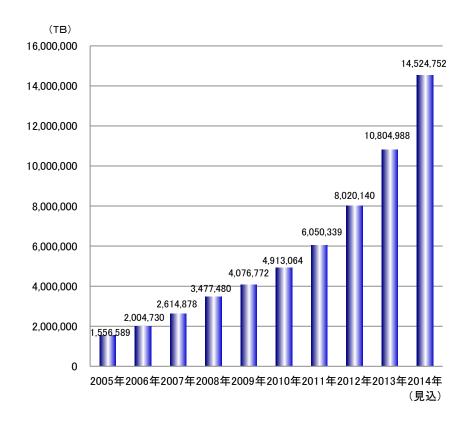
図表2-4 ビッグデータ流通量の推計モデル

No.	カテゴリ	対象指標						3	車出	式		
П			推計式	総企業数	×	顧客情報電子化率(%)	×		×	年間営業日数(日)	×	顕客登録数(1社1日平均、 人) × 1顧客あたりデータ量(MB)
1		顧客データ	データ出所	総務省「経済センサス」(平成21年、24年)、財務省「法人企業統計」、団棚庁		アンケート調査				アンケート調査		アンケート調査
			推計式	「会社標本調査」より推計 総企業数	×	企業の経理処理電子化率 (%)	×		×	年間営業日数(日)	×	経理データ作成件数(1社1 × 1経理データあたりのデータ 日平均、件)
2	業務データ	経理データ	データ出所	総務省「経済センサス」(平 成21年、24年)、財務省 「法人企業統計」、国税庁 「会社標本調査」より推計		アンケート調査				アンケート調査		アンケート調査
3		業務日誌データ	推計式	総企業数総務省「総済センサス(平	×	企業の業務日誌作成率 (%)	×	企業の業務日誌電子化率 (%)	×	年間営業日数(日)	×	業務日誌作成件数(1日平 均、件) × 1業務日誌あたりのデータ量 (MB)
Ĺ			データ出所	成21年、24年)、財務省 「法人企業統計」、国税庁 「会社標本調査」より推計		アン・	ታ ⊣	調査		アンケート調査		アンケート調査
4		POSデータ	推計式	総企業数総務省「経済センサス」(平	×	POSシステム利用率 (%)	×	POSシステム導入店舗数 (1 社平均、店)	×	年間営業日数(日)	×	購買顧客数(1店舗1日平 均、人) 購買客1人あたりデータ量 (MB)
	販売記録		データ出所	成21年、24年)、財務省 「法人企業統計」、国税庁 「会社標本調査」より推計		アンケート調査		アンケート調査		アンケート調査		アンケート調査 販売件数(1社1日平均、
5		Eコマースにおける販売データ	推計式	総企業数 総務省「経済センサス」(平成21年、24年)、財務省	×	企業のEコマース利用率 (%)	×	企業の販売ログ利用率(%)	×	年間日数(日)	×	件) (MB)
			データ出所	「法人企業統計」、国税庁 「会社標本調査」より推計		アン・企業の電子メール利用率	×	ı	v	365日		アンケート調査 メール受信数(1人1日平 y 1電子メールあたりのデータ
6		電子メール	推計式	総企業数 総務省「経済センサス」(平 成21年、24年)、財務省	×	(%)	*	従業員数(1社平均、人) 総務省「経済センサス」(平 成21年、24年)、内閣府	^	年間営業日数(日)	^	均、通)
			データ出所	成21年、24年八 前務省 「法人企業統計」、国税庁 「会社標本調査」より推計		アンケート調査		「国民経済計算」を用いて推 計(総数を左記総企業数で 除して計算)		アンケート調査		トノケート同量 HTMLメールの値
7		CTI音声データ	推計式	総企業数総務省「経済センサス」(平	×	CTI音声ログデータ利用率 (%)	×	着信回数(1社、1日平均、 回)	×	年間コールセンター営業日 数(日)	×	通話時間(1通話平均、秒) × 通話1秒あたりのデータ量 (MB) 総務省(投)間の情報通信 市場の実際と情報流過量の
_	顧客等とのコミュニケーション	CITEDTO	データ出所	成21年、24年)、財務省 「法人企業統計」、国税庁 「会社標本調査」より推計		アンケート調査		アンケート調査		アンケート調査		アンケート調査 計量に関する調査研究結果 (平成21年度)情報高速イ ンデックスの計量」の固定電 豚の値
			推計式	総企業数	×	企業の固定IP電話利用率 (%)	×	従業員数(1社平均、人) 総務省「経済センサス」(平	×	年間営業日数(日)	×	通話時間[受信のみ](1人1 × 通話1秒あたりのデータ量 (MB) 総務省「我が国の情報通信
8		固定電話	データ出所	総務省「経済センサス」(平成21年、24年)、財務省 「法人企業統計」、国税庁 「会社標本調査」より推計		アンケート調査		成21年、24年)、内閣府 「国民経済計算」を用いて推 計(総数を左記総企業数で 除して計算)		アンケート調査		市場の実態と情報流通量の アンケート調査 ド量に関する調査研究結果 (平成21年度)情報流通イ ンデックスの計量。の固定電 部の値
			推計式	総企業数	×	企業の携帯電話利用率 (%)	×	從業員数(1社平均、人)	×	年間営業日数(日)	×	通話時間[受信のみ](1人1 × 通話1秒あたりのデータ量 (MB) 総務省「我が国の情報通信
9		携帯電話	データ出所	総務省「経済センサス」(平 成21年、24年)、財務省 「法人企業統計」、国税庁 「会社標本調査」より推計		アンケート調査		総務省「経済センサス」(平 成21年、24年)、内閣府 「国民経済計算」を用いて推 計(総数を左記総企業数で 除して計算)		アンケート調査		市場の実施と情報流通差 アンケート調査 計量に関する調査研究結果 (平成21年度)情報達者 ンデックスの計量」の携帯電 話電話の値
10		アクセスログ	推計式	総企業数総務省「経済センサス」(平	×	企業HP、WEBサイトの開設 率(%)	×	企業のアクセスログ活用率 (%)	×	年間日数(日)	×	アクセスログの件数(1社1 × アクセスログ1件あたりの データ量(MB)
10		PYEALY	データ出所	成21年、24年)、財務省 「法人企業統計」、国税庁 「会社標本調査」より推計		アン・	÷⊣	·调查		アンケート調査		アンケート調査
11	自動取得	動画・映像視聴ログ	推計式	総企業数総務省「経済センサス」(平	×	企業の視聴ログ活用率(%)	×		×	年間日数(日)	×	視聴ログの件数(1社1日平 均、件) × 視聴ログ1件あたりのデータ 量(MB)
Ľ	CI 36/4X79	新國	データ出所	成21年、24年)、財務省 「法人企業統計」、国税庁 「会社標本調査」より推計		アンケート調査				365日		アンケート調査
12		Blog、SNS等記事データ	推計式	総企業数総務省「経済センサス」(平	×	企業のBlog、SNSの記事活 用率(%)	×		×	年間営業日数(日)	×	Blog、SNSの記事収集数(1 X 1記事あたりのデータ量
			データ出所	成21年、24年)、財務省 「法人企業統計」、国税庁 「会社標本調査」より推計		アンケート調査				アンケート調査		アンケート調査
13		GPSデータ	推計式	総企業数総務省「経済センサス」(平	×	企業のGPSデータ利用率 (%) 総務省「通信利用動向調	×	GPS受信端末数 (1社平均、台)	×	年間営業日数(日)	×	GPSデータ受信回数(1台1 × 1通信あたりのデータ量 日平均、回) (MB)
10		al of p	データ出所	成21年、24年)、財務省 「法人企業統計」、国税庁 「会社標本調査」より推計		査」におけるGPS、携帯電話 などの位置確認機能の導入 率、最新年の値はアンケート 調査を用いて推計		アンケート調査		365⊞		アンケート調査
14		RFIDデータ	推計式	総企業数総務省「経済センサス」(平	×	RFIDリーダー・ライター設置 率(%) 総務省「通信利用動向調	×	RFIDリーダー設置数(1社平均、台)	×	年間営業日数(日)	×	通信開教(1台1日平均、 × 1通信あたりのデータ量 (MB)
			データ出所	成21年、24年)、財務省 「法人企業統計」、国税庁 「会社標本調査」より推計		査」における非接触型ICカー ドの導入率、最新年の値は アンケート調査を用いて推計		アンケート調査		365日		アンケート調査 アンケート調査
15		センサーデータ	推計式	総企業数総務省「経済センサス」(平	×	センサーを利用したシステム の利用率(%)	×	センサーの設置台数(1社平 均、台)	×	年間日数(日)	×	
Щ	M2M		データ出所	成21年、24年)、財務省 「法人企業統計」、国税庁 「会社標本調査」より推計		アンケート調査		アンケート調査 交通量・渋滞情報データ受		365日		アンケート調査
16		交通量・渋滞情報データ	推計式	総企業数 総務省「経済センサス」(平 成21年、24年)、財務省	×	企業の交通量・渋滞情報 データ利用率(%)	×	信端末数 (1社平均、台)	×	年間営業日数(日)	×	交通量・渋滞情報データ受 信開数(1台1日平均、開) × 1通信あたりのデータ量 (MB)
\vdash			データ出所推計式	成21年、24年人所物省 「法人企業統計」、国税庁 「会社標本調査」より推計 総企業数		アンケート調査 企業の気象データ利用率	×	アンケート調査	L.	アンケート調査	×	アンケート調査 アンケート調査 アンケート調査 (業象データ受信回数(1社1) X (対象データあたりのデータ
17		気象データ	推計式	総務省「経済センサス」(平 成21年、24年)、財務省	^	(%)	^		^	年間営業日数(日)	_	日平均、図) ※ 量(MB)
Н			推計式	「法人企業統計」、国税庁 「会社標本調査」より推計 総企業数	×	企業の防犯・遠隔監視カメ	×	防犯・遠隔監視カメラ設置	×	年間日数(日)	×	防犯・遠隔監視カメラのデー か馬の回動(14)1月 〒位 1通信あたりのデータ量
18		防犯・遠隔監視カメラデータ	データ出所	総務省「経済センサス」(平 成21年、24年)、財務省	.,	ラ利用率(%)		数(1社平均、台)		365日	_	アンケート調査 アンケート調査
H			推計式	「法人企業統計」、国税庁 「会社標本調査」より推計 総医療機関数	×	電子カルテ利用率(%)	×		×	年間営業日数(日)	×	電子カルテ作成数(1機関1 、 1電子カルテあたりデータ量
19		電子カルテデータ	データ出所	厚生労働省「医療施設調査」(大企業、中小企業の内 訳は総務省「経済センサス」 (平成21年、24年)データを		厚生労働者「医療施設調査」(平成17年、20年、23 年)とアンケート調査より推 計				アンケート調査		日平均、件) (MB)
П			推計式	用いて推計」総医療機関数	×	画像診断利用率(%)	×		×	年間営業日数(日)	×	画像診断撮影数(1機関1日 平均、枚) 1画像診断あたりのデータ量 (MB)
20	医療	画像診断データ	データ出所	厚生労働省「医療施設調査」(大企業、中小企業の内 訳は総務省「経済センサス」 (平成21年、24年)データを		アンケート調査				アンケート調査		アンケート調査
			推計式	用いて推計」総医療機関数	×	電子レセプト利用率(%)	×		×	年間営業日数(日)	×	電子レセプト発行件数(1機 関1日平均、件) × 1電子レセプトあたりのデー タ量(MB)
21		電子レセプトデータ	データ出所	厚生労働省「医療施設調査」(大企業、中小企業の内 駅は総務省「経済センサス」 (平成21年、24年)データを 用いて推計」		厚生労働省「医療施設調査」(平成17年、20年、23年)とアンケート調査より推計				アンケート調査		アンケート調査

イ 推計の結果

今回のデータ流通量推計で採用した 21 種のデータを対象に、データ流通量の推計を行った結果、2014 年のデータ流通量は、9 産業(サービス業、情報通信業、運輸業、不動産業、金融・保険業、商業、電気・ガス・水道業、建設業、製造業)の合計で、約 14.5 エクサバイトとなる見込みとの結果になった(図表 2-5)。 データ流通量の経年推移をみると、2005 年の約 1.6 エクサバイトから 2014 年には約 14.5 エクサバイト(見込み)となっている。 つまり、2005 年から 2014 年の 9 年間でデータ流通量は約 9.3 倍(同期間の年平均伸び率は 27.1%)に拡大する見込みである。

図表2-5 データ流通量の推移(産業計)



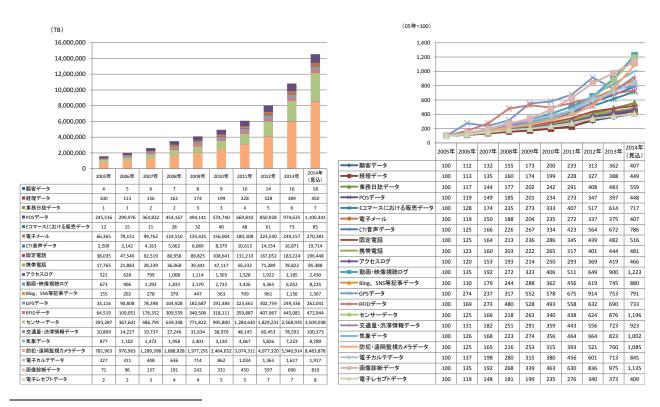
次に、データ流通量をメディア別に分解してみると、2014年時点では防犯・遠隔監視カメラデータが約8.5 エクサバイトと最も大きく、次いで、センサーデータ(約3.5 エクサバイト)、POS データ(約1.1 エクサバイト)が大きく、1 エクサバイトを上回っている。また、各メディアが時系列でどの程度伸びたのかをみるために、2005年時点の各メディアの流通量が100になるように基準化した上で指数化して経年変化をみると、動画・映像視聴ログ、センサーデータ、画像診断データ、防犯・遠隔監視カメラデータ、気象データの伸びが大きく、2014年で2005年の10倍以上となったことが分かる(図表2-6)。

以上のメディア別の時系列変化をみると、ビッグデータが注目される以前から既に長期間に渡って活用されてきたPOSデータは2005年以降であまり伸びていないことが分かるが、データ流通量は依然として大きい。

逆に、画像診断データと気象データは 2014 年時点でも総量は未だに比較的小さい水準にあるが、近年データ 流通量が大きく伸びている。伸びが大きい要因として、画像診断データは高齢化による患者の増加や技術の 発展等の影響、気象データは POS データとの組み合わせによる需要予測での活用増加等の影響が考えられる。 このように、データ流通量からは古いメディアの成熟や新しいメディアの成長を読み取ることができる。ま た、防犯・遠隔監視カメラデータとセンサーデータはデータ流通量が大きくかつ伸びも大きいため影響力が 大きいメディアだということが言える。

防犯・遠隔監視カメラは、2015年に国内市場規模が 400億円を突破し、その後も拡大するとの予測があり、防犯・遠隔監視カメラの市場拡大とデータ流通量の増大が並行して進んでいるといえるだろう¹。市場拡大の要因としては、金融店舗や小売店舗での 360 度全方位カメラの採用増加やカメラメーカーが映像・画像ソリューション提案に注力していることが挙げられる。映像・画像ソリューションの例としては小売店舗での客数カウンター起用、陳列棚の確認、防災遠隔管理システムとの連動等がある。こうしたソリューションの利活用が進展していくことで、増大するデータが新たな価値を生み出すことが期待できる。なお、防犯・遠隔監視カメラデータの流通量が大きい要因の一つとして動画データという特性のためバイト単位で計ったデータ量が大きくなっていることがあるので、テキストデータや静止画データと比較する際に注意が必要である。センサーデータのデータ流通量拡大の背景には様々な種類のセンサーが多様な目的で使用されるようになっていることがある。センサーから得られるデータ量は微々たるものだが、センサーの数とセンサーからの通信頻度の拡大が大きいため、データ流通量が拡大していると考えられる。

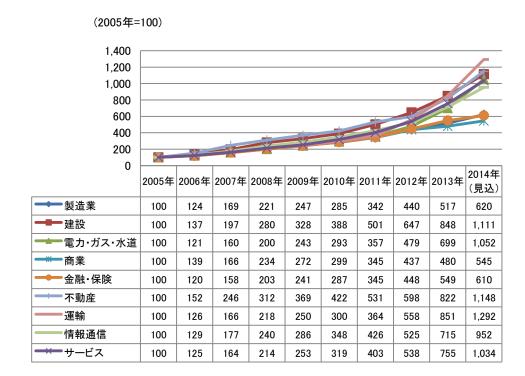
図表 2-6 データ流通量の推移(メディア別)



 $^{^1}$ 富士経済「FK 通信」第 141 号(2014 年 2 月 25 日) http://www.group.fuji-keizai.co.jp/mgz/mg1402/1402m2.html

さらに、データ流通量を産業で分けた場合の経年変化をみるために、2005 年時点の各産業のデータ流通量が 100 になるように基準化した上で指数化したデータを観察した(図表 2 - 7)。これより、すべての産業においてデータ流通量が伸びたことが分かるが、特に運輸業や不動産業、建設業での伸びが顕著である。この要因は、これらの産業においてデータ流通量の伸びが大きい防犯・遠隔監視カメラの利用が多いことにある。一方、商業はデータ流通量の伸びが最も小さいが、これは近年あまり伸びていない POS データの占めるシェアが大きいためである。ただし、この結果は、商業のデータ流通量が伸びていないと解釈するよりよりは、商業が他産業に先駆けて POS データ利用を進めた結果が表れていると解釈するのが適切であろう。

図表 2-7 データ流通量の推移(業種別)



最後に、13 年度調査におけるデータ流通量の推計結果と今回(14 年度調査)の推計結果の比較検証を行った(図表 2-8)。13 年度調査では 2013 年時点で約 13.5 エクサバイト(21 種のメディア合計)という見込であったが、新たに確定値を推計したところ 10.8 エクサバイトに修正された。

(TB)
16,000,000

14年度調査

12,000,000

10,000,000

4,000,000

4,000,000

2,000,000

図表2-8 データ流通量の昨年度調査結果との比較

第3章 データ流通量と経済成長との関係性分析

1.556.589

1,556,589

2 004 730

2,004,730

2.614.878

2,614,878

13年度調査

14年度調査

第2章ではデータ流通量が拡大していることをみてきたが、その次の段階としてデータ流通量の拡大が我が国全体の実質 GDP の成長に寄与しているのかどうかについて検証を行った。

2008年 2009年 2010年

4.076.772

4,076,772

4.913.064

4,913,064

6 050 339

6,050,339

8.020.140

8,020,140

3.477.480

3,477,480

13.516.492

10.804.988

14.524.752

検証方法は昨年度調査と同様であり、情報資本のネットワーク外部性を明示的に取り入れた生産関数モデルをベースに分析を行った²。以下にモデルを示す。

$$Y = AK_{all}^{\alpha}L^{\beta}(K_i \cdot Data)^{\gamma}, \alpha + \beta = 1. \cdots (1)$$

ここで、Y は実質 GDP、A が全要素生産性、K_{all} が総資本ストック、L が労働投入量、K_i が情報資本ストック、Data がデータ流通量を示す。総資本ストック及び労働投入量の生産要素に対しては規模に関して収穫一定であるが、情報資本ストックに対してネットワーク外部性が働き、経済全体として規模に関して収穫逓増となるモデルである。なお、情報資本に対してデータが多く流通することによって、実質 GDP にプラスの影響を与えることを仮定し、ネットワーク外部性を示す情報資本ストックの項にデータ流通量を乗じている。

検証に用いるデータセットは、期間が 2005 年から 2013 年までの 9 年分、産業がデータ流通量を推計した 9 産業®のパネルデータであり、サンプルサイズは 81 である。線形回帰モデルを適用できる形に(1) 式を変

² 情報資本ストックが外部効果を持つ生産関数モデルについては、日本経済研究センター「日本経済の再出発Ⅱ—IT 革新の衝撃とその評価—」を参照のこと。

 $^{^3}$ 製造業、建設業、電気・ガス・水道業、卸売・小売業、金融・保険業、不動産業、運輸業、情報通信業、サービス業の 9 産業である。

形し、一般化最小二乗法(GLS)を用いて推定した4。

$$\ln\left(\frac{Y_{i,t}}{L_{i,t}}\right) = \ln A + \alpha \cdot \ln\left(\frac{K_{all_{i,t}}}{L_{i,t}}\right) + \gamma \cdot \ln\left(K_{i_{i,t}} \cdot Data_{i,t}\right) + \varepsilon_{i,t}, t = 1, \dots, 9, i = 1, \dots, 9. \quad \cdots \quad (2)$$

ここで、t は年、i は産業を示すサブスクリプション、 ϵ は誤差項を示す。検証を行うデータ流通量 (Data) には、各メディアの流通量を利用した。

推定結果を図表3-1に示す。γの係数推定値がプラスに有意であれば、そのメディアは実質 GDP にプラスの効果を持つことを示す。まず、メディア別の推定結果を見ると、昨年度と同様に実質 GDP にプラスの効果を持つメディアと効果を持たないメディアに推定結果が分かれる。

顧客データや経理データ等の従来から活用されている業務データ、通話音声データや電子メール等の顧客等とのコミュニケーションに関するメディアが実質 GDP に対してプラスの効果が見られる点及びデータとして近年注目を集めている M2M 系のメディアの効果がみられない点は昨年度と同様である。昨年度は効果がみられた POS データと GPS データは今回の推計結果では効果がみられなかった5。

なお、今回の調査ではメディアの分類を再検討したが、その分類カテゴリ毎にメディアの性質が似ているのであればカテゴリ毎にデータ流通量を集計して推定することで、より特徴がはっきりとみられると考えられる。そこでカテゴリ別に集計したデータ流通量を用いて推定を行った。推定結果をみると、業務データと顧客等とのコミュニケーションでプラスの効果が確認された一方、販売記録と自動取得データの実質 GDP へのプラスの効果は確認されなかった。これにより、比較的長期間に渡って利用されてきた業務データと顧客等とのコミュニケーションに関するメディアの流通量増加が実質 GDP に対してプラスの効果を与える一方で、比較的最近になって利用が進んできた自動取得はプラスの効果を与えるには至っていないといえる。販売記録については、商業で多く使われる一方で金融・保険業ではあまり使われないというように産業毎の使われ方の偏りが大きいため、マクロ生産関数分析では統計的に有意な効果がみられないという可能性が考えられる。このようにカテゴリ別の推定によって、昨年及び今年の調査によって示唆された旧来型メディア(顧客データと顧客等とのコミュニケーションに関するメディア)と新規メディア(自動取得)の違いがより明確に確かめられたといえるだろう。

今回の推計結果をみると、各企業においてデータの活用は進展しているが、まだ大多数の企業でデータが有効に活用され付加価値を生み出すという段階には至っていないことがうかがえる。特に比較的新しい M2M 系のメディアはマクロ・セミマクロレベルで経済成長に効果がみられるようになるまでには、まだ相応の時間が必要になると推察される。

⁴ 各産業の固有の効果を取り除くことができる固定効果モデル・変量効果モデルで推定することが望ましいのだが、2005 年以降のデータであり時系列方向のサンプルが少なく、時系列に対してデータの変動が小さいことから、プーリングデータに対して GLS を適用した。なお、景気変動等の要因を取り除くため、時間効果ダミーを各年に加えている。

 $^{^5}$ POS データと GPS データは昨年の推計結果において効果がみられたが、他のメディアに比べて t 値が低く、統計的な有意性が低かった。

図表3-1 生産関数モデルを用いたデータ流通量と経済成長との関係性分析の推定結果

<メディア別>

メディア	顧客データ	経理データ	業務日誌 データ	POSデータ	Eコマースに おける販売 データ	電子メール	CTI音声デー タ	固定電話	携帯電話
推定法	PoolGLS	PoolGLS	PoolGLS						
In (Kall/LH)	0.3836 [15.50]***	0.3647 [11.42]***	0.3837 [11.76]***	0.3385 [9.53]***	0.3677 [15.59]***	0.3639 [8.28]***	0.3585 [14.98]***	0.3502 [11.18]***	0.348 [10.53]***
In (Ki × bigdata)	0.0568 [4.22]***	0.0541 [2.76]***	0.0525 [2.73]***	0.0214 [1.50]	0.0635 [5.81]***	0.0455 [2.84]***	0.0545 [4.49]***	0.0517 [2.80]***	0.0501 [2.50]**
_cons	-2.4248 [-27.55]***	-2.6753 [-15.31]***	-2.3531 [-26.19]***	-2.5747 [-11.66]***	-2.571 [-27.68]***	-2.8273 [-11.79]***	-2.8293 [-19.03]***	-2.994 [-10.89]***	-2.9435 [-10.33]***
N	81	81	81	81	81	81	81	81	81

メディア	アクセスログ	動画・映像視聴ログ	Blog、SNS等 記事データ	GPSデータ	RFIDデータ	センサー データ	交通量・渋滞 情報データ	気象データ	防犯・遠隔監 視カメラデー タ
推定法	PoolGLS	PoolGLS	PoolGLS	PoolGLS	PoolGLS	PoolGLS	PoolGLS	PoolGLS	PoolGLS
In (Kall/LH)	0.3523	0.3516	0.3461	0.341	0.3477	0.343	0.2763	0.3422	0.259
In (Kali/ Ln)	[13.60]***	[9.67]***	[10.83]***	[8.96]***	[7.11]***	[10.78]***	[5.03]***	[9.35]***	[7.37]***
In (Ki × bigdata)	0.0325	0.0225	0.0293	0.0148	0.0101	0.02	-0.0152	0.0297	-0.0391
III (KI ~ biguata)	[3.17]***	[1.75]*	[2.43]**	[1.53]	[0.90]	[1.44]	[-0.74]	[1.41]	[-2.48]**
	-2.5199	-2.3999	-2.4719	-2.4088	-2.3227	-2.4675	-2.2002	-2.5567	-1.7164
_cons	[-20.64]***	[-20.25]***	[-18.71]***	[-16.89]***	[-21.04]***	[-14.57]***	[-10.31]***	[-11.58]***	[-6.69]***
N	81	81	81	81	81	81	81	81	81

上段は係数推定値、下段の[]内はt値

<カテゴリ別>

カテゴリ	業務データ	販売記録	顧客等とのコ ミュニケーショ ン	自動取得
推定法	PoolGLS	PoolGLS	PoolGLS	PoolGLS
In (Kall/LH)	0.3655	0.3385	0.3584	0.2414
	[11.51]***	[9.53]***	[13.51]***	[7.07]***
In (Ki × bigdata)	0.0545	0.0214	0.0531	-0.0424
	[2.80]***	[1.50]	[3.88]***	[-2.81]***
_cons	-2.6789	-2.5749	-3.0402	-1.663
	[-15.40]***	[-11.66]***	[-14.07]***	[-6.95]***
N	81	81	81	81

上段は係数推定値、下段の[]内はt値

第4章 ビッグデータの活用実態の調査

第3節では、日本全体(マクロレベル)でのデータ流通量と経済成長との関係性を分析したが、日本国内におけるビッグデータの活用実態の把握とその効果を分析するため、企業レベル(ミクロレベル)での調査を行った。具体的には、企業等がどのような領域において、どのようなデータを活用し、どのような分析によって、どのような効果を得ているかについて、アンケート調査を元に分析を行った。

第1節 アンケート調査の概要

企業等のビッグデータ利活用の実態を把握するため、アンケート調査を実施した。調査対象産業は 10 産業 (農林水産業6、製造業、建設業、電気・ガス・水道業、商業、金融・保険業、不動産業、運輸業、情報通信業、サービス業) とし、4,672 の有効回答を得た(図表 4 - 1) 7。

⁽注)*有意水準10%、**有意水準5%、***有意水準1%

グレーの色のついたメディアは、実質GDPに対して効果のない(あるいは、マイナスに効果のある)メディア

⁽注)*有意水準10%、**有意水準5%、***有意水準1%

グレーの色のついたメディアは、実質GDPに対して効果のない(あるいは、マイナスに効果のある)メディア

⁶ 農林水産業については調査対象としたが、回答サンプル数が少ないことから本文中では言及していない。

⁷ 中小企業庁「中小企業者の定義」を元に「農林水産業」、「製造業」、「建設業」、「電力・ガス・水道業」、「金融・保険業」、「不動産業」、「運輸」、「情報通信業」は従業員数が300人以上の企業を「大企業」、同300人未満の企業を「中小企業」として分類。「商業」、「サービス業」は、従業員数が100人以上の企業を「大企業」、同100人未満の企業を「中小企業」として分類した。

また、アンケート調査によって得られた回答数の産業・企業規模別の企業割合と実際の産業・企業規模別の企業割合が異なるため、総務省「平成 24 年経済センサス - 活動調査」における企業数を用いてウェイトバック(産業・企業規模毎にアンケート回答のウェイトを調整)することによって、集計を行っている。

図表4-1 アンケート調査の概要

	大企業	中小企業	合計
農林水産業	5	13	18
製造業	684	529	1,213
建設業	179	243	422
電力・ガス・水道業	71	33	104
商業	262	188	450
金融•保険業	244	72	316
不動産業	62	107	169
運輸業	163	90	253
情報通信業	345	231	576
サービス業	622	529	1,151
うち医療関係	182	192	374
合計	2,637	2,035	4,672

第2節 データの活用目的と活用領域

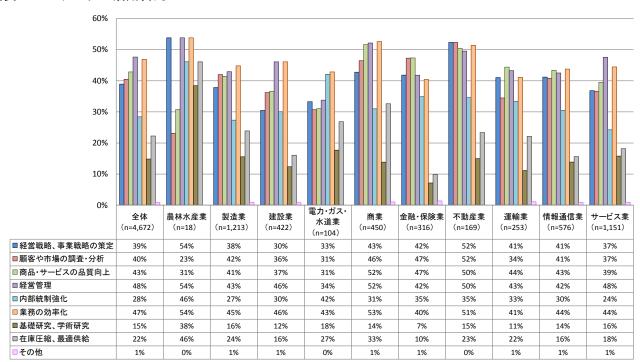
企業等がどのような目的でデータを活用しているのかについて尋ねた。具体的な活用目的については以下の8つに分類した(図表4-2)。

図表4-2 データの活用目的と活用例

目的	(例)
経営戦略、事業戦略の策定	売上データ等の社内情報や統計情報等の社外情報を幅広く収集・分析することに
	よって売上への影響等を予測し、注力事業の決定や戦略立案を行う。
顧客や市場の調査・分析	顧客データ、販売データ、SNS への書き込みデータなどから消費傾向を分析し、
	ニーズや企業への評価を把握する。
商品・サービスの品質向上	設備や製品にセンサー等を取り付けて利用状況を収集し、故障や部品の交換時
	期等を予測する。それによってきめ細やかな保守・メンテナンスを行う。
経営管理	経理データや売上データ、また各部門からあがってくるデータを分析してこれまで
	よりも短時間で予実管理を行う。
内部統制強化	経理データや業務日誌等から不正の可能性や兆候のある取引を事前に検知し、
	内部統制を強化する。
業務の効率化	RFID やセンサーを取り付け稼働状況や位置情報を収集し、そのデータを活用す
	ることによって業務プロセスの効率化・最適化を行う。
基礎研究、学術研究	センサーなどから収集される大規模データを有効活用するための研究開発を行
	う。
在庫圧縮、最適供給	販売データや気象データなどから需要予測を行い、生産・出荷量の調整を行う。
	また、RFID やセンサーを取り付けてリアルタイムに在庫状況を把握する。

集計結果をみると、全体(対象 10 産業全体)では、「経営管理」(47.6%)が最も多く、「業務の効率化」(46.9%)、「商品・サービスの品質向上」(42.9%)、「顧客や市場の調査・分析」(40.5%)までが40%を超える結果となった。

これを産業別にみると、「商業」や「不動産業」では「商品・サービスの品質向上」、「業務の効率化」など複数の目的が 50%を超えており、他の産業に比べて比較的データの活用が進んでいると推察される(図表 4-3)。



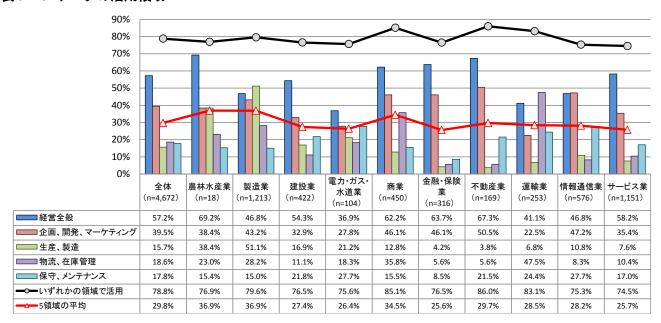
図表4-3 データの活用目的

次に、どのような領域においてデータの活用を行っているのかについて尋ねた。具体的な領域については、「経営全般」、「企画、開発、マーケティング」、「生産、製造」、「物流、在庫管理」、「保守、メンテナンス」の5つに分類した。

その結果、全体の傾向として「経営全般」、「企画、開発、マーケティング」でのデータ活用の割合が高くなっており、特に「経営全般」領域においては、全体の約57%がデータを活用している。また、上記5つの領域のいずれかにおいて、データを活用している割合は約79%と8割近くの企業等がいずれかの領域においてデータを活用しているという現状が観察された。

これを産業別にみると、「商業」、「金融・保険業」、「不動産業」では、「経営全般」での活用割合が6割以上と他の産業に比べてやや高く、「企画、開発、マーケティング」における活用割合では、上記3産業に加えて、「情報通信業」が5割程度と他産業に比べやや高い状況となった。また、「電力・ガス・水道業」、「情報通信業」では、「保守、メンテナンス」の領域においてデータを活用している割合が他産業に比べてやや高く、自社が提供・敷設するインフラのモニタリング状況をデータとして把握し、それを故障の予兆把握や需給の管理・予測等に活用しているものと推察される。また、製造業における「生産、製造」、運輸業における「物流、在庫管理」は本業に関連する領域であり、データ活用の割合が高くなった(図表4-4)。

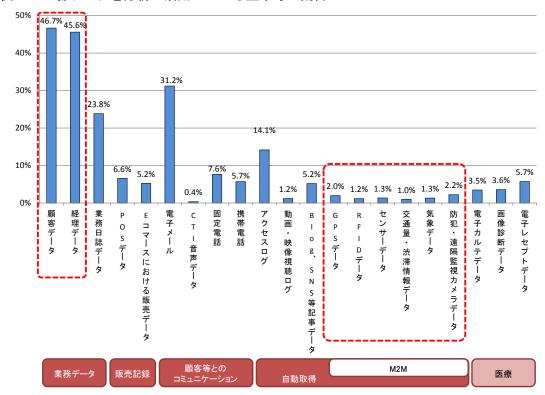
図表4-4 データの活用領域



第3節 データの種類

企業等がどのような種類のデータを分析に活用しているかについて尋ねた。具体的なデータについては、 第2章でビッグデータ流通量を計測した際に対象とした21メディアのデータとした。

その結果、全体の傾向として今回対象とした21メディアのうち、「顧客データ」、「経理データ」、「業務日誌データ」、「電子メール」などの従来から社内に蓄積されていると考えられるメディアのデータが高い割合で分析に活用されていることがわかる。一方で、「RFIDデータ」、「センサーデータ」といったICタグやセンサーから収集されるデータ、「交通量・渋滞情報データ」、「GPSデータ」といった位置情報に関連するデータなどは相対的にまだ広く分析に活用されているというような状況にないことがうかがえる(図表4-5)。



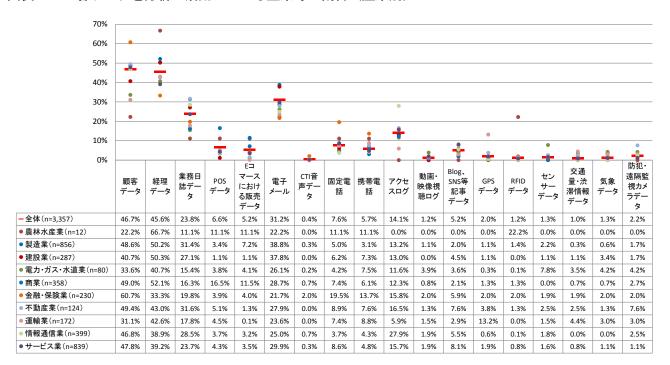
図表4-5 各データを分析に活用している企業等の割合

※母集団は、何らかの分析をしていると回答した企業等 (n=3,357)

分析に活用している割合を産業別に観察した 8 。全体で最も活用されている「顧客データ」では、「金融・保険業」の活用割合が相対的に高く、「電力・ガス・水道業」と「運輸業」はやや低くなった。「金融・保険業」については「経理データ」、「電子メール」の活用割合が低く「固定電話」、「携帯電話」の活用割合が高いという特徴がみられた。また、「POS データ」、「Eコマースにおける販売データ」といった販売記録については「商業」で最も活用されている。自動取得データについては、全体的に活用されている割合が低いものの、「アクセスログ」は「情報通信業」、「GPS データ」は「運輸業」、「センサーデータ」は「電力・ガス・水道業」、「防犯・遠隔監視カメラデータ」は「不動産業」での活用が目立ち、特定の産業では利用が進みつつあることがうかがえる(図表 4-6)。

⁸ 医療系メディアについてはサービス業での利用のみのため除外している。

図表4-6 各データを分析に活用している企業等の割合(産業別)



※母集団は、何らかの分析をしていると回答した企業等(n=3,357)

ここまで、メディア毎に傾向をみてきたが、分析に活用しているデータの種類をメディアの区別をせずに集計すると、平均的に 2 種類程度のデータを活用している状況が観察された。メディア別の活用割合(図表 4-5)でもみたように、企業等におけるデータ活用においては、従来型のメディア(顧客データや経理データなど)を中心に分析している傾向があり、4 種類以上のデータを分析に活用している割合は 2 割弱と比較的少なくなっている(図表 4-7)。

図表4-7 分析に活用しているデータの種類



※母集団は、何らかの分析をしていると回答した企業等 (n=3,357)

第4節 データの組合せ

データを分析する際に、複数の種類のデータを組み合わせて分析しているかを尋ねた。

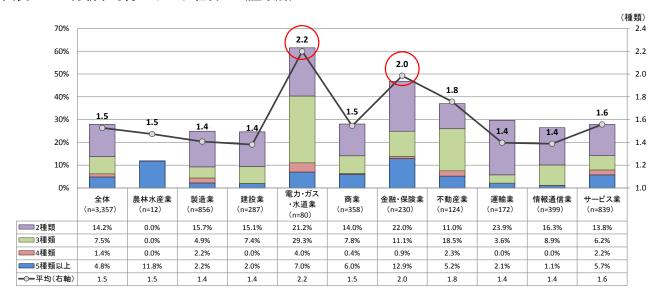
その結果、2種類。以上のデータを組み合わせて分析しているという割合は全体で3割弱となった。多くの企業等では別々のデータを組み合わせて分析するのではなく、1種類のデータを単独で分析している状況にあることがうかがえる。

これを産業別にみると、多くの産業ではデータを組み合わせた分析は2種類程度までとなっているが、「電力・ガス・水道業」や「金融・保険業」、「不動産業」では3種類以上のデータを組み合わせて分析している割合がやや高くなった¹⁰ (図表4-8)。

⁹ ここで言う種類とは、例えば、「POS データ」と「Blog、SNS 等記事データ」を組み合わせて分析している場合は、2 種類のデータを組み合わせているというように表現する。

¹⁰ 電力・ガス・水道業については、分析に活用しているデータの種類が平均 1.7 種類なのに対して、分析する際のデータの組み合わせが平均 2.2 種類となっており、今回調査対象とした 21 メディア以外のデータを活用していることが推察される。

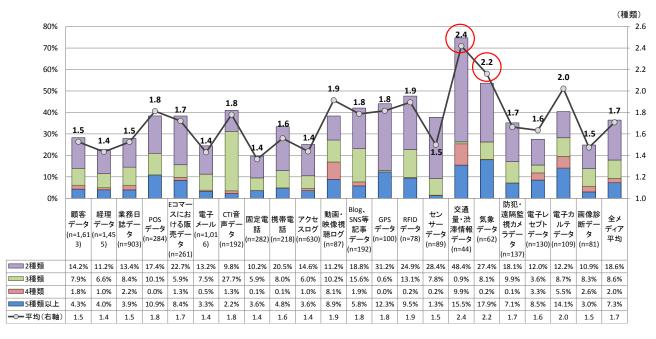
図表4-8 分析する際のデータ組合せ(産業別)



※母集団は、何らかの分析をしていると回答した企業等(n=3,357)

同様に、分析する際のデータの組み合わせをメディア別にみると、「交通量・渋滞情報データ」、「気象データ」が平均して2種類以上を組み合わせて分析しているという結果になった。つまり、これらのデータを用いて分析している企業等は平均的にもう1種類以上のデータを組み合わせて分析しているということになる。分析に活用されている割合が高い「顧客データ」、「経理データ」、「業務日誌データ」、「電子メール」はいずれも2種類以上のデータを組み合わせて分析されている割合が低く、活用はされているものの他のデータとの組み合わせた分析はされていないことがうかがえる(図表 4-9)。

図表4-9 分析する際のデータ組合せ (メディア別)



※母集団は、何らかの分析をしていると回答した企業等 (n=3,357)

第5節 分析頻度

データ分析をする際の頻度について尋ねた。その結果、全体として高頻度(1 日未満)で分析をしている という企業等から低頻繁(1 年以上の不定期)で分析をしているという企業等まで万遍なく存在しているこ とがわかった。

これを産業別にみると、「金融・保険業」や「運輸業」では「1 日未満」の割合が他産業に比べて高くなっており、これらの産業では日常的に分析をしている企業が多いことが推察される(図表 4-1 0)。

100% 80% 60% 40% 20% 0% 雷力・ガス・ 農林水産業 製造業 建設業 金融・保険業 不動産業 運輸業 情報通信業 サービス業 全体 商業 (n=3592) (n=382) (n=13) (n=949) (n=305) (n=251) (n=138) (n=194) (n=420) (n=863) (n=77) ■不定期(1年以上の間隔) 15.3% 4.8% 18.5% 22.7% 12.6% 18.6% 11.3% 19.4% 14.2% 15.8% 9.6% ■1カ月以上1年未満 21.2% 9.5% 18.7% 21.4% 13.2% 19.5% 15.4% 19.9% 14.8% 21.8% 24.9% ■1週間以上1カ日未満 23.8% 23.8% 24 0% 25.9% 25.1% 22.2% 10.9% 24.8% 18 1% 26.4% 24 5% ■1日以上1週間未満 17.3% 38.1% 19.8% 12.7% 20.0% 21.6% 14.2% 17.7% 18.9% 12.9% 14.0% ■1日未満 22.4% 23.8% 19.0% 17.2% 25.8% 40.8% 26.2% 38.6% 19.5% 22.3% 24.2%

図表4-10 分析の頻度

※母集団は、5つの活用領域のいずれかでデータを活用していると回答した企業等 (n=3,592)

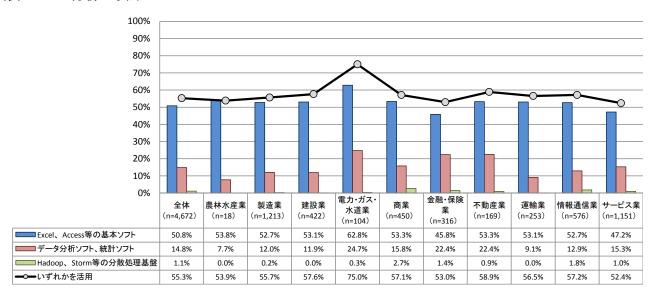
第6節 分析手法

どのような手法で分析を行っているのかについて尋ねた。具体的には、「Excel、Access 等の基本ソフト」、「データ分析ソフト、統計ソフト」、「Hadoop、Storm 等の分散処理基盤」を活用した分析の実施有無について確認した。

その結果、全体の 5 割強がこれらいずれかを活用した分析をしており、その多くが「Excel、Access 等の基本ソフト」(50.8%) だった。また、本格的なデータ分析をしていると考えられる「Hadoop、Storm 等の分散処理基盤」については全体の 1.1%だった。

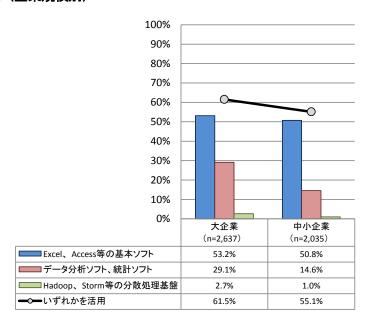
これを産業別にみると、いずれかを活用した分析を行っている割合が「電力・ガス・水道業」で最も高く 75.0%となった。「Excel、Access 等の基本ソフト」、「データ分析ソフト、統計ソフト」についても「電力・ガス・水道業」が最も高く、「Hadoop、Storm 等の分散処理基盤」については「商業」が最も高い割合となったが、これらの傾向は産業によって大きな差はみられなかった(図表4-11)。

図表4-11 分析の手法



同様に、企業規模別にみると、「Excel、Access 等の基本ソフト」を活用した分析ではそれほど差がみられないものの、「データ分析ソフト、統計ソフト」、「Hadoop、Storm 等の分散処理基盤」を活用した分析については大企業が中小企業のおよそ2倍の割合で行っている結果となった(図表4-12)。

図表4-12 分析の手法(企業規模別)



第7節 分析人材

どのような人材が分析をしているのかを尋ねた。具体的には、「業務に応じた各担当者」、「専門のデータ分析担当者」が分析しているかどうかと、「外部に委託している」かどうかを確認した。

その結果、全体の9割程度で「業務に応じた各担当者」が分析をしているという結果となった。また、それ以外では「専門のデータ分析担当者」(17.8%)、「外部に委託している」(4.3%)となり、データ分析については比較的企業内部

で行っているという現状があることがうかがえる。

これを産業別にみると、「電力・ガス・水道業」で「専門のデータ分析担当者」が分析を行っているという割合がやや高く29.3%となった。また、「金融・保険業」では「外部に委託している」という割合が15.7%とやや高く、「専門のデータ分析担当者」(16.2%)と同程度となっている。「金融・保険業」では「Excel、Access 等の基本ソフト」では困難な分析が多く(全産業中最低の45.8%)、ある程度外部の人材を活用する傾向が推察される(図表4-13)。

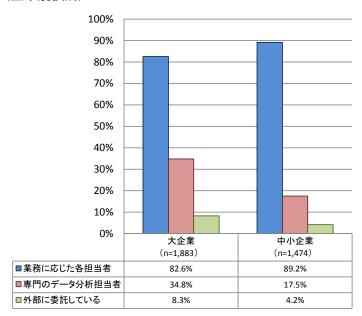
100% 90% 80% 70% 60% 50% 40% 30% 20% 10% 0% 電力・ガス・ 金融・保険 農林水産業 建設業 不動産業 運輸業 情報通信業 サービス業 全体 製造業 商業 水道業 (n=3,357) (n=12) (n=287) (n=358) (n=172) (n=839) (n=856) (n=124) (n=399) (n=80) (n=230) ■業務に応じた各担当者 95 3% 89 1% 77.8% 89.8% 94 9% 74 7% 90.4% 86.1% 88.6% 95.6% 85.6% ■専門のデータ分析担当者 17.8% 33 3% 16 3% 10.2% 29 3% 19.8% 16.2% 21 5% 7.7% 8 3% 20.0% ■外部に委託している 0.8% 4.3% 11.1% 3.1% 1.7% 11.3% 4.1% 15.7% 2.5% 3.0% 5.8%

図表4-13 分析の人材

※母集団は、何らかの分析をしていると回答した企業等 (n=3,357)

同様に、企業規模別にみると、「業務に応じた各担当者」が分析を行っているという割合は中小企業の方が高い一方で「専門のデータ分析担当者」、「外部に委託している」の割合は大企業の方が高くなっている。このことから大企業ではデータ分析の専門人材化が中小企業に比べて進んでいることがうかがえる(図表4-14)。

図表4-14 分析の人材(企業規模別)



※母集団は、何らかの分析をしていると回答した企業等 (n=3,357)

第8節 分析結果の活用方法

分析結果の活用方法について尋ねた。具体的な活用方法については「見える化」、「予測」、「自動化」の 3 つに分類した(図表 4-15)。

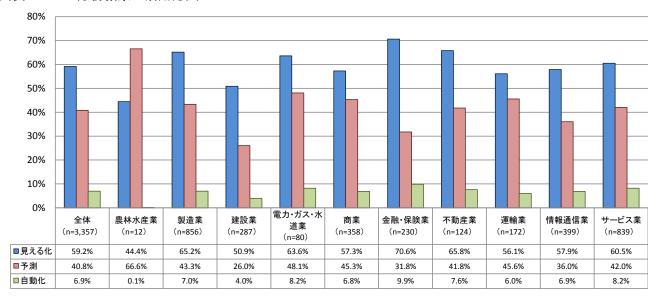
図表4-15 データの活用方法と活用例

活用方法	(例)
見える化	データを収集・分析した結果をグラフ等にすることによって状況や関係性を把握できるようにする。
予測	データ分析によって今後の市場動向や消費者心理などを予測する。
自動化	データ分析の結果を活用して機械やシステムを自動的に制御・動作させる。

全体の傾向として、「見える化」(59.2%)、「予測」(40.8%)、「自動化」(6.9%)の順に割合が高くなっている。このことからまず「見える化」によって現状を把握することから始め、把握できたものに対しては今後の動向等を「予測」し、最終的には一連の動作を「自動化」するといった大きな流れがあるのではないかと推察される。

これを産業別にみると、「見える化」による活用割合は、「金融・保険業」(70.6%)で、「予測」による活用割合は、「電力・ガス・水道業」(48.1%)で、「自動化」に活用している割合は「金融・保険業」(9.9%)で最も高くなっている(図表4-16)。

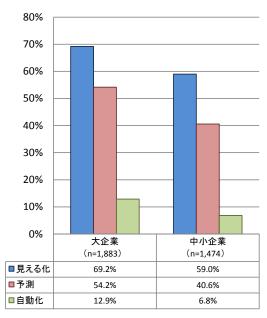
図表4-16 分析結果の活用方法



※母集団は、何らかの分析をしていると回答した企業等 (n=3,357)

同様に、企業規模別にみると、いずれの活用方法においても大企業が中小企業よりも高い割合となっている(図表4-17)。

図表4-17 分析結果の活用方法(企業規模別)



※母集団は、何らかの分析をしていると回答した企業等 (n=3,357)

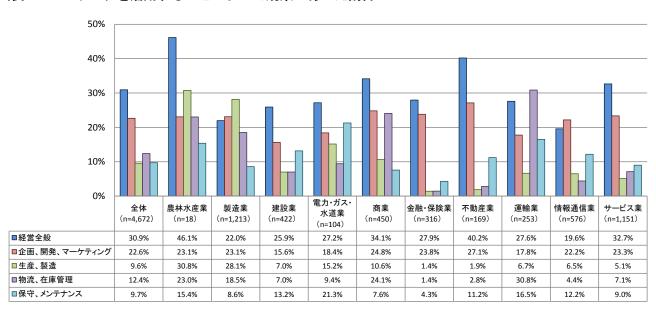
第9節 ビッグデータ活用と効果の関係

(ア)データ活用の効果有無

データを活用し、効果があったかどうかを5つの領域それぞれについて尋ねた11。

その結果、「経営全般」では全体のおよそ3割、「企画、開発、マーケティング」ではおよそ2割、「生産、製造」、「物流、在庫管理」、「保守、メンテナンス」ではおよそ1割がデータを活用し、効果を得ているという結果となった。産業によっては、ほぼ無縁の領域であることや、まだそれほどデータ利活用が進んでいないことも推察される「生産、製造」、「物流、在庫管理」、「保守、メンテナンス」では低い結果となった。

これを産業別にみると、「不動産業」(40.2%)、「商業」(34.1%)、「サービス業」(32.7%) の3割以上が「経営全般」で効果を得ており、やや高い結果となった。「企画、開発、マーケティング」では「不動産業」(27.1%)、「商業」(24.8%) がやや高いものの他の産業でも大きな差はみられなかった。全体では1割程度の割合であるものの、「生産、製造」においては「製造業」(28.1%)、「物流、在庫管理」においては「運輸業」(30.8%)、「商業」(24.1%)、「保守、メンテナンス」においては「電力・ガス・水道業」(21.3%) といったように特定の産業ではやや高い割合となっている(図表 4-18)。

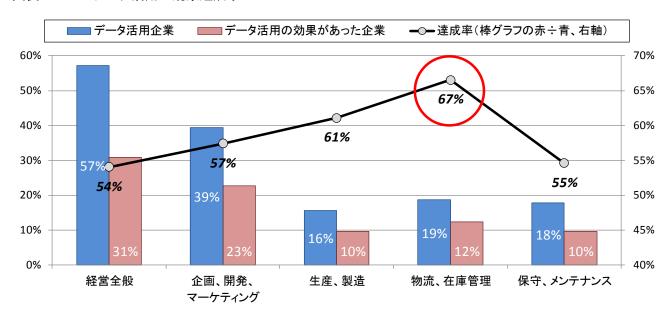


図表4-18 データを活用することによって効果のあった割合

各領域でデータを活用している割合とデータを活用して効果を得ている割合から効果の達成率を計算すると「物流、在庫管理」で最も高い達成率(67%)となっている。逆に、「経営全般」ではデータ活用割合が最も高いものの、達成率では最も低い結果となった。このことから「物流、在庫管理」ではデータ利活用の効果を得られやすい領域と考えられる(図表4-19)。

¹¹ データを活用していない領域については効果なしとして集計をしている。

図表4-19 データ活用の効果達成率



(イ) データ利活用の効果を得られた企業等と得られなかった企業等の比較

データ利活用の効果を得られた企業等と得られなかった企業等では、分析手法や分析に活用しているデータに何らかの違いがあることが考えられる。そこで、どの産業でも活用割合が比較的高かった「企画、開発、マーケティング」領域においてデータを活用している企業等を対象に効果を得られた企業等と得られなかった企業等の比較を行った¹²。

A 分析手法、分析人材、分析結果の活用における比較

まず、分析手法について比較すると「Excel、Access 等の基本ソフト」では効果を得られた企業等と得られなかった企業等の間でそれほど差がみられなかったものの「データ分析ソフト、統計ソフト」では大きな差がみられた。

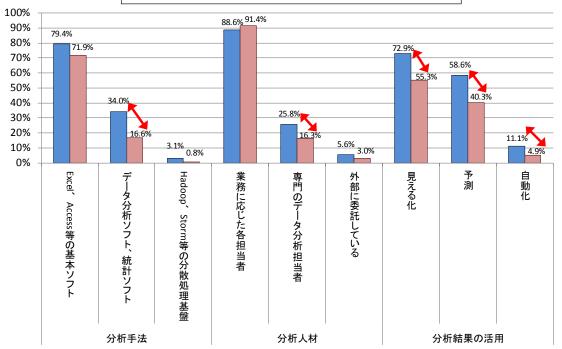
同様に、分析人材について比較すると「業務に応じた各担当者」ではそれほど差がみられなかったものの「専門のデータ分析担当者」では 10%近くの差がみられた。これらのことから企業等において「業務に応じた各担当者」が「Excel、Access 等の基本ソフト」を活用してデータ分析をするという段階から「専門のデータ分析担当者」が「データ分析ソフト、統計ソフト」を活用する段階に分析が高度化することによってデータ活用の効果を得られ易くなるのではないだろうか。

また、分析結果の活用では「見える化」、「予測」、「自動化」のいずれでも比較的差がみられた(図表4-20)。

¹² 他の領域についても検証を行ったが「企画、開発、マーケティング」領域とほぼ同じ結果であった。

図表4-20 効果有無による比較 (分析手法、分析人材、分析結果の活用)

■「企画、開発、マーケティング」に効果のあった企業(n=1,192) ■「企画、開発、マーケティング」に効果のなかった企業(n=763)

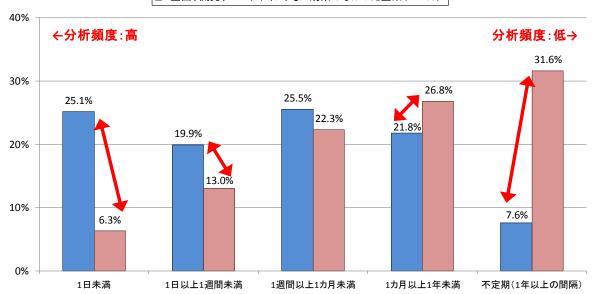


B 分析頻度における比較

分析の頻度の違いが効果を得ている割合とどのような関係になっているのかについて検証を行った。 その結果、データ分析によって効果を得られた企業等の過半数が1カ月未満の頻度で分析を行っているの に対して、効果を得られなかった企業等の過半数が1カ月以上の頻度で分析をしていることがわかった。こ のことから、データ活用の効果を得るためにはある程度短い間隔でデータ分析をすることが必要ではないか と考えられる(図表4-21)。

図表4-21 効果有無による比較(分析頻度)

■「企画、開発、マーケティング」に効果のあった企業(n=1,192) ■「企画、開発、マーケティング」に効果のなかった企業(n=763)



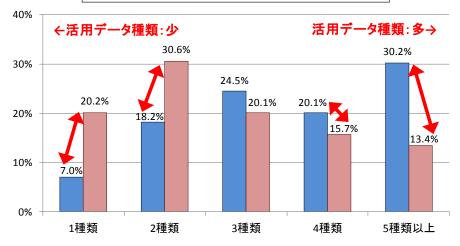
C 分析に活用するデータの種類における比較

分析に活用するデータの種類と効果の有無について比較を行った。

その結果、効果を得られた企業等は、5 種類以上のデータを分析に活用しているという割合が最も高いのに対して、効果を得られなかった企業等の過半数が2種類以下となっている(図表4-22)。

図表4-22 効果有無による比較(分析に活用するデータの種類)

■「企画、開発、マーケティング」に効果のあった企業(n=1,192) ■「企画、開発、マーケティング」に効果のなかった企業(n=763)



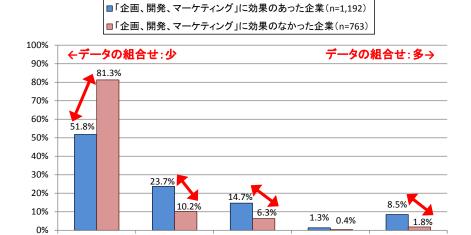
D 分析する際のデータの組合せにおける比較

分析する際のデータの組合せと効果の有無について比較を行った。1 種類(単独)で分析を行うという回

答が効果の有無に係らず最も高くなっているものの、データを組み合わせた分析(2 種類以上)は効果を得られた企業等の方が高い結果となった(図表4-23)。

図表4-23 効果有無による比較(分析する際のデータの組合せ)

1種類 (単独で分析)



3種類

4種類

5種類以上

2種類

(ウ)分析手法、分析人材の重要性

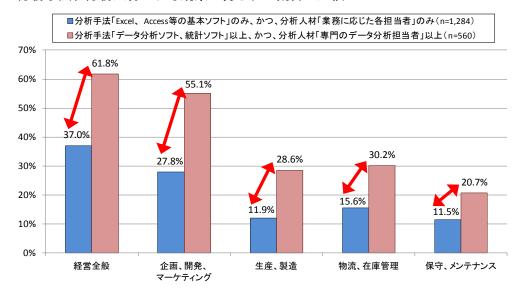
データ活用の効果を得られた企業等はデータ分析の手法や人材、活用するデータにおいて効果を得られなかった企業等よりも進展していることが確認できた。ここでは、分析手法と分析人材の進展が効果を得るために重要であることを確認した。まず、分析手法「Excel、Access 等の基本ソフト」のみ、かつ、分析人材「業務に応じた各担当者」のみのグループと分析手法「データ分析ソフト、統計ソフト」以上¹³、かつ、分析人材「専門のデータ分析担当者」以上¹⁴のグループを作成した。この 2 グループにおいて各領域で効果を得られた企業等の割合を比較した。

その結果、分析の手法、人材が進展しているグループの方がいずれの領域でも高い割合でデータを活用し、効果が得られていることがわかり、分析手法、人材の重要性が確かめられた(図表4-24)。

¹³ 分析手法において「データ分析ソフト、統計ソフト」、「Hadoop、Storm 等の分散処理基盤」のいずれかを回答

¹⁴ 分析人材において「専門のデータ分析担当者」、「外部に委託している」のいずれかを回答

図表4-24 分析手法、分析人材による効果が得られた割合の比較



(エ)計量分析

ここまでみてきたように、効果を得られた企業等と得られなかった企業等に分けて、分析の手法や人材、 分析頻度などを比較すると、効果を得るためには専門のデータ分析人材が多種データを組み合わせた上で高 度な分析手法を駆使し、短い間隔で分析を行うことが、それぞれ重要であることが確認できた。これらのこ とを計量分析(ロジットモデル分析)によって検証した¹⁵。

その結果、分析手法では「データ分析ソフト、統計ソフト」の活用、また「1カ月未満の分析頻度」、「分析に活用するデータの種類」、「分析する際のデータの組合せ」が効果を得るために有意であることが確認できた(図表 4-25)。

15 ロジットモデル分析に用いた変数は以下の通り。

■被説明変数

・データを活用することによる「企画、開発、マーケティング」領域への効果 (1=効果があった、0=効果がなかった)

■説明変数

・Excel、Access 等の基本ソフト (1=活用あり、0=活用なし)・データ分析ソフト、統計ソフト (1=活用あり、0=活用なし)

Hadoop、Storm等の分散処理基盤(1=活用あり、0=活用なし)

・業務に応じた各担当者 (1=データ分析人材である、0=データ分析人材ではない)・専門のデータ分析担当者 (1=データ分析人材である、0=データ分析人材ではない)

・外部へデータ分析の委託 (1=委託している、 0=委託していない)

・分析頻度 (1=1 カ月未満、0=1 カ月以上)

・分析に活用しているデータの種類 (0=0 種類、1=1 種類、2=2 種類、3=3 種類、4=4 種類、5=5 種類以上) ・分析する際のデータの組合せ (0=0 種類、1=1 種類、2=2 種類、3=3 種類、4=4 種類、5=5 種類以上)

・各産業ダミー (1=該当する産業就業者の回答、0=それ以外) ・企業規模ダミー (1=大企業就業者の回答、0=中小企業就業者の回答)

図表4-25 計量分析の結果

	1
被説明変数	「企画、開発、
	マーケティング」
説明変数	に効果あり
	0.198516
定数項	4.261734
	*** 0.000
	0.010473
Excel、Access等の基本ソフト	0.422453
	0.673
	0.063377
データ分析ソフト、統計ソフト	2.709231
	*** 0.007
	-0.036972
Hadoop、Storm等の分散処理基盤	-0.679418
	0.497
	-0.001499
業務に応じた各担当者	-0.042056
	0.966
±==0 =	0.034456
専門のデータ分析担当者	1.300163
	0.194
以かにモデレインフ	-0.001152
外部に委託している	-0.028183
	0.978 0.243360
八七杯卉(1十日十进)	
分析頻度(1カ月未満)	11.193822 *** 0.000
	*** 0.000 0.044209
分析活用データ種類	5.554212
カがんの)一分性規	*** 0.000
	0.044558
分析データの組合せ	5.158378
カガノ グツ心ロビ	*** 0.000
	0.000

それぞれ上から係数推定値、t値、p値

(注)*有意水準10%、**有意水準5%、***有意水準1%

この結果から「Excel、Access 等の基本ソフト」を活用して分析を行うという段階から一歩進んだデータ分析に取り組むことが効果を達成するためには必要であることが確かめられた。また、ビッグデータ時代においては多種多様なデータが高頻度で発生・蓄積されるようになり、それらを有効に活用すべく多様なデータを組み合わせて短い間隔で分析することが求められていると言えるだろう。今回は、「専門のデータ分析担当者」が有意とならなかったが、これは、日本ではまだデータサイエンティストといったデータ分析の専門人材が少ないためと考えられ、今後専門人材が増え、活躍することによって、有意性が表れてくる可能性がある。

第5章 ビッグデータの活用事例

ここでは、ビッグデータを活用することにより効果を得ている企業等の事例を紹介する。

第1節 国内事例

ア ダイドードリンコ(株)

ダイドードリンコ (株) はコーヒー飲料を主力商品とする飲料メーカーである。データを活用することによって自動販売機にて飲料を販売する際の商品サンプルの配置を決定している。その際に、「アイトラッキング・データ」を活用している。アイトラッキング・データとは、被験者が実際の自動販売機にて商品を購入する際にどこを見て、商品を認識しているのかを表すデータである。これまでの消費者アンケート等のデータに加えて、アイトラッキング・データを加えたことにより、消費者行動に関するデータの種類を増やすことができ、分析の効果が上昇した。

その結果、これまで飲料業界で常識とされていた商品サンプルの配列(左上から Z 字型に視線が動くために、左上に人気商品を陳列)を改める結果となり、データ分析の結果をもとに左下に注力のコーヒー商品を

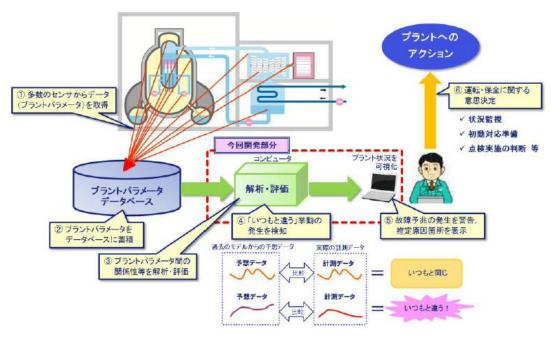
陳列したところ売り上げが増加した。消費者アンケート等のデータとアイトラッキング・データを組み合わせることによってこれまでにない知見と効果が得られたものと考えられる。

課題としては、販売データの集計に時間がかかるため、マーケティング分析のデータと販売データをマッチできていない点があり、自動販売機の販売データと連動できれば大きな効果が得らえる可能性がある。

イ 中国電力(株)

社会インフラである電力事業は安定・安全・安心の確保が社会的な命題となっている。中国電力では、プラントの運転監視用として発電所 (島根2号機) におよそ2,500種類、約3,500のセンサーを設置している。これらの振動や圧力・温度・加速度センサーなどから大量のデータを収集・分析しデータベース化することで、各施設や機器の状態を把握し、正常運転とは異なる動きを早期に検出するシステムをNECと共同で開発し有効性を確認している16。これまでのプラント設計や運用実績から得られた警報システムによる閾値監視では、機器やシステムが故障や異常に移行した段階で検知していたが、本システムでは故障や異常を予兆の段階で早期に検知することが可能である。また、異常原因個所の推定も可能となり、より安全な品質の高い施設の運用の実現が期待できる。つまり、センサーデータを活用して、相関性が強いデータが機器やシステムの正常運転時のデータと異なる動きを「見える化」して故障や異常に移行する前に検出する。本システムにより、機器やシステムの安全性や運用の品質を高める効果が得られると見込んでいる。発電所で得られる様々なセンサーデータを有効に分析・活用することがビッグデータの有効活用という観点から重要である。

図表5-1 故障予兆監視システムの活用例



(出典) 中国電力プレスリリース17

 $^{^{16}}$ 故障予兆監視システムは NEC 独自技術である「インバリアント分析技術」を用いている。 http://jpn.nec.com/press/201405/20140523_01.html

 $^{^{17}}$ http://www.energia.co.jp/press/14/__icsFiles/afieldfile/2014/05/23/p140523-2a.pdf

ウ 富士通(株)

富士通は昭和10年に設立された、日本の総合エレクトロニクスメーカーである。農業経営を支援するためのクラウドサービス「FUJITSU Intelligent Society Solution 食・農クラウド Akisai (アキサイ)」を2012年に提供開始した。農作物の栽培や施設園芸、畜産業務における生産活動や経営を支援するためのアプリケーションを農業生産者、JA、大手の流通業者、自治体などに提供している。

例えば、日本酒「獺祭(だっさい)」の製造元である山口県の旭酒造では、獺祭の原料となる酒造好適米(酒米)「山田錦」の調達安定化を目的として、山田錦の栽培における作業実績や圃場(田んぼ)の各種環境をセンサーデータとして収集・分析し、栽培成績の良かった作業実績を"ベストプラクティス"として活用している。

また、施設園芸では、気象データから生育や収量を予測することにより、温室のコントロールを行い、無駄をなくしたりし、コスト削減につなげることが出来ている。これはセンサーを活用したデータ収集により、複数のデータを組み合わせた分析が可能となった効果であり、データを組み合わせた分析の有効性がうかがえる。

一般的な技術面での課題としてはセンサーの精度、耐久性、価格がある。温室内は温度・湿度が高く、農薬がまかれるためセンサーが壊れやすいという問題があるため、より安く精度と耐久性の高いセンサーが利用できるようになれば、費用対効果を高めることができると考えられる。

図表5-2 センサーデータ等を活用した農業情報サービス

(出典) 富士通

エ (株)IHI

IHI は明治22年に設立された、航空宇宙、エネルギー機器、建機など総合重機メーカである。IHI は宇宙開発、気象観測、農業機械等で培った技術を活かした農業情報サービスの事業実証に取り組んでいる。リモートセンシングによる土地や生産物の情報、ローカルアメダスから気象データ、生産者の日誌、GPS データなどを収集し、情報を農業生産法人などに提供している。2011年に北海道十勝・帯広市の「食と農業」を柱

とした地域産業政策「フードバレーとかち」に参加し、帯広での取り組みを開始している。

リモートセンシングでは、専用のカメラで撮影した画像から植物の活性度合いがはっきり分かり、小麦などの農作物の生育状況を把握することができるので、生育の状態に合わせ、適切な作業を行うことができ、収量の安定化につながっている。

図表5-3 リモートセンシングデータ等を活用した農業情報サービス



(出典)IHI

オ 大阪ガス(株)

大阪ガスは、近畿2府4県の約700万戸にガスを供給している一般ガス事業者である。そのIT部門である情報通信部に、分析力を武器としてビジネスに貢献する専門部署(ビジネスアナリシスセンター)を設置し、社内の関係部署に対してデータ分析によるソリューションを提案し導入するミッションを持たせることで、社内の様々な業務プロセスの改善に繋げている。本センターは、データ分析の専門家であるデータサイエンティスト9名から構成されており、各メンバーは関係部署と連携して分析力による問題解決に取り組み、社内の様々な業務の効率化やサービス向上に大きく貢献している。

例えば、業務用車両の待機拠点を決めるにあたり、自動車メーカーが車載 GPS で収集した詳細な渋滞データを活用することで、効果的な配置を実現している。

力 一般社団法人気象協会

一般財団法人日本気象協会は、気象情報の提供及び防災や環境などにかかる調査コンサルティングを提供する団体であり、2014年から気象情報を経済に活用する事業を展開している。その一環として、経済産業省の「次世代物流システム構築事業費補助金」を活用して、食品メーカー、卸売事業者、小売事業者、関連事業者、有識者等との協業により、気象データ等のビッグデータを活用することによって物流を高度化する取組を実施している。

具体的には、気象データや POS データなどを一箇所に集約し、それらを組み合わせて分析することによって 需要予測の精度を向上させ、予測結果を製造・配送・販売の各社に提供する予定である。 例えば、株式 会社 Mizkan の冷やし中華つゆと、相模屋食料株式会社の豆腐では、 余剰に生産している冷やし中華つゆ生 産量を約 40%(最終生産量比)、豆腐を約 30%削減できることが理論的に示唆された。また、物流分野で排出される二酸化炭素の削減効果を確認できた。

課題としては、プロモーションの実施と連動する市場規模の動きが考慮できていないことがあり、 プロモーション効果を考慮した解析方法が確立することでより効果を高められる可能性がある。

第2節 海外事例

海外における政府・自治体・公共機関等がビッグデータを活用している事例を収集した(図表5-4)。

図表5-4 海外事例一覧

分野	事例の概要
観光	SNS でつぶやかれた口コミを分析することによって、これまで実施していた観光キャンペーンと、観光客が望
	んていたものに食い違いがあることを発見し、キャンペーンに活用している。【韓国】釜山市海雲台区役所
防犯	「昨日までの犯罪発生データから今日・明日の犯罪を予測する」という予測モデルを開発し、重点的にパトロ
	ールする場所や時間を決定している。【アメリカ】カリフォルニア州サンタクルーズ市警察
防犯	過去の犯罪履歴や SNS 上のつぶやきデータなどを分析することによって、近い将来に犯罪を起こしそうな人物
	を予測している。【イギリス】ロンドン警視庁
行政	行政機関内にある複数のシステムからのデータを統合したうえで、パフォーマンス分析や各種指標のリアルタ
	イムな公開を実施し、市民サービスの向上に役立てている。【アメリカ】ボストン市
行政	不正発見の分析モデルを開発することによって、不正な納税逃れを発見し、適正な税収の確保に活かしている。
	【オーストラリア】クイーンズランド州財政局
医療・福祉	国民 ID を活用し、国民の診療や投薬の記録を国全体で管理することによって効率的な診療や適切な医療資源
	の配置等に活用している。【インド】インド健康情報管理機関
医療・保険	患者や健康保険組合員の過去の投薬・診療歴を分析することによって、重症化する可能性のある予備軍を検知
	している。予防ケアを推奨することによって高騰する医療費の軽減に取り組んでいる。【ドイツ】ドイツ健康
	保険組合
教育	履修状況データを分析することによって、早期の学生指導に活用し、中途退学の防止や学生の育成に活用して
	いる。【アメリカ】ケンタッキー大学
教育	学生の成績や学校環境、聞き取り調査などのデータを分析し、定量的な学校評価を実施することによって教育
	の質を改善し、退学率の減少に取り組んでいる。【アメリカ】ニューヨーク市
その他	国際原油価格と一般消費者が購入するガソリン価格との間には、通常1~2週間の時差があるため、国際原油
	価格の変動から消費者価格に反映される時期やその幅を予測し、消費者等に提供している。【韓国】韓国石油
	公社

収集した事例より、特徴的な取り組みを紹介する。

ア 【韓国】釜山市海雲台区役所

釜山市の海雲台(ヘウンデ)は、韓国で人気がある避暑地の1つである。毎年夏になると多くの観光客が訪れる。これまで、観光キャンペーンでは釜山の名物である「パジョン」、「豚のクッパ」といった伝統食を観光客向けに宣伝していた。また、宿泊施設としてホテルやモーテル(自動車旅行者のための簡素なホテル)を観光客向けに紹介していた。

観光客の利便性を高めるために、「ビッグデータ分析チーム」を設置し、SNS でつぶやかれた海雲台関連の口コミを分析した。その結果、観光客が釜山で食べたがっていた食べ物は全国どこにでもある「刺身」、「チゲ」、「寿司」だった。また、「立派なレストランよりは屋台で食事をしたい」という意見が多いことも分かった。宿泊施設についても「ゲストハウス」の方が人気であることが判明した。このように口コミ分析によって、区役所や市が実施していた観光キャンペーンと、実際に観光客が望んでいるものに食い違いがあることを発見。一部の声しか反映しない「卓上行政」から脱却するとともに、観光客が関心を持たない情報について PR するような観光 Web サイトに無駄な予算を使わなくて済むようになった。

イ 【アメリカ】カリフォルニア州サンタクルーズ市警察

サンタクルーズ市警察では過去の犯罪履歴と現在の環境データを合わせることによって、近日中に犯罪が 発生する場所・時間を予測し、その日に重点的にパトロールする場所や時間を決めている。

これまでは、犯罪に関するデータとして犯罪の種類や発生時間、発生場所(1万1000件/年)、通報記録(10万5000件/年)をデジタルデータとして蓄積しているのみだったが、サンタクララ大学、カリフォルニア大学と協力し、犯罪発生予測モデルを構築した。そのモデルでは、犯罪履歴だけではなく、環境要素(「その場所の犯罪発生率」、「過去に犯罪を犯した人物の有無」、「街灯の稼働状況」、「バーやナイトクラブの有無や営業時間」)等を用いている。予測モデルを活用した結果、サンタクルーズ市内での犯罪発生件数が2012年は前年比6%減少、2013年は前年比11%減少したというだけではなく、犯罪発生場所の予測に基づいて警官をその周辺に配置することで犯罪を予防、犯罪発生後の逮捕までの時間を短縮、ベテラン刑事でも分からなかった「気付き」を警官に与えてくれる、といった効果が得られている。

ウ 【イギリス】ロンドン警視庁

ロンドン警視庁では過去の犯罪履歴や SNS 上のつぶやきデータなどを分析することによって、近い将来に犯罪を起こしそうな人物を予測することに取り組んでいる。

例えば、ある暴力団のメンバーが別の暴力団のメンバーをののしるような発言を繰り返し SNS に投稿した場合、その投稿および内容に関するデータを収集し、収集したデータを過去 4 年間の犯罪データに照らし合わせ、暴力団メンバーの中で誰が近い将来に犯罪を犯す危険性があるのかを予測するというものである。現在は実証実験中であるが効果が期待されている。

工 【韓国】韓国石油公社

国際原油価格と一般消費者が購入するガソリン価格との間には、通常 1~2 週間の時差がある。国際原油価格の変動から消費者価格に反映される時期やその幅を予測し、消費者等に提供している。これまでは、全

国給油所の10%をサンプリングし、公社の職員が1つ1つガススタンドに電話をかけ、国内原油価格について調査していたが、予測結果の精度から活用が難しかった。

そこで、同公社がシンガポール市場で発表する国際原油価格や時期別の為替相場、それによって変化した国内 1万 2500 カ所あまりの給油所のガソリン価格に関するデータを収集、消費者価格に影響を与える複数の変数データを加えて価格予測モデルを作成した。その結果、予測の精度は99.48%~100%と精度が向上し、十分活用できるようになった。今後は、ガソリンや軽油以外の油種についての情報も提供、また地域別の予測価格も公開し消費者らに活用させる計画である。

第6章 ビッグデータ活用の実態と将来像

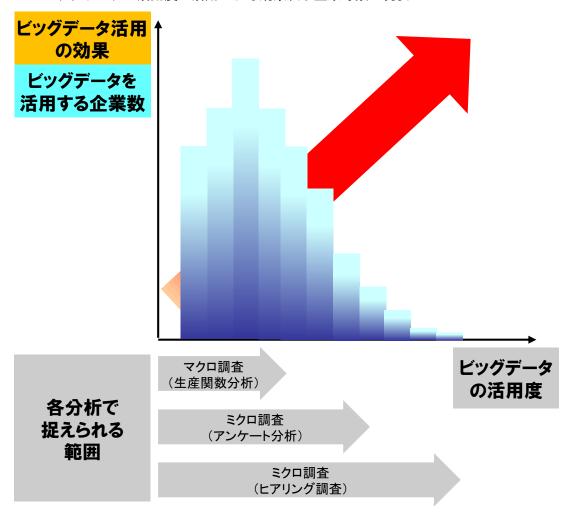
第4章における企業を対象としたミクロ調査の結果をみると、ビッグデータ活用による効果を得ている企業等には活用するデータの種類が多い企業等や分析頻度が高い企業等が多く、同様に分析手法が高度な企業等(データ分析ソフトや統計ソフトを活用したりHadoopやStorm等の分散処理基盤を活用したりする企業等)も多いことも分かる。これはデータ活用の高度化を進めることで企業等が新たな付加価値を得られることを示唆していると言えるだろう。

一方、第3章における日本の全産業を対象としたマクロ調査では、業務データや顧客等とコミュニケーションに関わるデータ等従来から利用されてきたデータの流通量増加が経済成長にプラスの影響を与えることが確認されたものの、M2M 等の近年注目されるようになったデータ流通量の増加が経済成長にプラスの影響を与えることは確認できなかった。第5章のビッグデータ活用事例をみると、M2M 等の新しいデータの方が従来から利用されてきたデータよりも高度に活用され、より多くの付加価値を生むように感じられるが、これはマクロ調査の結果とは逆である。この背景には、データ活用を高度に行っている企業がまだまだ少ないために、マクロ調査ではとらえられないことがあると考えられる。特に Hadoop や Storm 等の分散処理基盤を活用している企業はミクロ調査でみると全体の 1.1%にしかすぎず、最先端の高度なビッグデータ活用を行っている企業はまれな存在だといえるだろう。この仮説を図に示したものが図表 6-1 である。

図表6-1のグラフの横軸はビッグデータの活用度を示しており、赤い矢印は縦軸をビッグデータ活用の効果を取った場合には活用度が高まるほど効果が高いというミクロ調査から示唆される右肩上がりの関係を示している。一方、青い棒グラフは縦軸に企業等数を取った場合の分布を示しており、比較的活用度の低い部分の企業等数が最も多く、それより活用度が低くなる又は高くなるにつれて企業等数が少なることを示している。Hadoop や Storm 等の分散処理基盤を活用する企業等はグラフの右の裾野に位置し、非常に数が少ないといえる。このような関係がある場合、マクロ調査の生産関数分析では企業等数が多い部分までしかとらえられない。これがグラフ下の灰色の矢印で示したことである。その下の矢印は、ミクロ調査ならばマクロ調査よりはデータ活用度が高い企業等までを対象として、データ活用とそれによる効果をとらえることができることを示している。そして、一番下の矢印は、Hadoop や Storm 等の高度なデータ活用を行う企業等についてはアンケート調査を行っても全体の1%程度とまだ少ないために、ヒアリング調査でとらえることが必要だということを示している。

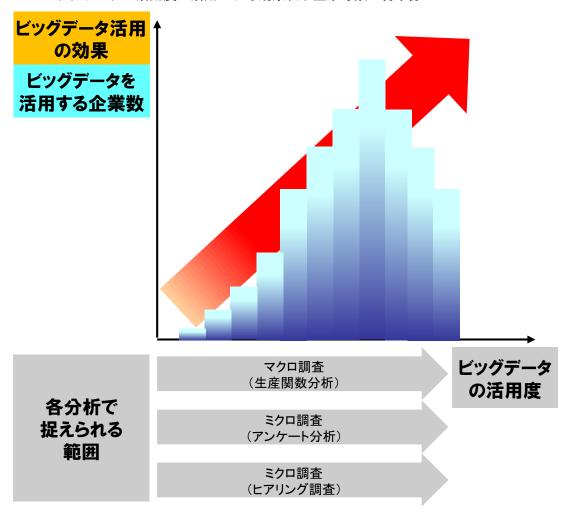
このように、ビッグデータ活用度が高い企業等ほど得られる効果も高いが、まだ高度なビッグデータ活用 を行っている企業等は少ないというのが我が国企業等のビッグデータ活用の実態ではないだろうか。

図表6-1 ビッグデータの活用度と活用による効果及び企業等数の現状



しかし、我が国の企業等に流通するデータ量は日々増大し、それを活用するソリューションの研究・提供も拡大を続けている。今後、企業等のデータ活用が進展していくならば、図表6-1に示した企業等の分布は右へとシフトしていくだろう。そのような将来像を示したのが図表6-2である。これはM2M等の新しいデータ活用やHadoop、Storm等の分散処理基盤の活用等が大多数の企業等に広がり、それらの企業等でデータ活用の効果が享受される状況を示している。そのような状況になれば、ミクロ調査のみならずマクロ調査でもビッグデータ活用の効果が確認され、ビッグデータ活用が我が国の経済成長に貢献するという証拠が得られるようになるはずである。

図表6-2 ビッグデータの活用度と活用による効果及び企業等数の将来像



参考資料

I アンケート調査票

【プレ調査】

ICTサービスに関する利用動向調査

ICTサービスに関する調査 ご協力のお願い

このたび、NTTコムオンライン・マーケティング・ソリューション株式会社では、総務省(情報通信国際戦略局 情報通信政策課 情報通信経済室)からの請負により「ICTサービスに関する調査」を実施することになりました。

この調査は、昨今の民間企業や医療機関におけるICTサービスの利用状況について実態を把握し、今後の企業等におけるICTの利活用を推進するための施策について検討をおこなうための基礎資料とすることを目的としております。

皆様には、調査の趣旨をお汲みとりいただき、ぜひ調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

お答えいただきました内容は、すべて統計的な数字としてまとめますので、個人のご意見やお名前が出るなどのご迷惑をおかけすることは決してございません。

ご多忙中、誠に恐縮には存じますが、ぜひご回答いただきますようお願い申し上げます。

あなたの勤務先・組織(以下、貴社とも表示)の業種、規模、通信網・通信システムの構築状況について何います。

SQ1

貴社の業種について、当てはまるものを 1つご回答ください。 🛛 ひとつだけ

- ○農林水産業
- ○鉱業
- ○製造業
- (※)製造業は、「パルプ・紙・木製品」、「一般機械」、「飲食料品」、「化学製品」、「精密機械」、「石油・石炭製品」、「繊維製品」、「鉄鋼・非鉄・金属製品」、「電気・情報・通信機器」、「電子部品」、「輸送機械」、「窯業・土石製品」、「その他の製造工業製品」が該当します。
- ○建設業
- ○電力・ガス・水道業
- ○商業
- ○金融・保険業
- ○不動産業
- ○運輸
- ○情報通信業
- (※) 新聞・出版・放送関連にお勤めの方は、「情報通信業」をお選びください。
- ○医療(病院)
- (※) 病床数20以上の入院施設を備える医療機関。
- (*)この調査では、病院に歯科専門医院は含みません。歯科専門医院は「医療(歯科専門医院)」をご回答ください。
- ○医療(診療所)
- (※) 病床数19以下の入院施設を備える医療機関、または入院施設がない医療機関。
- (*) この調査では、診療所に歯科専門医院は含みません。歯科専門医院は「医療(歯科専門医院)」をご回答ください。
- ○医療(歯科専門医院)
- 医療 (その他)
- (*) 保健・福祉関連にお勤めの方は、「医療(その他)」をお選びください。
- ○サービス業
- (*) 研究機関、教育関連、飲食店にお勤めの方は、「サービス業」をお選びください。
- (※) 民間および公的研究機関・組織にお勤めの方は、「サービス業」をお選びください。
- [○]その他
- (*) 政府・地方公共団体・各種法人・各種協同組合・団体等にお勤めの方は、「その他」をお選びください。

- (*) 本社及び支店・事業所をすべて合計した常勤従業員数をご回答ください。
- (*) 常勤のパート・アルバイト、派遣社員等も含みます。

費社全体(※)「賃社全体」では、本社及び 支店、支社、事業所をすべて合計した常勤従業			
5人以上~10人未満 ○ 10人以上~50人未満 ○ 50人以上~300人未満 ○ 300人以上~500人未満 ○ 500人以上~1,000人未満 ○ 1,000人以上~2,000人未満 ○ 2,000人以上~3,000人未満 ○ 3,000人以上~5,000人未満 ○ 5,000人以上~30,000人未満 ○ 10,000人以上~30,000人未満 ○ 30,000人以上~50,000人未満 ○ 30,000人以上~50,000人未満 ○	回答方向	支店、支社、事業所をすべて合計した常勤従業 員数をご回答ください。親会社、子会社、グル	いる事業所の常勤従業員数をご回答ください。 勤務されている事業所以外の支店、支社、親
10人以上~50人未満	5人未満	0	0
50人以上~100人未満	5人以上~10人未満	0	0
100人以上~300人未満	10人以上~50人未满	0	0
300人以上~500人未満	50人以上~100人未満	0	0
500人以上~1,000人未満	100人以上~300人未满	0	0
1,000人以上~2,000人未满	300人以上~500人未満	0	0
2, 000人以上~3, 000人未満	500人以上~1,000人未満	0	0
3, 000人以上~5, 000人未满	1,000人以上~2,000人未满	0	0
5, 000人以上~10, 000人未满	2,000人以上~3,000人未満	0	0
10,000人以上~30,000人未满	3,000人以上~5,000人未満	0	0
30,000人以上~50,000人未满	5,000人以上~10,000人未満	0	0
	10,000人以上~30,000人未満	0	0
50,000人以上~	30,000人以上~50,000人未満	0	0
	50,000人以上~	0	0

貴社全体の具体的な人数	
貴社の具体的な人数	
正確な人数が不明な方も、	なるべく具体的な人数をご記入ください。

ここからは、貴社における通信網・通信システム(ICTシステム)の構築状況についてお伺いします。

SQ3

貴社ではコンピュータを利用した通信網を構築していますか。企業内通信網(※1)、企業間通信網(※2)のそれぞれについて当てはまるもの1つをご回答ください。 図 ひとつだけ

(*1) 同一構内における通信網や、同一企業の本社・支社間及び事業所間の通信網のことを指します。子会社、グループ会社との通信網は含みません。

(st2)他企業との通信網を指します。子会社、グループ会社との通信網もこれに含みます。

回答方向	企業內通信網	企業間通信網
全社的に構築している	0	0
一部の事業所又は部門で構築している	0	0
構築してないが、今後構築する予定がある	0	0
構築していないし、今後構築する予定もない	0	0

次に挙げるICTサービス・システムのうち、導入・利用しているものを、1年前と現在について、すべてご回答ください。 🔯 🗤 🗸 つても

*お勤めの組織・企業が変更になった方は現在の組織・企業についてご回答ください。

*各サービス・システムの詳細については説明文をご参照ください。

回答方向	1年前	現在
固定電話(音声) 固定電話:業務で利用されているものに限る。		
携帯電話(音声) (※)スマートフォン、PHSを含む携帯電話:スマートフォン、PHSを含む。業務での通 話に利用されているものに限る。		
電子メール 電子メール:業務で利用されているものに限る。フリーメールソフトの利用も含む。		
POSシステムPOSシステム(point of sales system / 販売時点情報管理システム):ストアコントローラー、店舗売上管理コンピュータ、POS対応レジスタ(POSターミナル)などにより物品販売の売上集計・管理するシステム。		
電子商取引サイト(ECサイト)の開設電子商取引サイト(ECサイト)の開設: インターネットを用いて財やサービスの受発注を行う商取引のサイトの開設。Amazonや楽天など大手ネット通販会社での開設を含む。		
電子商取引サイト (ECサイト) における販売記録の保存 電子商取引サイト (ECサイト) における販売記録の保存:電子商取引にて顧客に商品、サービスを販売した際の販売記録(日時、商品・サービス、数量等)を取得し保存すること。		
自社ホームページ開設自社ホームページ(以下、HP)の開設:インターネット上の自社 サイトの開設。FacebookなどのSNS上の自社公式アカウントページは除く。		
自社ホームページへのアクセスログ、閲覧記録の収集		
Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き込まれる投稿記事の取得 Blog、SNS等の口コミ情報や自社サイトへ書き込まれる投稿記事の取得: Blog記事、Facebook、Twitterで発言されるコメントやつぶやき(自社への書き込みや自社に対するコメントには限定しない)の取得。		
コールセンターの利用(外部委託含む)コールセンターの利用:電話による顧客対応業務および問い合わせ窓口の開設。コールセンターを外部委託(アウトソーシング)している場合も含む。		
CTT音声ログの収集CTT音声ログの収集: コールセンターにおいて、CTI (Computer Telephony Integration、電話やfaxをコンピュータシステムに統合する技術) システムを利用した通話で取得した音声データのログ (録音) 。		
GPSデータを利用したシステムGPS(Global Positioning System / 全地球測位システム)を利用したシステム:衛星からの信号をGPS受信機で受け取り、位置情報を認識・管理するシステムまたはサービス(車両の位置情報に基づく進行管理など)。		
RFIDデータを利用したシステムRFID(Radio Frequency Identification / 無線による個体識別システム)を利用したシステム:交通系ICカード等のように、無線チップで人やモノを識別・管理するシステムまたはサービス(入退室管理、物流現場での入出庫管理など)。		
気象データを利用したシステム (*)テレビ、新聞などで報道される気象予報は該当しません 気象データを利用したシステム:各地域の天気や地震、台風進路などの気象情報および警報注意報などの防災情報を配信サービス等を通じて取得するシステムやサービス(テレビ、新聞などで報道される気象予報は該当しません)。		
交通量・渋滞情報を利用したシステム交通量・渋滞情報を利用したシステム:道路交通情報(プローブ情報) やVICS(Vehicle Information and Communication System)による 渋滞や交通規制などの道路交通情報を利用したシステムまたはサービス。		
動画・映像視聴ログ、閲覧記録の収集 動画・映像視聴ログ、閲覧記録の収集:自社ホームページや動画投稿サイト(Youtube等)に掲載・投稿した動画の視聴ログ収集。		
監視力メラ 監視カメラ:防犯や工場・農場などの監視・観測のために設置したカメラ。		
センサーを利用したシステムセンサーを利用したシステム:各種(温度、湿度、速度、ジャイロ等)センサーから生成されるデータを収集し、業務等に活用するシステム。 GPS、RFIDを利用してデータを受信するシステムは含まない。		
いずれも導入・利用していなかった		
いずれも導入・利用していない		

以下の選択肢について1年前と現在に導入・利用していたものをすべてご回答ください。 🔯 いくつでも

回答方向	1年前	現在
顧客データの電子媒体(エクセルや専用ソフト等)への入力・管理顧客デ ータとは、顧客(法人、消費者等)の基本的な情報(氏名、住所、電話番 号等)※販売記録など1顧客に複数生成されるものは含まない。		
経理データや会計データの電子媒体 (エクセルや専用ソフト等) への入力・管理経理データとは、仕入・支払・請求等を行う際に作成される情報。		
業務日誌・日報を電子媒体で作成(サイボウズ等のグループウェアで業務日誌を作成する場合も含む)業務日誌・日報とは、社員が業務や営業の内容等を日誌・日報として作成するもの。		
いずれも導入・利用していなかった		
いずれも導入・利用していない		

SQ6

以下の選択肢について、貴院、貴診療所で導入・利用しているものを、1年前と現在について、すべてご回答ください。 M3. いくつでも

回答方向	1年前	現在
電子レセプト電子レセプトとは、医療機関や薬局から保険者(市町村や健康保険組合等)に請求する医療報酬の明細書。		
電子カルテ電子カルテとは、患者を診察した際の記録を電子的に記録したもの。		
画像を用いた診断(画像診断)画像を用いた診断とは、各種画像診断装置(レントゲン、CTスキャン、MRI等)を使った診断。		
いずれも導入・利用していなかった		
いずれも導入・利用していない		

ここからはデータの件数についてお伺いします。

SQ7

次にあげる各種データの1ケ月間における登録件数又は取得件数をそれぞれご回答ください。 1 ひとつだけ

- ※顧客情報データについては、法人や消費者、政府、法人以外の組織などの全てを含みます。
- *経理情報データとは、支払・売上・入金・出金伝票だけでなく契約・検収・請求などの手続きに係るデータを含みます。
- *POSシステムより取得したデータについては、国内だけでなく海外から取得するデータも含みます。
- ※動画・映像視聴ログ、閲覧記録データについては、自社ホームページだけでなく外部サイトに掲載した動画のログも含みます。

回答方向	顧客情報データ	経理情報データ	POSシステムよ り取得したデー タ	業務日誌・日報データ	電子商取引サイト (ECサイト) における販売 記録データ	Blog、SNS等の 口コミ情報や自 社ホームページ へ書き込まれる 投稿記事データ	動画・映像視聴 ログ、閲覧記 録データ
30件未満	0	0	0	0	0	0	0
30件以上~50件未满	0	0	0	0	0	0	0
50件以上~100件未 満	0	0	0	0	0	0	0
100件以上~300件未 満	0	0	0	0	0	0	0
300件以上~500件未 满	0	0	0	0	0	0	0
500件以上~1,000 件未満	0	0	0	0	0	0	0
1,000件以上 ~3,000件未満	0	0	0	0	0	0	0
3,000件以上 ~5,000件未満	0	0	0	0	0	0	0
5,000件以上 ~10,000件未満	0	0	0	0	0	0	0
10,000件以上 ~30,000件未満	0	0	0	0	0	0	0
30,000件以上 ~50,000件未満	0	0	0	0	0	0	0
50,000件以上 ~100,000件未満	0	0	0	0	0	0	0
100,000件以上	0	0	0	0	0	0	0

次にあげる各種データの1日における取得件数又は受信件数をそれぞれご答えください。 🔯 ひとつだけ

*CTI音声ログデータについては、発信(アウトバウンド)は除きます。

※気象データについては、テレビ、新聞などで報道される気象予報は該当しません。

回答方向	CTI音声ログデータ	自社ホームページへの アクセスログ、閲覧記録データ	気象データ
10件未満	0	0	0
10件以上~30件未満	0	0	0
30件以上~50件未満	0	0	0
50件以上~100件未満	0	0	0
100件以上~300件未満	0	0	0
300件以上~500件未満	0	0	0
500件以上~1,000件未満	0	0	0
1,000件以上~3,000件未満	0	0	0
3,000件以上~5,000件未満	0	0	0
5,000件以上~10,000件未満	0	0	0
10,000件以上~30,000件未満	0	0	0
30,000件以上~50,000件未満	0	0	0
50,000件以上~100,000件未満	0	0	0
100,000件以上	0	0	0

SQ9

次にあげる各種データを取得する機器は何台程度ご利用されていますか。それぞれご回答ください。 🙋 ひとつだけ

※GPSデータについては、GPSデータを受信する機器を搭載した車両や船舶などの乗り物と携帯電話などのICT機器について全てを含みます。

*RFIDデータについては、RFIDリーダー・ライターの台数をお答えください。

※センサーより取得したデータについては、センサーデータを受信する機器の台数をお答えください。

回答方向	GPSデータ	RFIDデータ	交通量・渋滞情報デ ータ	監視カメラより取得 したデータ	センサーより取得し たデータ
10台未満	0	0	0	0	0
10台以上~30台未満	0	0	0	0	0
30台以上~50台未満	0	0	0	0	0
50台以上~100台未満	0	0	0	0	0
100台以上~300台未満	0	0	0	0	0
300台以上~500台未満	0	0	0	0	0
500台以上~1,000台未満	0	0	0	0	0
1,000台以上~3,000台 未満	0	0	0	0	0
3,000台以上~5,000台 未満	0	0	0	0	0
5,000台以上~10,000台 未満	0	0	0	0	0
10,000台以上~30,000 台未満	0	0	0	0	0
30,000台以上	0	0	0	0	0

次にあげる各種データの<u>1日</u>あたりの受信頻度をそれぞれご回答ください。(回答はひとつだけ) 👧 ひとつだけ

- ※1回の通信=1件とお考えください。
- *複数台の機器を使用している場合は、1台あたりの受信頻度をお答えください。

回答方向	GPSデータ	RFIDデータ	交通量・渋滞情報デ ータ	監視カメラより取得 したデータ	センサーより取得し たデータ
1日 (24時間) に1件	0	0	0	0	0
12時間に1件	0	0	0	0	0
6時間に1件	0	0	0	0	0
3時間に1件	0	0	0	0	0
1時間に1件	0	0	0	0	0
30分に1件	0	0	0	0	0
15分に1件	0	0	0	0	0
5分に1件	0	0	0	0	0
1分に1件	0	0	0	0	0
30秒に1件	0	0	0	0	0
ほぼ常時受信している	0	0	0	0	0

SQ11

次にあげる項目の<u>従業員1人あたり1日平均</u>着信数又は受信数をそれぞれご回答ください。**図**ひとつだけ

- *業務上の利用用途に限ってご回答ください。
- ※企業外と企業内からの着信・受信の総計でご回答ください。

回答方向	固電電話着信数	携帯電話着信数	電子メール受信数
5件未満	0	0	0
5件以上~10件未満	0	0	0
10件以上~20件未満	0	0	0
20件以上~30件未満	0	0	0
30件以上~50件未満	0	0	0
50件以上~100件未満	0	0	0
100件以上~300件未満	0	0	0
300件以上~500件未満	0	0	0
500件以上~1,000件未満	0	0	0
1,000件以上~3,000件未満	0	0	0
3,000件以上~5,000件未満	0	0	0
5,000件以上~10,000件未満	0	0	0
10,000件以上~30,000件未満	0	0	0
30,000件以上~50,000件未満	0	0	0
50,000件以上~100,000件未満	0	0	0
100,000件以上	0	0	0

SQ12

次にあげる項目の1ヵ月における件数をそれぞれご回答ください。 💆 ひとつだけ

回答方向	電子レセプトデータの登録件数	電子カルテデータの作成件数	画像(レントゲン画像やCTスキャン画像、MRI画像等)を用いた診断(画像診断)の実施件数
0件	0	0	0
1件以上~10件未満	0	0	0
10件以上~30件未満	0	0	0
30件以上~50件未満	0	0	0
50件以上~70件未満	0	0	0
70件以上~100件未満	0	0	0
100件以上~300件未満	0	0	0
300件以上~500件未満	0	0	0
500件以上~700件未満	0	0	0
700件以上~1,000件未満	0	0	0
1,000件以上~3,000件未満	0	0	0
3,000件以上~5,000件未満	0	0	0
5,000件以上~7,000件未満	0	0	0
7,000件以上~10,000件未満	0	0	0
10,000件以上	0	0	0

【本調査】

以降の設問は、プレ調査で現在利用・実施している/過去に利用・実施していたと回答された情報通信サービス・システムの利用状況についてお伺いします。設問をよくご覧になってお答えください。

また、以降の設問は、あなたの勤務されている企業についてご回答ください。 支店や支社に勤務されている場合も企業全体について ご回答ください。 「従業員1人あたり」について回答いただく設問については、常勤のパート・アルバイト、派遣社員等も含めてご回答ください。

以降、お勤め先のICTサービスについて、具体的な数値をお伺いする設問が続きます。詳しい数値が不明な場合は、おおよその数値を お答えください。

Q1

プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。 図 いくつでも

※経営戦略、事業戦略の策定(例):売上データ等の社内情報や統計情報等の社外情報幅広く収集・分析することによって売上への影響等を予測し、注力事業の決定や戦略立案を行なう。

*顧客や市場の調査、分析(例):顧客データ、販売データ、SNSへの書き込みデータなどから消費傾向を分析し、ニーズや企業への評価を把握する。

*商品・サービスの品質向上(例):設備や製品にセンサー等を取り付けて利用状況を収集し、故障や部品の交換時期等を予測する。 それによってきめ細やかな保守・メンテナンスを行なう。

*経営管理(例):経理データや売上データ、また各部門からあがってくるデータを分析してこれまでよりも短時間で予実管理を行なう。

回答方向

経営戦略、 顧客や市場の 事業戦略の策定 調査・分析

顧客や市場の 商品・サー調査・分析 品質向上

商品・サービスの 経営管理

これらの目的で は 活用していない (いなかった)

	a decido	田女	a decido	田女	a Arrito	四大	a decido	田女	a decido	四女
	1年前	現在								
固定電話より取得した音声データ										
携帯電話より取得した音声データ (※) スマートフォン、PHSから取得したデータ も含む										
電子メールより取得したデータ										
POSシステムより取得したデータ										
電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録データ										
自社ホームページへのアクセスログ、閲覧 記録データ										
Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き込まれる投稿記事データ										
CTI音声ログデータ										
GPSデータを利用したシステムより取得し たデータ										
RFIDデータを利用したシステムより取得し たデータ										
気象データを利用したシステムより取得したデータ (※) テレビ、新聞などで報道される気象予報は該当しません										
顧客情報データ										
経理情報データ										
業務日誌・日報データ										
交通量・渋滞情報システムより取得したデ ータ										
動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ										
監視カメラより取得したデータ										
センサーログデータ										
電子レセプトデータ										
電子カルテデータ										
画像(レントゲン画像やCTスキャン画像、 MRI画像等)を用いた診断(画像診断)										
	1年前	現在								

回答方向

Q1でお答えいただいた「経営戦略、事業戦略の策定」「顧客や市場の調査・分析」「商品・サービスの品質向上」「経営管理」以外に、ブレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。 🛐 いくつでも

- ※内部統制強化(例):経理データや業務日誌等から不正の可能性や兆候のある取引を事前に検知し、内部統制を強化する。
- *業務の効率化(例):RFIDやセンサーを取り付け稼働状況や位置情報を収集し、そのデータを活用することによって業務プロセスの効率化・最適化を行なう。
- ※基礎研究、学術研究(例):センサーなどから収集される大規模データを有効活用するための研究開発を行なう。
- *在庫圧縮、最適供給(例):販売データや気象データなどから需要予測を行ない、生産・出荷量の調整を行う。また、RFIDやセンサーを取り付けてリアルタイムに在庫状況を把握する。

回答方向	Þ	羽部統 制	強化	業務σ)効率化		赞研究、 所研究		E庫圧縮、 景適供給	その他		
	1年前	現在	1年前	現在	1年前	現在	1年前	現在	1年前	現在	1年前	現在
固定電話より取得した 音声データ												
携帯電話より取得した 音声データ(※)スマ ートフォン、PHSから 取得したデータも含む												
電子メールより取得し たデータ												
POSシステムより取得 したデータ												
電子商取引サイト(EC サイト)における販売 記録データ												
自社ホームページへの アクセスログ、関覧記 録データ												
Blog、SNS等の口コミ 情報や自社ホームペー ジへ書き込まれる投稿 記事データ												
CTI音声ログデータ												
GPSデータを利用した システムより取得し たデータ												
RFIDデータを利用した システムより取得し たデータ												
気象データを利用した システムより取得し たデータ (※) テレビ 、新聞などで報道され る気象予報は該当しま せん												
顧客情報データ												
経理情報データ												
業務日誌・日報データ												
交通量・渋滞情報シス テムより取得したデー タ												
動画・映像視聴ログ、 閲覧記録データ												
監視カメラより取得し たデータ												
センサーログデータ												
電子レセプトデータ												
電子カルテデータ												
画像(レントゲン画像 やCTスキャン画像、 MRI画像等)を用いた 診断(画像診断)												

 1年前
 現在
 1年前
 現在
 1年前
 現在

1年前 現在

1年前

ここからは、「受け取るデータの増減」についてお何いします。

03

貴社が受け取るデータ量は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。 🔯 ひとつだけ

						はまままれ				
回答方向	100% 以上 (2倍 以上) 増加した	50%以上 ~ 100% 未満 増加した	30%以上 〜 50%未満 増加した	10%以上 〜 30%未満 増加した	5%以上 〜 10%未満 増加した	ほぼ変化 (5%未 満の増或 いは、 5%未満 の滅少)	5%以上 〜 10%未満 減少した	10%以上 〜 30%未満 減少した	30%以上 〜 50%未満 減少した	50%以上 〜 100% 未満 減少した
固定電話より取得した音声デ ータ	° %	0	0	0	0	0	0	0	0	0
携帯電話より取得した音声データ(※)スマートフォン、 PHSから取得したデータも 含む	O 	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電子メールより取得したデー タ	°%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
POSシステムより取得し たデータ	%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録データ	° '%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自社ホームページへのアクセ スログ、閲覧記録データ	<u> </u>	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Blog、SNS等の口コミ情報 や自社ホームページへ書き込 まれる投稿記事データ	° %	0	0	0	0	0	0	0	0	0
CTI音声ログデータ	° %	0	0	0	0	0	0	0	0	0
GPSデータを利用したシス テムより取得したデータ	° %	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RFIDデータを利用したシス テムより取得したデータ	%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
気象データを利用したシステムより取得したデータ (※) テレビ、新聞などで報道される気象予報は該当しません	%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
顧客情報データ	%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経理情報データ	° %	0	0	0	0	0	0	0	0	0
業務日誌・日報データ	%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交通量・渋滞情報システムよ り取得したデータ	O 	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ	%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
監視カメラより取得したデー タ	%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
センサーログデータ	° %	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電子レセプトデータ	%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電子カルテデータ	° %	0	0	0	0	0	0	0	0	0
画像(レントゲン画像やCT スキャン画像、MRI画像等) を用いた診断(画像診断)	%	0	0	0	0	0	0	0	0	0

貴社が受け取る<u>データ件数</u>は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。 **3** ひとつだけ

回答方向	100% 以上 (2倍 以上) <mark>増加</mark> した	50%以上 ~ 100% 未満 増加した	30%以上 〜 50%未満 増加した	10%以上 〜 30%未満 増加した	5%以上 〜 10%未満 増加した	ほぼ変化 なし (5%未 満の増加 、或 いは、 5%未満 の滅少)	5%以上 〜 10%未満 減少した	10%以上 〜 30%未満 減少した	30%以上 〜 50%未満 減少した	50%以上 ~ 100% 未満 滅少した
固定電話より取得した音声データ	° %	0	0	0	0	0	0	0	0	0
携帯電話より取得した音声データ(※)スマートフォン、 PHSから取得したデータも 含む	° %	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電子メールより取得したデータ	° %	0	0	0	0	0	0	0	0	0
POSシステムより取得し たデータ	%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録データ	%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自社ホームページへのアクセ スログ、閲覧記録データ	%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Blog、SNS等の口コミ情報 や自社ホームページへ書き込 まれる投稿記事データ	%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
CTI音声ログデータ	%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
GPSデータを利用したシス テムより取得したデータ	%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RFIDデータを利用したシス テムより取得したデータ	° %	0	0	0	0	0	0	0	0	0
気象データを利用したシステムより取得したデータ (*) テレビ、新聞などで報道される気象予報は該当しません	° %	0	0	0	0	0	0	0	0	0
顧客情報データ	°	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経理情報データ	° %	0	0	0	0	0	0	0	0	0
業務日誌・日報データ	%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交通量・渋滞情報システムよ り取得したデータ	%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動画・映像視聴ログ、閲覧記 録データ	° %	0	0	0	0	0	0	0	0	0
監視カメラより取得したデー タ	%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
センサーログデータ	%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電子レセプトデータ	%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電子カルテデータ	%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
画像(レントゲン画像やCT スキャン画像、MRI画像等) を用いた診断(画像診断)	%	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ここからは、「新しく受け取るデータ」についてお伺いします。

Q5

貴社は受け取ったデータをリアルタイムに活用していますか。また、保存はしていますか。以下のそれぞれのデータについてあては まるものをご回答ください。 🛂 ひとつだけ

*リアルタイムに活用とは、データを一定量貯めてから分析などをするのではなく、受け取ったデータをその場で活用するものとお考 えください。

※電話によるただの通話は、リアルタイム活用には当てはまりません。

リアルタイム活用の例) 業務日誌:システムに文章が入力された時点で自動的に分析し、管理すべき重要情報が含まれているかを判定する。 防犯・遠隔監視カメラ:映像を録画するだけではなく、来店者の性別・年代等を判定する。

回答方向	リアルタイムに 活用して、 データを保存する	リアルタイムに 活用はせず、 データを保存する	リアルタイムに 活用するが、 データは保存しない	リアルタイムに 活用はせず、 データも保存しない
固定電話より取得した音声データ	0	0	0	0
携帯電話より取得した音声データ (※) スマートフォン、PHSから取得したデー タも含む	0	0	0	0
電子メールより取得したデータ	0	0	0	0
POSシステムより取得したデータ	0	0	0	0
電子商取引サイト (ECサイト) における販売記録データ	0	0	0	0
自社ホームページへのアクセスログ、閲 覧記録データ	0	0	0	0
Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き込まれる投稿記事データ	0	0	0	0
CTI音声ログデータ	0	0	0	0
GPSデータを利用したシステムより取得 したデータ	0	0	0	0
RFIDデータを利用したシステムより取 得したデータ	0	0	0	0
気象データを利用したシステムより取得 したデータ (*) テレビ、新聞などで報 道される気象予報は該当しません	0	0	0	0
顧客情報データ	0	0	0	0
経理情報データ	0	0	0	0
業務日誌・日報データ	0	0	0	0
交通量・渋滞情報システムより取得し たデータ	0	0	0	0
動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ	0	0	0	0
監視カメラより取得したデータ	0	0	0	0
センサーログデータ	0	0	0	0
電子レセプトデータ	0	0	0	0
電子カルテデータ	0	0	0	0
画像(レントゲン画像やCTスキャン 画像、MRI画像等)を用いた診断(画像 診断)	0	0	0	0

Q6

<u>現在</u>、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。 $\overline{\delta g}$ ひとつだけ

※保存場所は社内、社外を問いません。

※保存期間は問いません。

※例えば、100通の電子メールを受信し、80通を保存、20通を削除している場合は80%を保存しているとお考えください。

回答方向	保存して いない	20%未満	20%以上 40%未満	40%以上 60%未満	60%以上 80%未満	80%以上 100%未満	すべて保存 している
固定電話より取得した音声データ	0	0	0	0	0	0	0
携帯電話より取得した音声データ (※) スマートフォン、PHSから取得したデータも含む	0	0	0	0	0	0	0
電子メールより取得したデータ	0	0	0	0	0	0	0
POSシステムより取得したデータ	0	0	0	0	0	0	0
電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録データ	0	0	0	0	0	0	0
自社ホームページへのアクセスログ、閲覧 記録データ	0	0	0	0	0	0	0
Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームペ ージへ書き込まれる投稿記事データ	0	0	0	0	0	0	0
CTI音声ログデータ	0	0	0	0	0	0	0
GPSデータを利用したシステムより取得し たデータ	0	0	0	0	0	0	0
RFIDデータを利用したシステムより取得し たデータ	0	0	0	0	0	0	0
気象データを利用したシステムより取得したデータ (※)テレビ、新聞などで報道される気象予報は該当しません	0	0	0	0	0	0	0
顧客情報データ	0	0	0	0	0	0	0
経理情報データ	0	0	0	0	0	0	0
業務日誌・日報データ	0	0	0	0	0	0	0
交通量・渋滞情報システムより取得したデ ータ	0	0	0	0	0	0	0
動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ	0	0	0	0	0	0	0
監視カメラより取得したデータ	0	0	0	0	0	0	0
センサーログデータ	0	0	0	0	0	0	0
電子レセプトデータ	0	0	0	0	0	0	0
電子カルテデータ	0	0	0	0	0	0	0
画像(レントゲン画像やCTスキャン画像、 MRI画像等)を用いた診断(画像診断)	0	0	0	0	0	0	0

Q7

<u>1年前</u>、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していましたか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。 δ ひとつだけ

- ※保存場所は社内、社外を問いません。
- ※保存期間は問いません。

※例えば、100通の電子メールを受信し、80通を保存、20通を削除していた場合は80%を保存していたとお考えください。

回答方向	保存して いなかった	20%未満	20%以上 40%未満	40%以上 60%未満	60%以上 80%未満	80%以上 100%未満	すべて 保存 していた
固定電話より取得した音声データ	0	0	0	0	0	0	0
携帯電話より取得した音声データ (*) スマートフォン、PHSから取得したデータも含む	0	0	0	0	0	0	0
電子メールより取得したデータ	0	0	0	0	0	0	0
POSシステムより取得したデータ	0	0	0	0	0	0	0
電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録データ	0	0	0	0	0	0	0
自社ホームページへのアクセスログ、閲覧 記録データ	0	0	0	0	0	0	0
Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームペ ージへ書き込まれる投稿記事データ	0	0	0	0	0	0	0
CTI音声ログデータ	0	0	0	0	0	0	0
GPSデータを利用したシステムより取得し たデータ	0	0	0	0	0	0	0
RFIDデータを利用したシステムより取得し たデータ	0	0	0	0	0	0	0
気象データを利用したシステムより取得したデータ(※)テレビ、新聞などで報道される気象予報は該当しません	0	0	0	0	0	0	0
顧客情報データ	0	0	0	0	0	0	0
経理情報データ	0	0	0	0	0	0	0
業務日誌・日報データ	0	0	0	0	0	0	0
交通量・渋滞情報システムより取得したデ ータ	0	0	0	0	0	0	0
動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ	0	0	0	0	0	0	0
監視カメラより取得したデータ	0	0	0	0	0	0	0
センサーログデータ	0	0	0	0	0	0	0
電子レセプトデータ	0	0	0	0	0	0	0
電子カルテデータ	0	0	0	0	0	0	0
画像(レントゲン画像やCTスキャン画像、 MRI画像等)を用いた診断(画像診断)	0	0	0	0	0	0	0

現在、貴社は受け取ったデータを保存する場合、どの程度の期間保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。 🔯 ひとつだけ

回答方向	1カ月 未満	1カ月 以上 半年未満	半年程度	1年程度	2年程度	3年程度	4年程度	5年程度	無期限
固定電話より取得した音声データ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
携帯電話より取得した音声データ (※) スマートフォン、PHSから取得したデー タも含む	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電子メールより取得したデータ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
POSシステムより取得したデータ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電子商取引サイト(ECサイト)における 販売記録データ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自社ホームページへのアクセスログ、閲 覧記録データ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き込まれる投稿記事データ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
CTI音声ログデータ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
GPSデータを利用したシステムより取得 したデータ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RFIDデータを利用したシステムより取得 したデータ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
気象データを利用したシステムより取得 したデータ(※)テレビ、新聞などで報 道される気象予報は該当しません	0	0	0	0	0	0	0	0	0
顧客情報データ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経理情報データ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
業務日誌・日報データ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交通量・渋滞情報システムより取得し たデータ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
監視カメラより取得したデータ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
センサーログデータ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電子レセプトデータ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電子カルテデータ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
画像(レントゲン画像やCTスキャン 画像、MRI画像等)を用いた診断(画像 診断)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ここからは、「データ活用の現状」についてお伺いします。

Q9

告対では	町得し	. t-=="-	カなど	のよう	な領域で活田	1.70	ますか	故郷	レイつでも

□経営全般
□企画、開発、マーケティング
□生産、製造
□物流、在庫管理
□保守、メンテナンス
□ その他
□いずれの領域でも活用していない

Q10
貴社では、データをどのような手法によって分析していますか。 <mark>∅須 いくつでも</mark>
□収集したデータの閲覧
□Excel、Access等の基本ソフト
□データ分析ソフト、統計ソフト
□Hadoop、Storm等の分散処理基盤
□ その他
□分析は行っていない
Q11
貴社では、データ分析を行うのはどのような立場の方ですか。 👸 いくっても
□業務に応じた各担当者
□専門のデータ分析担当者
□外部に委託している
□ その他
Q12
貴社では、データの分析結果はどのような形で活用されていますか。 🔯 いくつでも
※データ分析による見える化とは、データを収集・分析した結果をグラフ等にすることによって状況や関係性を把握できるようにするといったもの。
※データ分析による予測とは、データ分析によって今後の市場動向や消費者心理などを予測するといったもの。
※データ分析による自動化とは、データ分析の結果を活用して機械やシステムを自動的に制御・動作させるといったもの。
□データ分析による見える化
□データ分析による予測
□データ分析による自動化
□ その他
□分析結果は活用していない

貴社では取得しているデータのうち、どのデータを分析に活用していますか。 <mark>◙氦 いくっても</mark>

□固定電話より取得した音声データ
□携帯電話より取得した音声データ (*) スマートフォン、PHSから取得したデータも含む
□電子メールより取得したデータ
□POSシステムより取得したデータ
□電子商取引サイト (ECサイト) における販売記録データ
□自社ホームページへのアクセスログ、閲覧記録データ
□Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き込まれる投稿記事データ
□CT暗声ログデータ
□GPSデータを利用したシステムより取得したデータ
□RFIDデータを利用したシステムより取得したデータ
□気象データを利用したシステムより取得したデータ (※) テレビ、新聞などで報道される気象予報は該当しません
□顧客情報データ
□経理情報データ
□業務日誌・日報データ
□交通量・渋滞情報システムより取得したデータ
□動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ
□監視カメラより取得したデータ
□センサーログデータ
□電子レセプトデータ
□電子カルテデータ
□画像(レントゲン画像やCTスキャン画像、MRI画像等)を用いた診断(画像診断)
□その他

分析に活用しているデータについてお伺いします。

Q14

貴社では分析をする際に、何種類くらいのデータと組み合わせた分析を行っていますか。№ ひとつだけ

*POSシステムより取得したデータとGPSデータを利用したシステムより取得したデータを組み合わせた分析を行っていればPOSシステムより取得したデータでも、GPSデータを利用したシステムより取得したデータでも「2種類」とご回答ください。

回答方向	単独で分析	2種類	3種類	4種類	5種類以上
固定電話より取得した音声データ	0	0	0	0	0
携帯電話より取得した音声データ(※)スマートフォン、PHSから取得したデータも含む	0	0	0	0	0
電子メールより取得したデータ	0	0	0	0	0
POSシステムより取得したデータ	0	0	0	0	0
電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録データ	0	0	0	0	0
自社ホームページへのアクセスログ、閲覧記録データ	0	0	0	0	0
Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き込まれる投稿記事データ	0	0	0	0	0
CTI音声ログデータ	0	0	0	0	0
GPSデータを利用したシステムより取得したデータ	0	0	0	0	0
RFIDデータを利用したシステムより取得したデータ	0	0	0	0	0
気象データを利用したシステムより取得したデータ(※)テレビ、新聞などで報道される気象予報は該当しません	0	0	0	0	0
顧客情報データ	0	0	0	0	0
経理情報データ	0	0	0	0	0
業務日誌・日報データ	0	0	0	0	0
交通量・渋滞情報システムより取得したデータ	0	0	0	0	0
動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ	0	0	0	0	0
監視カメラより取得したデータ	0	0	0	0	0
センサーログデータ	0	0	0	0	0
電子レセプトデータ	0	0	0	0	0
電子カルテデータ	0	0	0	0	0
画像(レントゲン画像やCTスキャン画像、MRI画像等)を用いた診断(画 像診断)	0	0	0	0	0
その他【 ● ● ● 】	0	0	0	0	0

Q15

貴社では、次にあげる各種データをどのくらいの頻度で収集していますか。 🛂 ひとつだけ

※電話、メール、各種ログ等については受信や着信の頻度をお答えください。

※経理情報データや業務日誌等については作成の頻度をお答えください。

回答方向	ほぽ リアルタイム (1分未満)	1分以上 1時間未満	1時間以上 1日未満	1日以上 1週間未満	不定期 (1週間以上の 間隔)
固定電話より取得した音声データ	0	0	0	0	0
携帯電話より取得した音声データ (*) スマートフォン、PHSから取得したデータ も含む	0	0	0	0	0
電子メールより取得したデータ	0	0	0	0	0
POSシステムより取得したデータ	0	0	0	0	0
電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録データ	0	0	0	0	0
自社ホームページへのアクセスログ、閲覧 記録データ	0	0	0	0	0
Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き込まれる投稿記事データ	0	0	0	0	0
CTI音声ログデータ	0	0	0	0	0
GPSデータを利用したシステムより取得し たデータ	0	0	0	0	0
RFIDデータを利用したシステムより取得し たデータ	0	0	0	0	0
気象データを利用したシステムより取得したデータ (*) テレビ、新聞などで報道される気象予報は該当しません	0	0	0	0	0
顧客情報データ	0	0	0	0	0
経理情報データ	0	0	0	0	0
業務日誌・日報データ	0	0	0	0	0
交通量・渋滞情報システムより取得したデ ータ	0	0	0	0	0
動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ	0	0	0	0	0
監視カメラより取得したデータ	0	0	0	0	0
センサーログデータ	0	0	0	0	0
電子レセプトデータ	0	0	0	0	0
電子カルテデータ	0	0	0	0	0
画像(レントゲン画像やCTスキャン画像、 MRI画像等)を用いた診断(画像診断)	0	0	0	0	0

Q16

貴社では、各領域で活用するために、どのくらいの頻度で最新データを用いた分析を行っていますか。 **20** ひとつだけ

※センサーデータを活用した異常検知、自動温度調節などの機器が自動的に分析・判定を行うようなものは、除きます。

回答方向	ほぽ リアル タイム (1分未満)	1分以上 1時間未満	1時間以上 1日未満	1日以上 1週間未満	1週間以上 1カ月未満	1カ月以上 半年未満	半年以上 1年未満	不定期 (1年以上の 間隔)
経営全般	0	0	0	0	0	0	0	0
企画、開発、マーケティング	0	0	0	0	0	0	0	0
生産、製造	0	0	0	0	0	0	0	0
物流、在庫管理	0	0	0	0	0	0	0	0
保守、メンテナンス	0	0	0	0	0	0	0	0

Q17

貴社では、各領域でデータを活用することによって、どのくらい効果がありましたか。 **№** ひとつだけ

※効果については、売上高や営業利益の増加には結びついていなくても構いませんので、「効率化」、「物事の把握が容易になった」 など広い意味での効果としてお答えください。

回答方向	非常に 効果があった	効果が あった	効果が なかった	全く効果が なかった	わからない
経営全般	0	0	0	0	0
企画、開発、マーケティング	0	0	0	0	0
生産、製造	0	0	0	0	0
物流、在庫管理	0	0	0	0	0
保守、メンテナンス	0	0	0	0	0

ここからは、「これまでに保存し、蓄積されている全データ」についてお伺いします。

Q18

貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。 🔯

※保存場所や保存期間は考慮せず、これまでにコンピュータや社内・社外サーバ等に蓄積されているデータ全てに対してご回答くだ さい。

※データの破棄とは次のような場合を含みます。

 コンピュータやサーバ等の更新時に破棄

- ・社内規約等で定められた保存期間が過ぎたら破棄
- ・各社員が自由なタイミングで破棄 ・データを用いた分析等の業務が終わったら破棄

回答方向	破棄している	破棄していない	データは蓄積されていない
固定電話より取得した音声データ	0	0	0
携帯電話より取得した音声データ (※) スマートフォン、 PHSから取得したデータも含む	0	0	0
電子メールより取得したデータ	0	0	0
POSシステムより取得したデータ	0	0	0
電子商取引サイト (ECサイト) における販売記録データ	0	0	0
自社ホームページへのアクセスログ、閲覧記録データ	0	0	0
Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き込まれる投稿記事データ	0	0	0
CTI音声ログデータ	0	0	0
GPSデータを利用したシステムより取得したデータ	0	0	0
RFIDデータを利用したシステムより取得したデータ	0	0	0
気象データを利用したシステムより取得したデータ (*) テレビ、新聞などで報道される気象予報は該当しません	0	0	0
顧客情報データ	0	0	0
経理情報データ	0	0	0
業務日誌・日報データ	0	0	0
交通量・渋滞情報システムより取得したデータ	0	0	0
動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ	0	0	0
監視力メラより取得したデータ	0	0	0
センサーログデータ	0	0	0
電子レセプトデータ	0	0	0
電子カルテデータ	0	0	0
画像(レントゲン画像やCTスキャン画像、MRI画像等)を 用いた診断(画像診断)	0	0	0

引き続き、過去からこれまでに保存し、蓄積されている全データについてお聞きします。

Q19

貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄する際、1年でおおよそどの程度のデータ量を破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。 ❷ ひとつたけ

*保存場所や保存期間は考慮せず、これまでにコンピュータや社内・社外サーバ等に蓄積されているデータ全てに対してご回答ください。

*コンピュータやサーバ等の更新時に破棄しているなど複数年に1度破棄している場合:破棄が4年に1度であれば、1年で25%破棄とお考えください。

※データを用いた分析等の業務が終わったら破棄など1年未満で破棄している場合:すべて破棄しているとお考えください。

回答方向	20%未満	20%以上 40%未満	40%以上 60%未満	60%以上 80%未満	80%以上 100%未満	すべて 破棄している
固定電話より取得した音声データ	0	0	0	0	0	0
携帯電話より取得した音声データ(※) スマートフォン、PHSから取得したデー タも含む	0	0	0	0	0	0
電子メールより取得したデータ	0	0	0	0	0	0
POSシステムより取得したデータ	0	0	0	0	0	0
電子商取引サイト (ECサイト) における販売記録データ	0	0	0	0	0	0
自社ホームページへのアクセスログ、閲 覧記録データ	0	0	0	0	0	0
Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き込まれる投稿記事データ	0	0	0	0	0	0
CTI音声ログデータ	0	0	0	0	0	0
GPSデータを利用したシステムより取得 したデータ	0	0	0	0	0	0
RFIDデータを利用したシステムより取 得したデータ	0	0	0	0	0	0
気象データを利用したシステムより取得 したデータ (*) テレビ、新聞などで報 道される気象予報は該当しません	0	0	0	0	0	0
顧客情報データ	0	0	0	0	0	0
経理情報データ	0	0	0	0	0	0
業務日誌・日報データ	0	0	0	0	0	0
交通量・渋滞情報システムより取得し たデータ	0	0	0	0	0	0
動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ	0	0	0	0	0	0
監視カメラより取得したデータ	0	0	0	0	0	0
センサーログデータ	0	0	0	0	0	0
電子レセプトデータ	0	0	0	0	0	0
電子カルテデータ	0	0	0	0	0	0
画像(レントゲン画像やCTスキャン 画像、MRI画像等)を用いた診断(画像 診断)	0	0	0	0	0	0

貴対における過去3年間	(最も近い注質期含め)	の売上金額および営業利益金額 についてお答えください。	心 須
		ひが上来時のより日来が悪来時についての日んへんとしい。	26.0 SHE

決算情報、登記情報、財務諸表等を参考にしていただき、正確な値を入力してください。

【売上高】 🚳 🛪

四捨五入し、百万円単位でお答えください。

なお、売上高が100万円未満の場合は、0とお答えください。

回答方向	金額(100万円未単位)
直近決算期	百万円
1期前	百万円
2期前	百万円

【営業利益】 🚳 🕱

四捨五入し、百万円単位でお答えください。

なお、<u>営業利益(営業損失)</u>が100万円未満の場合は、0とお答えください。

※営業利益が、300万円の場合は「3」、営業利益が-300万円の場合は「-3」のようにご入力ください。

回答方向	金額(100万円未単位)
直近決算期	百万円
1期前	百万円
2期前	百万円

Q21

貴社における<u>過去3年間の正規社員数</u>についてお答えください。<mark>図</mark>須

あなたの勤務されている事業所の正規社員数 (パート・アルバイト、派遣社員等については除く) をご回答ください。支店、支社、親会社、子会社、グループ会社は含みません。

決算情報、登記情報、財務諸表等を参考にしていただき、正確な値を入力してください。

【参考】

SQ2-3で回答した

貴社の常勤従業員(常勤のパート・アルバイト、派遣社員等含む): ● ● 人

回答方向	人数
直近決算期	
1期前	
2期前	

\sim	เก	2
u	12	_

貴社における顧客数、顧客単価は3年前と比べてどの程度変化していますか。 🔯

3年前の顧客数、顧客単価を100とした場合の直近の数値をお答えください。

3年前と変わらなければ100、3年前と比べて2倍になっていれば200、3年前と比べて半分になっていれば50のようにお答えください

なお、創業3年未満等の理由で3年前と比較できない場合は、0とお答えください。

回答方向	3年前の顧客数を100とした場合の直近の数値
顧客数	
顧客単価	

Q23

貴社の年間営業日数は何日ですか。(回答はひとつだけ)/貴院の年間開院日数(緊急外来を除く)は何日ですか。(回答はひとつだけ) 🔯 ひとつだけ

「その他」をお選びになった方は、具体的な日数も数値でご記入ください。

- ○約240日 (土日祝日を除いた営業 (開院) している日数)
- ○約365日 (土日祝日、平日に係わらず営業 (開院) している日数)
- その他

○1,000万円未満
○1,000万円以上~3,000万円未満
○3,000万円以上~5,000万円未満
○5,000万円以上~1億円未満
○1億円以上~5億円未満
○5億円以上~10億円未満
○10億円以上~20億円未満
○20億円以上~50億円未満
○50億円以上~100億円未満
○100億円以上~500億円未満
○500億円以上
F2
 貴社の創業時期は、何年ですか。 (回答はひとつだけ) 🔯 ひとつだけ
○1949年以前
○1950年代
○1960年代
○1970年代
○1980年代
○1990年代前半(1990~1994年)
○1990年代後半(1995~1999年)
○2000~2004年
○2005~2010年
○2011年以降
F2
F3 本社以外に貴社の事業所は国内に何箇所ありますか。 (回答はひとつだけ) 🚳 ひとつだけ
O ₀
○1~5
○6~10
○11~15
○16~20
○21~25
○26~30
○31以上

貴社の資本金(直近1年間) について当てはまるもの 1 つをご回答ください。 (回答はひとつだけ) 👧 ひとつだけ

F4
貴社の事業所は海外に何箇所ありますか。 (回答はひとつだけ) 🔯 ひとつだけ
\circ_0
○1~5
O6~10
○11~15
○16~20
O21~25
O26~30
○31以上
217/1
F5
貴社の直近(1年間)の売上高に占める海外売上比率はどのくらいですか。(回答はひとつだけ) 🔯 ರೀಲಾಣಿಕ
ALOUED (1-III) CONTRIBUTION CONTRIBUTION (CONTRIBUTION C
○0%
○1%~5%未満
○5%~10%未満
○10%~20%未満
○20%~30%未満
○30%~50%未満
○50%以上
=6
で 貴社の直近(1年間)のICT関連投資額はいくらですか。(回答はひとつだけ) 👧 ひとつだけ
QHOED (THII) ON INDEXERSON (JC) IS (ELICOCO) IS
ICT関連投資とは機器類(ハード)のみならずパッケージソフト類の購入金額やSaaS/ASP、クラウドコンピューティングなどの利用料金も含みます。また、通信にかかわる加入料等(専用線の敷設料、ホームページの開設料など)を含みます。
○1,000万円未満
○1,000万円以上~3,000万円未満
○3,000万円以上~5,000万円未満
○5,000万円以上~1億円未満
○1億円以上~5億円未満
○5億円以上~10億円未満
○10億円以上~50億円未満
○50億円以上~100億円未満
○100億円以上~500億円未満
○500億円以上~1,000億円未満
○1,000億円以上~5,000億円未満
○5,000億円以上~1兆円未満
○1兆円以上

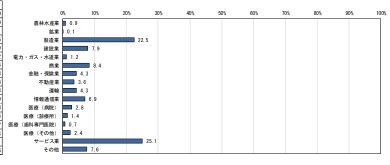
F7
貴社の現在の経営者の年齢は何歳ですか。(回答はひとつだけ) 🔯 ひとつだけ
○20代前半
○20代後半
○30代前半
○30代後半
○40代前半
○40代後半
○50代前半
○50代後半
○60代前半
○60代後半
○70歳以上
F8
貴社は、外資系企業(外国からの資本が入っている企業)ですか。(回答はひとつだけ) 👧 ひとつだけ

○はい ○いいえ

Ⅱ アンケート調査結果

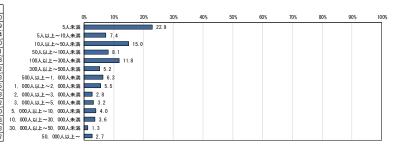
SQ1. 貴社の業種について、当てはまるものを1つご回答ください。

		実数	%
	全体	17383	100. 0
1	農林水産業	163	0. 9
2	鉱業	18	0. 1
3	製造業	3904	22. 5
4	建設業	1368	7. 9
5	電力・ガス・水道業	211	1. 2
6	商業	1455	8. 4
7	金融・保険業	747	4. 3
8	不動産業	624	3. 6
9	運輸	743	4. 3
10	情報通信業	1204	6. 9
11	医療 (病院)	492	2. 8
12	医療 (診療所)	243	1. 4
13	医療(歯科専門医院)	117	0. 7
14	医療(その他)	421	2. 4
15	サービス業	4358	25. 1
16	その他	1315	7. 6



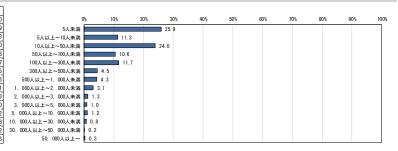
SQ2-1項目1. 常勤従業員数-貴社全体

		実数	%
	全体	16068	100.0
1	5人未満	3685	22. 9
2	5人以上~10人未滿	1188	7. 4
3	10人以上~50人未滿	2411	15. 0
4	50人以上~100人未滿	1306	8. 1
5	100人以上~300人未満	1898	11.8
6	300人以上~500人未満	840	5. 2
7	500人以上~1,000人未満	1019	6.3
8	1,000人以上~2,000人未満	889	5. 5
9	2,000人以上~3,000人未満	446	2.8
10	3,000人以上~5,000人未満	522	3. 2
11	5,000人以上~10,000人未満	639	4.0
12	10,000人以上~30,000人未満	585	3.6
13	30,000人以上~50,000人未満	211	1.3
14	50,000人以上~	429	2.7



SQ2-1項目2. 常勤従業員数-貴社

		実数	%
	全体	16068	100.0
1	5人未満	4164	25. 9
2	5人以上~10人未滿	1812	11. 3
3	10人以上~50人未滿	3852	24. 0
4	50人以上~100人未満	1699	10.6
5	100人以上~300人未満	1879	11. 7
6	300人以上~500人未満	720	4.5
7	500人以上~1,000人未満	689	4.3
8	1,000人以上~2,000人未満	494	3. 1
9	2,000人以上~3,000人未満	207	1.3
10	3,000人以上~5,000人未満	155	1.0
11	5,000人以上~10,000人未満	191	1. 2
12	10,000人以上~30,000人未満	123	0.8
13	30,000人以上~50,000人未満	33	0. 2
14	50,000人以上~	50	0.3



SQ2-2. 貴社全体の具体的な人数

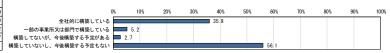
全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
16068	16068	67686290. 0	4212. 5	18792. 9	350000.0	1. 0	80.0

SQ2-3. 貴社の具体的な人数

全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
16068	16068	9747689. 0	606. 7	3563. 9	55000.0	1. 0	25. 0

SQ3項目1. 貴社ではコンピュータを利用した通信網を構築していますか。企業内通信網(※1)、企業間通信網(※2)のそれぞれについて当てはまるもの1つをご回答ください。-企業内通信網

		実数	%
	全体	16067	100.0
1	全社的に構築している	5776	35. 9
2	一部の事業所又は部門で構築している	843	5. 2
3	構築してないが、今後構築する予定がある	434	2.7
4	構築していないし、今後構築する予定もない	9014	56. 1



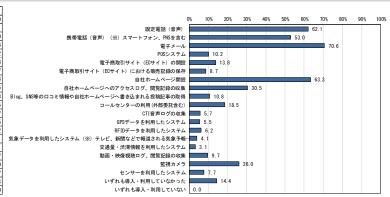
SQ3項目2. 貴社ではコンピュータを利用した通信網を構築していますか。企業内通信網(※1)、企業間通信網(※2)のそれぞれについて当てはまるもの1つをご回答ください。-企業間通信網

		実数	%
	全体	16067	100.0
1	全社的に構築している	3760	23. 4
2	一部の事業所又は部門で構築している	1298	8. 1
3	構築してないが、今後構築する予定がある	522	3. 2
4	機等1. ていない1 今後構築する予定もない	10487	65.3



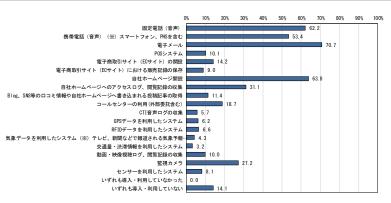
SQ4項目1. 次に挙げるICTサービス・システムのうち、導入・利用しているものを、1年前と現在について、すべてご回答ください。−1年前

		実数	%
	全体	6687	100.0
1	固定電話(音声)	4155	62. 1
2	携帯電話(音声)(※)スマートフォン、PHSを含む	3541	53. 0
3	電子メール	4721	70. 6
4	POSシステム	679	10. 2
5	電子商取引サイト(ECサイト)の開設	923	13. 8
6	電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録の例	581	8. 7
7	自社ホームページ開設	4234	63. 3
8	自社ホームページへのアクセスログ、閲覧記録の収集	2038	30. 5
9	Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き	719	10.8
10	コールセンターの利用(外部委託含む)	1239	18. 5
11	CTI音声ログの収集	380	5. 7
12	GPSデータを利用したシステム	370	5. 5
13	RFIDデータを利用したシステム	415	6. 2
14	気象データを利用したシステム(※)テレビ、新聞な	272	4. 1
15	交通量・渋滞情報を利用したシステム	210	3. 1
16	動画・映像視聴ログ、閲覧記録の収集	649	9. 7
17	監視カメラ	1740	26. 0
18	センサーを利用したシステム	515	7.7
19	いずれも導入・利用していなかった	965	14. 4
20	いずれも導入・利用していない	0	0.0



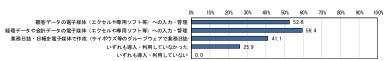
SQ4項目2. 次に挙げるICTサービス・システムのうち、導入・利用しているものを、1年前と現在について、すべてご回答ください。−現在

		実数	%
	全体	6687	100.0
1	固定電話 (音声)	4159	62. 2
2	携帯電話(音声)(※)スマートフォン、PHSを含む	3573	53. 4
3	電子メール	4730	70. 7
4	POSシステム	677	10. 1
5	電子商取引サイト(ECサイト)の開設	949	14. 2
6	電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録の係	600	9.0
7	自社ホームページ開設	4263	63.8
8	自社ホームページへのアクセスログ、閲覧記録の収算	2083	31.1
9	Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き	765	11.4
10	コールセンターの利用(外部委託含む)	1253	18. 7
11	CTI音声ログの収集	383	5.7
12	GPSデータを利用したシステム	417	6. 2
13	RFIDデータを利用したシステム	438	6.6
14	気象データを利用したシステム(※)テレビ、新聞な	290	4.3
15	交通量・渋滞情報を利用したシステム	217	3. 2
16	動画・映像視聴ログ、閲覧記録の収集	668	10.0
17	監視カメラ	1819	27. 2
18	センサーを利用したシステム	544	8. 1
19	いずれも導入・利用していなかった	0	0.0
20	いずれも導入・利用していない	941	14. 1



SQ5項目1. 以下の選択肢について1年前と現在に導入・利用していたものをすべてご回答ください。-1年前

		実数	%
	全体	6687	100.0
1	顧客データの電子媒体(エクセルや専用ソフト等)へ	3517	52. 6
2	経理データや会計データの電子媒体(エクセルや専用	3975	59. 4
3	業務日誌・日報を電子媒体で作成(サイボウズ等のク	2750	41.1
4	いずれも導入・利用していなかった	1734	25. 9
5	いずれも導入・利用していない	0	0.0



SQ5項目2. 以下の選択肢について1年前と現在に導入・利用していたものをすべてご回答ください。-現在

		実数	%
	全体	6687	100.0
1	顧客データの電子媒体(エクセルや専用ソフト等)へ	3520	52. 6
2	経理データや会計データの電子媒体(エクセルや専用	3976	59. 5
3	業務日誌・日報を電子媒体で作成(サイボウズ等のク	2816	42. 1
4	いずれも導入・利用していなかった	0	0.0
5	いずれも導入・利用していない	1701	25. 4



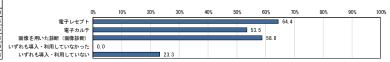
SQ6項目1. 以下の選択肢について、貴院、貴診療所で導入・利用しているものを、1年前と現在について、すべてご回答ください。-1年前

		実数	%
	全体	374	100.0
1	電子レセプト	230	61.5
2	電子カルテ	189	50. 5
3	画像を用いた診断(画像診断)	214	57. 2
4	いずれも導入・利用していなかった	95	25. 4
5	いずれも導入・利用していない	0	0.0



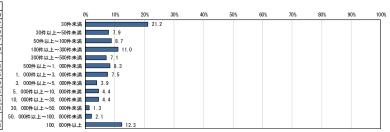
SQ6項目2. 以下の選択肢について、貴院、貴診療所で導入・利用しているものを、1年前と現在について、すべてご回答ください。-現在

		実数	%
	全体	374	100. 0
1	電子レセプト	241	64. 4
2	電子カルテ	200	53. 5
3	画像を用いた診断(画像診断)	220	58. 8
4	いずれも導入・利用していなかった	0	0.0
5	いずれも導入・利用していない	87	23. 3



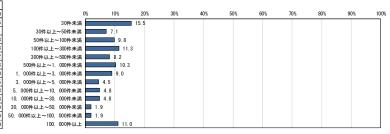
SQ7項目1. 次にあげる各種データの1ケ月間における登録件数又は取得件数をそれぞれご回答ください。-顧客情報データ

		実数	%
	全体	3520	100. 0
1	30件未満	745	21. 2
2	30件以上~50件未満	278	7. 9
3	50件以上~100件未満	307	8. 7
4	100件以上~300件未満	386	11.0
5	300件以上~500件未満	250	7. 1
6	500件以上~1,000件未満	292	8. 3
7	1,000件以上~3,000件未満	264	7. 5
8	3,000件以上~5,000件未満	136	3. 9
9	5,000件以上~10,000件未満	155	4.4
10	10,000件以上~30,000件未満	155	4. 4
11	30,000件以上~50,000件未満	46	1. 3
12	50,000件以上~100,000件未満	73	2. 1
13	100, 000件以上	433	12. 3



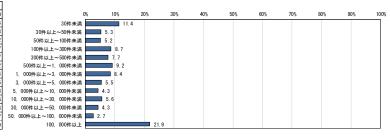
SQ7項目2. 次にあげる各種データの1ケ月間における登録件数又は取得件数をそれぞれご回答ください。-経理情報データ

		実数	%
	全体	3976	100. 0
1	30件未満	618	15. 5
2	30件以上~50件未満	281	7. 1
3	50件以上~100件未満	388	9.8
4	100件以上~300件未満	449	11. 3
5	300件以上~500件未満	327	8. 2
6	500件以上~1, 000件未満	409	10. 3
7	1,000件以上~3,000件未満	356	9.0
8	3,000件以上~5,000件未満	179	4. 5
9	5, 000件以上~10, 000件未満	191	4. 8
10	10,000件以上~30,000件未満	189	4. 8
11	30,000件以上~50,000件未満	74	1.9
12	50, 000件以上~100, 000件未満	76	1.9
13	100,000件以上	439	11.0



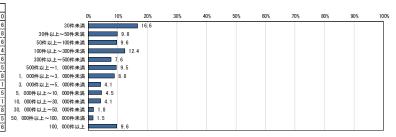
SQ7項目3. 次にあげる各種データの1ケ月間における登録件数又は取得件数をそれぞれご回答ください。-POSシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	677	100.0
1	30件未満	77	11.4
2	30件以上~50件未満	36	5. 3
3	50件以上~100件未満	35	5. 2
4	100件以上~300件未満	59	8. 7
5	300件以上~500件未満	52	7.7
6	500件以上~1,000件未満	62	9. 2
7	1,000件以上~3,000件未満	57	8. 4
8	3.000件以上~5.000件未満	37	5. 5
9	5.000件以上~10.000件未満	29	4. 3
10	10,000件以上~30,000件未満	38	5. 6
11	30,000件以上~50,000件未満	29	4. 3
12	50,000件以上~100,000件未満	18	2.7
13	100,000件以上	148	21. 9



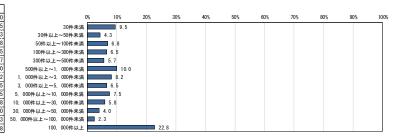
SQ7項目4. 次にあげる各種データの1ケ月間における登録件数又は取得件数をそれぞれご回答ください。-業務日誌・日報データ

		実数	%
	全体	2816	100.0
1	30件未満	468	16. (
2	30件以上~50件未満	277	9.1
3	50件以上~100件未満	270	9. (
4	100件以上~300件未満	348	12. 4
5	300件以上~500件未満	215	7. (
6	500件以上~1,000件未満	268	9. 9
7	1,000件以上~3,000件未満	248	8.1
8	3,000件以上~5,000件未満	115	4.
9	5,000件以上~10,000件未満	127	4. 9
10	10,000件以上~30,000件未満	115	4.
11	30,000件以上~50,000件未満	51	1.1
12	50,000件以上~100,000件未満	43	1. 5
13	100, 000件以上	271	9. (



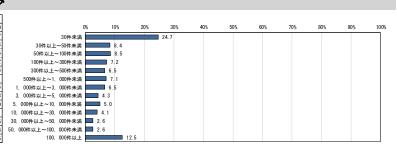
SQ7項目5. 次にあげる各種データの1ケ月間における登録件数又は取得件数をそれぞれご回答ください。-電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録データ

		実数	%
	全体	600	100.0
1	30件未満	57	9. 5
2	30件以上~50件未満	26	4. 3
3	50件以上~100件未滿	41	6.8
4	100件以上~300件未満	39	6. 5
5	300件以上~500件未満	34	5. 7
6	500件以上~1,000件未満	60	10.0
7	1,000件以上~3,000件未満	49	8. 2
8	3,000件以上~5,000件未満	39	6. 5
9	5,000件以上~10,000件未満	45	7. 5
10	10,000件以上~30,000件未満	35	5. 8
11	30,000件以上~50,000件未満	24	4. (
12	50,000件以上~100,000件未満	14	2.3
13	100,000件以上	137	22. 8



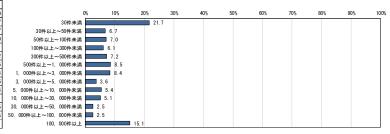
SQ7項目6. 次にあげる各種データの1ケ月間における登録件数又は取得件数をそれぞれご回答ください。-Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き込まれる投稿記事データ

		実数	%
	全体	765	100.0
1	30件未滿	189	24. 7
2	30件以上~50件未滿	64	8. 4
3	50件以上~100件未滿	65	8. 5
4	100件以上~300件未滿	55	7. 2
5	300件以上~500件未滿	50	6. 5
6	500件以上~1, 000件未満	54	7. 1
7	1,000件以上~3,000件未満	50	6. 5
8	3. 000件以上~5, 000件未満	33	4. 3
9	5,000件以上~10,000件未満	38	5. 0
10	10,000件以上~30,000件未満	31	4. 1
11	30,000件以上~50,000件未満	20	2. 6
12	50, 000件以上~100, 000件未満	20	2. 6
13	100, 000件以上	96	12. 5



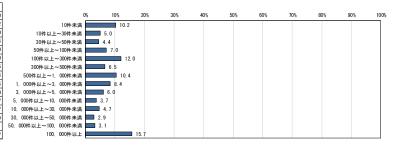
SQ7項目7. 次にあげる各種データの1ケ月間における登録件数又は取得件数をそれぞれご回答ください。-動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ

		実数	%
	全体	668	100.0
1	30件未満	145	21.7
2	30件以上~50件未満	45	6.7
3	50件以上~100件未満	47	7. 0
4	100件以上~300件未満	41	6. 1
5	300件以上~500件未満	48	7. 2
6	500件以上~1, 000件未満	57	8. 5
7	1,000件以上~3,000件未満	56	8. 4
8	3,000件以上~5,000件未満	24	3. €
9	5,000件以上~10,000件未満	36	5. 4
10	10,000件以上~30,000件未満	34	5. 1
11	30,000件以上~50,000件未満	17	2. 5
12	50,000件以上~100,000件未満	17	2. 5
13	100, 000件以上	101	15. 1



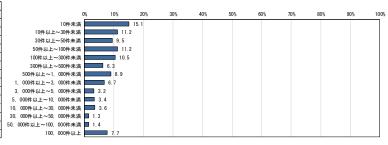
SQ8項目1. 次にあげる各種データの1日における取得件数又は受信件数をそれぞれご答えください。-CTI音声ログデータ

		実数	%
	全体	383	100.0
1	10件未満	39	10. 2
2	10件以上~30件未満	19	5. 0
3	30件以上~50件未満	17	4. 4
4	50件以上~100件未満	27	7. 0
5	100件以上~300件未満	46	12. 0
6	300件以上~500件未満	25	6. 5
7	500件以上~1, 000件未満	40	10. 4
8	1,000件以上~3,000件未満	32	8. 4
9	3,000件以上~5,000件未満	23	6.0
10	5, 000件以上~10, 000件未満	14	3. 7
11	10, 000件以上~30, 000件未満	18	4. 7
12	30, 000件以上~50, 000件未満	11	2. 9
13	50,000件以上~100,000件未満	12	3. 1
14	100, 000件以上	60	15. 7



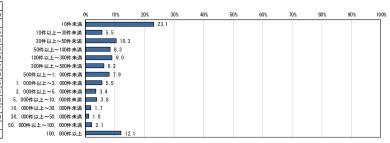
SQ8項目2. 次にあげる各種データの1日における取得件数又は受信件数をそれぞれご答えください。−自社ホームページへのアクセスログ、閲覧記録データ

		実数	%
	全体		100.0
1	10件未満	315	15. 1
2	10件以上~30件未満	233	11. 2
3	30件以上~50件未満	197	9. 5
4	50件以上~100件未満	234	11. 2
5	100件以上~300件未満	218	10. 5
6	300件以上~500件未満	131	6. 3
7	500件以上~1,000件未満	186	8. 9
8	1,000件以上~3,000件未満	139	6. 7
9	3,000件以上~5,000件未満	67	3. 2
10	5,000件以上~10,000件未満	71	3. 4
11	10,000件以上~30,000件未満	74	3. 6
12	30,000件以上~50,000件未満	28	1. 3
13	50, 000件以上~100, 000件未満	29	1.4
14	100, 000件以上	161	7.7



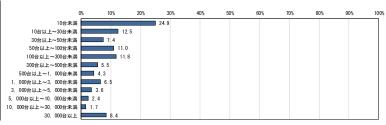
SQ8項目3. 次にあげる各種データの1日における取得件数又は受信件数をそれぞれご答えください。-気象データ

		実数	%
	全体	290	100.0
1	10件未満	67	23. 1
2	10件以上~30件未満	16	5. 5
3	30件以上~50件未満	30	10.3
4	50件以上~100件未満	24	8. 3
5	100件以上~300件未満	26	9.0
6	300件以上~500件未満	18	6. 2
7	500件以上~1,000件未満	23	7.9
8	1,000件以上~3,000件未満	16	5. 5
9	3,000件以上~5,000件未満	10	3.4
10	5,000件以上~10,000件未満	11	3.8
11	10, 000件以上~30, 000件未満	5	1.7
12	30,000件以上~50,000件未満	3	1.0
13	50,000件以上~100,000件未満	6	2. 1
14	100, 000件以上	35	12. 1



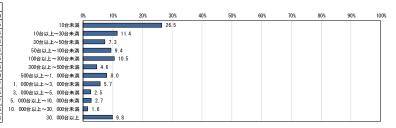
SQ9項目1. 次にあげる各種データを取得する機器は何台程度ご利用されていますか。それぞれご回答ください。-GPSデータ

		実数	%
	全体		100.0
1	10台未満	104	24. 9
2	10台以上~30台未満	52	12. 5
3	30台以上~50台未滿	31	7.4
4	50台以上~100台未滿	46	11.0
5	100台以上~300台未満	49	11.8
6	300台以上~500台未満	23	5. 5
7	500台以上~1, 000台未満	18	4. 3
8	1,000台以上~3,000台未満	27	6. 5
9	3,000台以上~5,000台未満	15	3. 6
10	5,000台以上~10,000台未満	10	2.4
11	10,000台以上~30,000台未満	7	1.7
12	30, 000台以上	35	8. 4



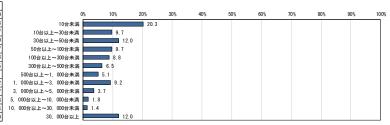
SQ9項目2. 次にあげる各種データを取得する機器は何台程度ご利用されていますか。それぞれご回答ください。-RFIDデータ

		実数	%
	全体		100.0
1	10台未満	116	26. 5
2	10台以上~30台未滿	50	11.4
3	30台以上~50台未満	32	7.3
4	50台以上~100台未満	41	9.4
5	100台以上~300台未満	46	10. 5
6	300台以上~500台未満	20	4. 6
7	500台以上~1, 000台未満	35	8. 0
8	1,000台以上~3,000台未満	25	5. 7
9	3,000台以上~5,000台未満	11	2. 5
10	5,000台以上~10,000台未満	12	2.7
11	10, 000台以上~30, 000台未満	7	1.6
12	30, 000台以上	43	9.8



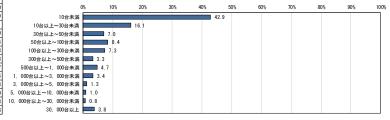
SQ9項目3. 次にあげる各種データを取得する機器は何台程度ご利用されていますか。それぞれご回答ください。-交通量・渋滞情報データ

		実数	%
	全体		100.0
1	10台未満	44	20. 3
2	10台以上~30台未満	21	9. 7
3	30台以上~50台未満	26	12.0
4	50台以上~100台未滿	21	9. 7
5	100台以上~300台未満	19	8.8
6	300台以上~500台未滿	14	6. 5
7	500台以上~1, 000台未満	11	5. 1
8	1,000台以上~3,000台未満	20	9. 2
9	3,000台以上~5,000台未満	8	3.7
10	5, 000台以上~10, 000台未満	4	1.8
11	10, 000台以上~30, 000台未満	3	1.4
12	30, 000台以上	26	12.0



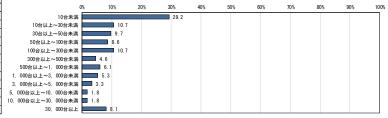
SQ9項目4. 次にあげる各種データを取得する機器は何台程度ご利用されていますか。それぞれご回答ください。-監視カメラより取得したデータ

		実数	%
	全体		100.0
1	10台未満	780	42. 9
2	10台以上~30台未満	292	16. 1
3	30台以上~50台未滿	127	7. 0
4	50台以上~100台未滿	152	8. 4
5	100台以上~300台未満	133	7. 3
6	300台以上~500台未満	60	3. 3
7	500台以上~1, 000台未満	86	4. 7
8	1,000台以上~3,000台未満	62	3. 4
9	3,000台以上~5,000台未満	24	1.3
10	5, 000台以上~10, 000台未満	18	1.0
11	10, 000台以上~30, 000台未満	15	0.8
12	30, 000台以上	70	3.8



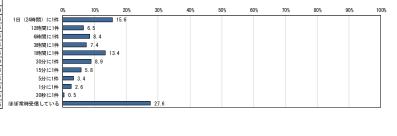
SQ9項目5. 次にあげる各種データを取得する機器は何台程度ご利用されていますか。それぞれご回答ください。-センサーより取得したデータ

		実数	%
	全体		100.0
1	10台未満	159	29. 2
2	10台以上~30台未滿	58	10. 7
3	30台以上~50台未滿	53	9. 7
4	50台以上~100台未滿	47	8. 6
5	100台以上~300台未滿	58	10. 7
6	300台以上~500台未滿	25	4. 6
7	500台以上~1,000台未満	33	6. 1
8	1,000台以上~3,000台未滿	29	5. 3
9	3,000台以上~5,000台未滿	18	3. 3
10	5,000台以上~10,000台未満	10	1.8
11	10, 000台以上~30, 000台未満	10	1.8
12	30, 000台以上	44	8. 1



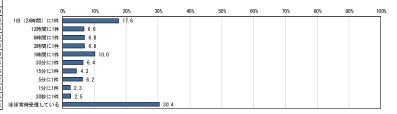
SQ10項目1. 次にあげる各種データの1日あたりの受信頻度をそれぞれご回答ください。(回答はひとつだけ)-GPSデータ

		実数	%
	全体	417	100. 0
1	1日 (24時間) に1件	65	15. 6
2	12時間に1件	27	6. 5
3	6時間に1件	35	8. 4
4	3時間に1件	31	7. 4
5	1時間に1件	56	13. 4
6	30分に1件	37	8. 9
7	15分に1件	24	5. 8
8	5分に1件	14	3. 4
9	1分に1件	11	2. 6
10	30秒に1件	2	0. 5
11	ほぼ常時受信している	115	27. 6



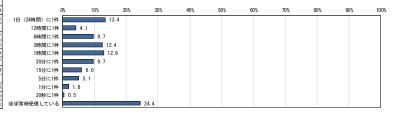
SQ10項目2. 次にあげる各種データの1日あたりの受信頻度をそれぞれご回答ください。(回答はひとつだけ)-RFIDデータ

		実数	%
	全体	438	100.0
1	1日 (24時間) に1件	77	17. 6
2	12時間に1件	29	6. 6
3	6時間に1件	30	6.8
4	3時間に1件	30	6.8
5	1時間に1件	44	10.0
6	30分に1件	28	6. 4
7	15分に1件	19	4. 3
8	5分に1件	27	6. 2
9	1分に1件	10	2. 3
10	30秒に1件	11	2. 5
11	ほぼ常時受信している	133	30. 4



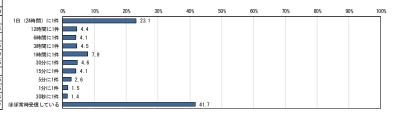
SQ10項目3. 次にあげる各種データの1日あたりの受信頻度をそれぞれご回答ください。(回答はひとつだけ)-交通量・渋滞情報データ

		実数	%
	全体	217	100. 0
1	1日 (24時間) に1件	29	13. 4
2	12時間に1件	9	4. 1
3	6時間に1件	21	9. 7
4	3時間に1件	27	12. 4
5	1時間に1件	28	12. 9
6	30分に1件	21	9. 7
7	15分に1件	13	6.0
8	5分に1件	11	5. 1
9	1分に1件	4	1.8
10	30秒に1件	1	0. 5
11	ほぼ常時受信している	53	24. 4



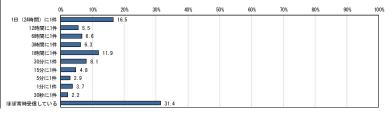
SQ10項目4. 次にあげる各種データの1日あたりの受信頻度をそれぞれご回答ください。(回答はひとつだけ)-監視カメラより取得したデータ

		実数	%
	全体		100.0
1	1日 (24時間) に1件	421	23. 1
2	12時間に1件	80	4. 4
3	6時間に1件	75	4.1
4	3時間に1件	81	4. 5
5	1時間に1件	143	7. 9
6	30分に1件	84	4. 6
7	15分に1件	75	4. 1
8	5分に1件	47	2. 6
9	1分に1件	28	1. 5
10	30秒に1件	26	1.4
11	ほぼ常時受信している	759	41.7



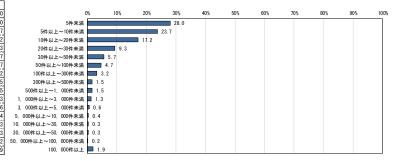
SQ10項目5. 次にあげる各種データの1日あたりの受信頻度をそれぞれご回答ください。(回答はひとつだけ)-センサーより取得したデータ

		実数	%
	全体	544	100.0
1	1日 (24時間) に1件	90	16. 5
2	12時間に1件	30	5. 5
3	6時間に1件	36	6. 6
4	3時間に1件	34	6.3
5	1時間に1件	65	11.9
6	30分に1件	44	8. 1
7	15分に1件	26	4. 8
8	5分に1件	16	2.9
9	1分に1件	20	3.7
10	30秒に1件	12	2. 2
11	ほぼ常時受信している	171	31.4



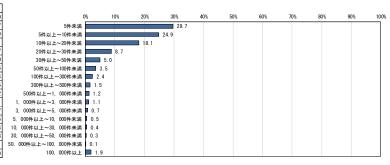
SQ11項目1. 次にあげる項目の従業員1人あたり1日平均着信数又は受信数をそれぞれご回答ください。-固電電話着信数

		実数	%
	全体	4159	100.0
1	5件未満	1166	28.0
2	5件以上~10件未満	987	23. 7
3	10件以上~20件未満	715	17. 2
4	20件以上~30件未満	388	9. 3
5	30件以上~50件未満	235	5. 7
6	50件以上~100件未満	194	4. 7
7	100件以上~300件未満	135	3. 2
8	300件以上~500件未満	64	1.5
9	500件以上~1,000件未満	64	1.5
10	1,000件以上~3,000件未満	55	1.3
11	3,000件以上~5,000件未満	26	0. 6
12	5,000件以上~10,000件未満	15	0.4
13	10,000件以上~30,000件未満	13	0.3
14	30,000件以上~50,000件未満	13	0. 3
15	50,000件以上~100,000件未満	8	0. 2
16	100,000件以上	81	1.9



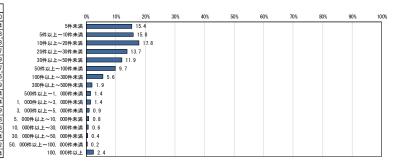
SQ11項目2. 次にあげる項目の従業員1人あたり1日平均着信数又は受信数をそれぞれご回答ください。-携帯電話着信数

		実数	%
	全体	3573	100.0
1	5件未満	1060	29. 7
2	5件以上~10件未満	889	24. 9
3	10件以上~20件未滿	647	18. 1
4	20件以上~30件未滿	312	8. 7
5	30件以上~50件未滿	177	5. 0
6	50件以上~100件未満	125	3. 5
7	100件以上~300件未満	86	2. 4
8	300件以上~500件未満	55	1.5
9	500件以上~1,000件未満	42	1. 2
10	1,000件以上~3,000件未満	39	1.1
11	3,000件以上~5,000件未満	26	0.7
12	5, 000件以上~10, 000件未満	18	0. 5
13	10, 000件以上~30, 000件未満	16	0.4
14	30,000件以上~50,000件未満	9	0.3
15	50, 000件以上~100, 000件未満	4	0. 1
16	100,000件以上	68	1. 9



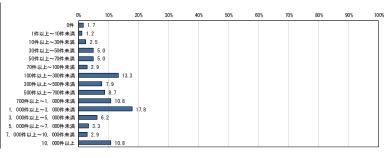
SQ11項目3. 次にあげる項目の従業員1人あたり1日平均着信数又は受信数をそれぞれご回答ください。-電子メール受信数

		実数	%
	全体	4730	100.0
1	5件未満	728	15. 4
2	5件以上~10件未滿	749	15. 8
3	10件以上~20件未満	841	17. 8
4	20件以上~30件未滿	648	13. 7
5	30件以上~50件未滿	565	11.9
6	50件以上~100件未滿	461	9.7
7	100件以上~300件未満	263	5. 6
8	300件以上~500件未満	91	1.9
9	500件以上~1,000件未満	67	1.4
10	1,000件以上~3,000件未満	66	1.4
11	3,000件以上~5,000件未満	43	0.9
12	5,000件以上~10,000件未満	38	0.8
13	10,000件以上~30,000件未満	30	0.6
14	30,000件以上~50,000件未満	18	0.4
15	50,000件以上~100,000件未満	10	0. 2
16	100, 000件以上	112	2. 4



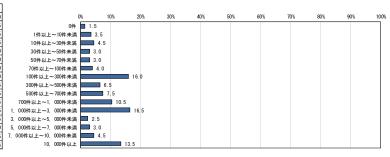
SQ12項目1. 次にあげる項目の1ヵ月における件数をそれぞれご回答ください。-電子レセプトデータの登録件数

		実数	%
	全体	241	100.0
1	0件	4	1.7
2	1件以上~10件未滿	3	1. 2
3	10件以上~30件未滿	6	2. 5
4	30件以上~50件未滿	12	5.0
5	50件以上~70件未滿	12	5.0
6	70件以上~100件未滿	7	2.9
7	100件以上~300件未満	32	13. 3
8	300件以上~500件未満	19	7.9
9	500件以上~700件未満	21	8.7
10	700件以上~1,000件未満	26	10.8
11	1,000件以上~3,000件未満	43	17. 8
12	3,000件以上~5,000件未満	15	6. 2
13	5,000件以上~7,000件未満	8	3. 3
14	7,000件以上~10,000件未満	7	2. 9
15	10,000件以上	26	10.8



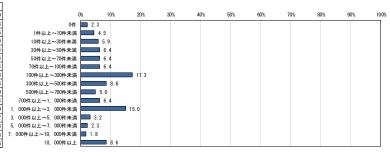
SQ12項目2. 次にあげる項目の1ヵ月における件数をそれぞれご回答ください。-電子カルテデータの作成件数

		実数	%
	全体	200	100.0
1	0件	3	1. 5
2	1件以上~10件未滿	7	3. 5
3	10件以上~30件未滿	9	4. 5
4	30件以上~50件未滿	6	3.0
5	50件以上~70件未滿	6	3. 0
6	70件以上~100件未満	8	4.0
7	100件以上~300件未満	32	16.0
8	300件以上~500件未満	13	6. 5
9	500件以上~700件未満	15	7. 5
10	700件以上~1,000件未満	21	10. 5
11	1,000件以上~3,000件未満	33	16. 5
12	3, 000件以上~5, 000件未満	5	2. 5
13	5,000件以上~7,000件未満	6	3.0
14	7,000件以上~10,000件未満	9	4. 5
15	10, 000件以上	27	13. 5



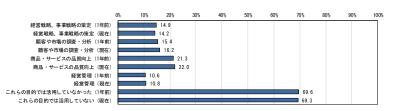
SQ12項目3. 次にあげる項目の1ヵ月における件数をそれぞれご回答ください。─画像(レントゲン画像やCTスキャン画像、MRI画像等)を用いた診断(画像診断)の実施件数

		実数	%
	全体	220	100.0
1	0件	5	2. 3
2	1件以上~10件未満	10	4. 5
3	10件以上~30件未滿	13	5. 9
4	30件以上~50件未滿	14	6.4
5	50件以上~70件未満	14	6.4
6	70件以上~100件未満	14	6. 4
7	100件以上~300件未満	38	17. 3
8	300件以上~500件未満	19	8. 6
9	500件以上~700件未滿	11	5. 0
10	700件以上~1, 000件未満	14	6. 4
11	1,000件以上~3,000件未満	33	15. 0
12	3,000件以上~5,000件未満	7	3. 2
13	5,000件以上~7,000件未満	5	2. 3
14	7,000件以上~10,000件未満	4	1.8
15	10,000件以上	19	8. 6



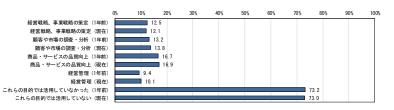
Q1項目1. プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得した データの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。一固定電話より取得した音声データ

		実数	%
	全体	3026	100.0
1	経営戦略、事業戦略の策定 (1年前)	450	14. 9
2	経営戦略、事業戦略の策定(現在)	431	14. 2
3	顧客や市場の調査・分析(1年前)	467	15. 4
4	顧客や市場の調査・分析(現在)	489	16. 2
5	商品・サービスの品質向上 (1年前)	646	21. 3
6	商品・サービスの品質向上(現在)	665	22. 0
7	経営管理(1年前)	321	10. 6
8	経営管理(現在)	327	10.8
9	これらの目的では活用していなかった(1年前)	2105	69. 6
10	これらの目的では活用していない(現在)	2096	69. 3



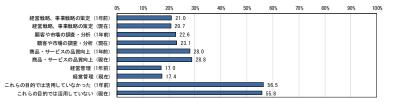
Q1項目2. プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-携帯電話より取得した音声データ

		実数	%
	全体	2588	100.0
1	経営戦略、事業戦略の策定 (1年前)	323	12. 5
2	経営戦略、事業戦略の策定 (現在)	314	12. 1
3	顧客や市場の調査・分析 (1年前)	342	13. 2
4	顧客や市場の調査・分析(現在)	356	13. 8
5	商品・サービスの品質向上(1年前)	432	16. 7
6	商品・サービスの品質向上(現在)	438	16. 9
7	経営管理(1年前)	243	9. 4
8	経営管理(現在)	261	10. 1
9	これらの目的では活用していなかった (1年前)	1895	73. 2
10	これらの目的では活用していない (現在)	1890	73. 0



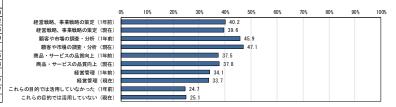
Q1項目3. プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-電子メールより取得したデータ

		実数	%
	全体	3417	100.0
1	経営戦略、事業戦略の策定 (1年前)	719	21.0
2	経営戦略、事業戦略の策定(現在)	709	20. 7
3	顧客や市場の調査・分析 (1年前)	772	22. 6
4	顧客や市場の調査・分析(現在)	788	23. 1
5	商品・サービスの品質向上(1年前)	958	28. 0
6	商品・サービスの品質向上(現在)	984	28.8
7	経営管理(1年前)	582	17.0
8	経営管理 (現在)	593	17. 4
9	これらの目的では活用していなかった(1年前)	1929	56. 5
10	これらの目的では活用していない(現在)	1906	55. 8



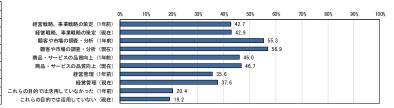
Q1項目4. プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-POSシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	510	100.0
1	経営戦略、事業戦略の策定(1年前)	205	40. 2
2	経営戦略、事業戦略の策定 (現在)	202	39. 6
3	顧客や市場の調査・分析 (1年前)	234	45. 9
4	顧客や市場の調査・分析 (現在)	240	47. 1
5	商品・サービスの品質向上(1年前)	191	37. 5
6	商品・サービスの品質向上(現在)	193	37. 8
7	経営管理(1年前)	174	34. 1
8	経営管理(現在)	172	33. 7
9	これらの目的では活用していなかった(1年前)	126	24. 7
10	これらの目的では活用していない(現在)	128	25. 1



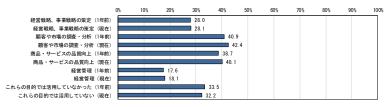
Q1項目5. プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得した データの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録データ

		実数	%
	全体	452	100.0
1	経営戦略、事業戦略の策定 (1年前)	193	42. 7
2	経営戦略、事業戦略の策定 (現在)	194	42. 9
3	顧客や市場の調査・分析(1年前)	250	55. 3
4	顧客や市場の調査・分析 (現在)	257	56. 9
5	商品・サービスの品質向上(1年前)	208	46.0
6	商品・サービスの品質向上(現在)	211	46. 7
7	経営管理(1年前)	161	35. 6
8	経営管理(現在)	170	37. 6
9	これらの目的では活用していなかった(1年前)	92	20. 4
10	これらの目的では活用していない(現在)	87	19. 2



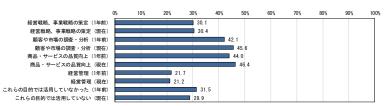
Q1項目6. プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-自社ホームページへのアクセスログ、閲覧記録データ

		実数	%
	全体		100.0
1	経営戦略、事業戦略の策定 (1年前)	428	28. 0
2	経営戦略、事業戦略の策定 (現在)	429	28. 1
3	顧客や市場の調査・分析(1年前)	626	40.9
4	顧客や市場の調査・分析(現在)	649	42. 4
5	商品・サービスの品質向上(1年前)	592	38. 7
6	商品・サービスの品質向上(現在)	613	40. 1
7	経営管理(1年前)	269	17. 6
8	経営管理(現在)	276	18. 1
9	これらの目的では活用していなかった(1年前)	512	33. 5
10	これらの目的では活用していない(現在)	493	32. 2



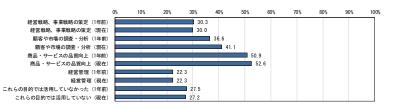
Q1項目7. プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き込まれる投稿記事データ





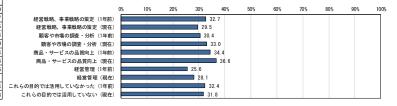
Q1項目8. プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-CTI音声ログデータ

		実数	%
	全体	287	100.0
1	経営戦略、事業戦略の策定 (1年前)	87	30. 3
2	経営戦略、事業戦略の策定 (現在)	86	30.0
3	顧客や市場の調査・分析(1年前)	105	36. 6
4	顧客や市場の調査・分析(現在)	118	41.1
5	商品・サービスの品質向上(1年前)	146	50. 9
6	商品・サービスの品質向上(現在)	151	52. 6
7	経営管理 (1年前)	64	22. 3
8	経営管理 (現在)	64	22. 3
9	これらの目的では活用していなかった(1年前)	79	27. 5
10	これらの目的では活用していない(現在)	78	27. 2



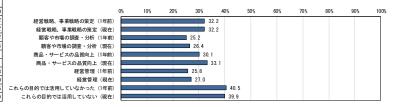
Q1項目9. プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-GPSデータを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	352	100.0
1	経営戦略、事業戦略の策定 (1年前)	115	32. 7
2	経営戦略、事業戦略の策定 (現在)	104	29. 5
3	顧客や市場の調査・分析(1年前)	107	30. 4
4	顧客や市場の調査・分析 (現在)	116	33. 0
5	商品・サービスの品質向上(1年前)	121	34. 4
6	商品・サービスの品質向上(現在)	129	36. 6
7	経営管理(1年前)	90	25. 6
8	経営管理 (現在)	99	28. 1
9	これらの目的では活用していなかった(1年前)	114	32. 4
10	これらの目的では活用していない(現在)	112	31.8



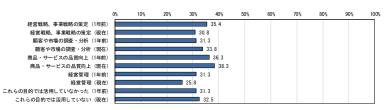
Q1項目10. プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-RFIDデータを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	326	100.0
1	経営戦略、事業戦略の策定 (1年前)	105	32. 2
2	経営戦略、事業戦略の策定 (現在)	105	32. 2
3	顧客や市場の調査・分析 (1年前)	82	25. 2
4	顧客や市場の調査・分析(現在)	86	26. 4
5	商品・サービスの品質向上(1年前)	98	30. 1
6	商品・サービスの品質向上(現在)	108	33. 1
7	経営管理(1年前)	84	25. 8
8	経営管理(現在)	88	27. 0
9	これらの目的では活用していなかった(1年前)	132	40. 5
10	これらの目的では活用していない(現在)	130	39. 9



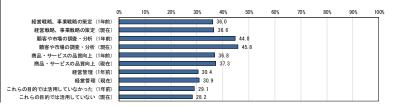
Q1項目11. プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-気象データを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	240	100.0
1	経営戦略、事業戦略の策定 (1年前)	85	35. 4
2	経営戦略、事業戦略の策定(現在)	74	30.8
3	顧客や市場の調査・分析(1年前)	75	31.3
4	顧客や市場の調査・分析(現在)	81	33. 8
5	商品・サービスの品質向上(1年前)	87	36. 3
6	商品・サービスの品質向上(現在)	92	38. 3
7	経営管理(1年前)	75	31.3
8	経営管理(現在)	62	25. 8
9	これらの目的では活用していなかった(1年前)	75	31.3
10	これらの目的では活用していない(現在)	78	32. 5



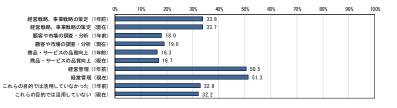
Q1項目12. プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。→顧客情報データ

		実数	%
	全体	2641	100.0
1	経営戦略、事業戦略の策定 (1年前)	952	36.0
2	経営戦略、事業戦略の策定 (現在)	966	36.6
3	顧客や市場の調査・分析 (1年前)	1183	44.8
4	顧客や市場の調査・分析(現在)	1209	45. 8
5	商品・サービスの品質向上(1年前)	973	36.8
6	商品・サービスの品質向上(現在)	984	37. 3
7	経営管理(1年前)	803	30. 4
8	経営管理 (現在)	816	30.9
9	これらの目的では活用していなかった(1年前)	768	29. 1
10	これらの目的では活用していない(現在)	745	28. 2



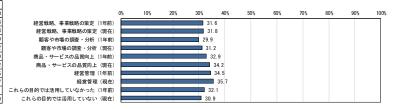
Q1項目13. プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-経理情報データ

		実数	%
	全体	2919	100.0
1	経営戦略、事業戦略の策定 (1年前)	986	33. 8
2	経営戦略、事業戦略の策定(現在)	984	33. 7
3	顧客や市場の調査・分析(1年前)	525	18.0
4	顧客や市場の調査・分析 (現在)	556	19.0
5	商品・サービスの品質向上(1年前)	476	16. 3
6	商品・サービスの品質向上(現在)	488	16.7
7	経営管理(1年前)	1473	50.5
8	経営管理 (現在)	1497	51.3
9	これらの目的では活用していなかった(1年前)	957	32.8
10	これらの目的では活用していない (現在)	939	32. 2



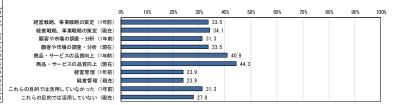
Q1項目14. プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-業務日誌・日報データ

		実数	%
	全体	2098	100.0
1	経営戦略、事業戦略の策定 (1年前)	663	31. 6
2	経営戦略、事業戦略の策定(現在)	667	31.8
3	顧客や市場の調査・分析(1年前)	628	29. 9
4	顧客や市場の調査・分析 (現在)	654	31. 2
5	商品・サービスの品質向上(1年前)	691	32. 9
6	商品・サービスの品質向上(現在)	717	34. 2
7	経営管理(1年前)	723	34. 5
8	経営管理(現在)	748	35. 7
9	これらの目的では活用していなかった(1年前)	674	32. 1
10	これらの目的では活用していない(現在)	649	30.9



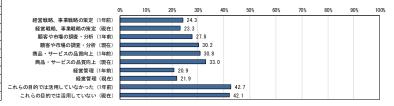
Q1項目15. プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-交通量・渋滞情報システムより取得したデータ

		実数	%
	全体	176	100.0
1	経営戦略、事業戦略の策定 (1年前)	59	33. 5
2	経営戦略、事業戦略の策定 (現在)	60	34. 1
3	顧客や市場の調査・分析(1年前)	55	31. 3
4	顧客や市場の調査・分析(現在)	59	33. 5
5	商品・サービスの品質向上(1年前)	72	40.9
6	商品・サービスの品質向上(現在)	78	44. 3
7	経営管理 (1年前)	42	23. 9
8	経営管理(現在)	42	23. 9
9	これらの目的では活用していなかった(1年前)	55	31.3
10	これらの目的では活用していない(現在)	49	27. 8



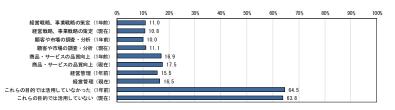
Q1項目16. プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ

		実数	%
	全体	503	100.0
1	経営戦略、事業戦略の策定 (1年前)	122	24. 3
2	経営戦略、事業戦略の策定(現在)	117	23. 3
3	顧客や市場の調査・分析 (1年前)	140	27. 8
4	顧客や市場の調査・分析(現在)	152	30. 2
5	商品・サービスの品質向上(1年前)	155	30.8
6	商品・サービスの品質向上(現在)	166	33. (
7	経営管理(1年前)	105	20. 9
8	経営管理(現在)	110	21.9
9	これらの目的では活用していなかった(1年前)	215	42.
10	これらの目的では活用していない (現在)	212	42.



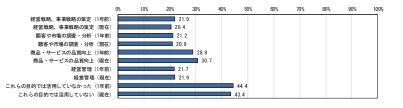
Q1項目17. プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-監視カメラより取得したデータ

		実数	%
	全体	1319	100.0
1	経営戦略、事業戦略の策定 (1年前)	145	11.0
2	経営戦略、事業戦略の策定 (現在)	142	10.8
3	顧客や市場の調査・分析 (1年前)	132	10.0
4	顧客や市場の調査・分析(現在)	146	11.1
5	商品・サービスの品質向上(1年前)	223	16. 9
6	商品・サービスの品質向上(現在)	231	17. 5
7	経営管理(1年前)	205	15. 5
8	経営管理(現在)	218	16.5
9	これらの目的では活用していなかった (1年前)	851	64. 5
10	これらの目的では活用していない (現在)	842	63.8



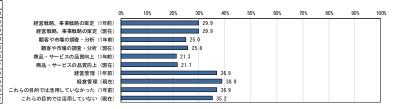
Q1項目18. プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-センサーログデータ

		実数	%
	全体	401	100.0
1	経営戦略、事業戦略の策定 (1年前)	88	21. 9
2	経営戦略、事業戦略の策定 (現在)	82	20. 4
3	顧客や市場の調査・分析(1年前)	85	21. 2
4	顧客や市場の調査・分析(現在)	84	20. 9
5	商品・サービスの品質向上(1年前)	116	28. 9
6	商品・サービスの品質向上(現在)	123	30. 7
7	経営管理 (1年前)	87	21.7
8	経営管理 (現在)	88	21.9
9	これらの目的では活用していなかった(1年前)	178	44. 4
10	これらの目的では活用していない(現在)	174	43. 4



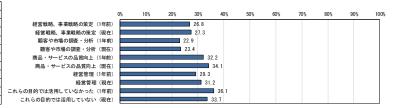
Q1項目19. プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-電子レセプトデータ

		実数	%
	全体	244	100.0
1	経営戦略、事業戦略の策定 (1年前)	73	29. 9
2	経営戦略、事業戦略の策定(現在)	73	29. 9
3	顧客や市場の調査・分析(1年前)	61	25. 0
4	顧客や市場の調査・分析(現在)	63	25. 8
5	商品・サービスの品質向上(1年前)	52	21.3
6	商品・サービスの品質向上(現在)	53	21.7
7	経営管理(1年前)	90	36.9
8	経営管理(現在)	95	38. 9
9	これらの目的では活用していなかった(1年前)	90	36. 9
10	これらの目的では活用していない(現在)	86	35. 2



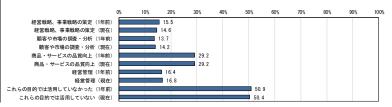
Q1項目20. プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-電子カルテデータ

		実数	%
	全体	205	100.0
1	経営戦略、事業戦略の策定 (1年前)	55	26. 8
2	経営戦略、事業戦略の策定(現在)	56	27.
3	顧客や市場の調査・分析(1年前)	47	22. 9
4	顧客や市場の調査・分析 (現在)	48	23. 4
5	商品・サービスの品質向上(1年前)	66	32.
6	商品・サービスの品質向上(現在)	70	34.
7	経営管理(1年前)	60	29.
8	経営管理 (現在)	64	31. 2
9	これらの目的では活用していなかった(1年前)	74	36.
10	これらの目的では活用していない(現在)	69	33.



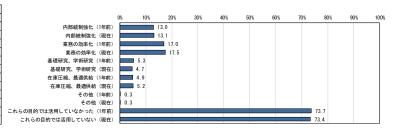
Q1項目21. プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。→画像(レントゲン画像やCTスキャン画像、MRI画像等)を用いた診断(画像診断)

		実数	%
	全体	226	100.0
1	経営戦略、事業戦略の策定 (1年前)	35	15. 5
2	経営戦略、事業戦略の策定(現在)	33	14. 6
3	顧客や市場の調査・分析 (1年前)	31	13. 7
4	顧客や市場の調査・分析(現在)	32	14. 2
5	商品・サービスの品質向上(1年前)	66	29. 2
6	商品・サービスの品質向上(現在)	66	29. 2
7	経営管理(1年前)	37	16. 4
8	経営管理(現在)	38	16.8
9	これらの目的では活用していなかった(1年前)	115	50. 9
10	これらの目的では活用していない(現在)	114	50. 4



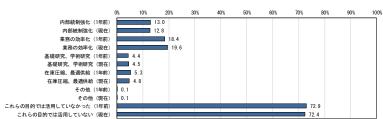
Q2項目1. Q1でお答えいただいた「経営戦略、事業戦略の策定」「顧客や市場の調査・分析」「商品・サービスの品質向上」「経営管理」以外に、プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。─固定電話より取得した音声データ

		実数	%
	全体	3026	100.0
1	内部統制強化 (1年前)	392	13. 0
2	内部統制強化(現在)	396	13. 1
3	業務の効率化 (1年前)	515	17. 0
4	業務の効率化(現在)	530	17. 5
5	基礎研究、学術研究(1年前)	161	5. 3
6	基礎研究、学術研究(現在)	143	4. 7
7	在庫圧縮、最適供給(1年前)	149	4. 9
8	在庫圧縮、最適供給(現在)	156	5. 2
9	その他 (1年前)	8	0.3
10	その他(現在)	8	0.3
11	これらの目的では活用していなかった(1年前)	2230	73. 7
12	これらの目的では活用していない(現在)	2221	73. 4



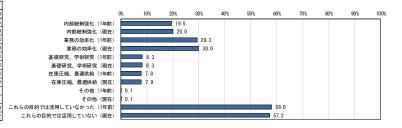
Q2項目2. Q1でお答えいただいた「経営戦略、事業戦略の策定」「顧客や市場の調査・分析」「商品・サービスの品質向上」「経営管理」以外に、プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。─携帯電話より取得した音声データ





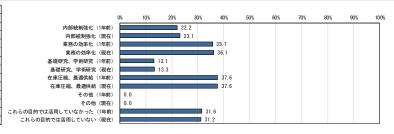
Q2項目3. Q1でお答えいただいた「経営戦略、事業戦略の策定」「顧客や市場の調査・分析」「商品・サービスの品質向上」「経営管理」以外に、プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。一電子メールより取得したデータ

		実数	%
	全体	3417	100.0
1	内部統制強化 (1年前)	666	19. 5
2	内部統制強化(現在)	685	20. 0
3	業務の効率化(1年前)	1002	29. 3
4	業務の効率化(現在)	1024	30.0
5	基礎研究、学術研究(1年前)	284	8. 3
6	基礎研究、学術研究 (現在)	282	8. 3
7	在庫圧縮、最適供給(1年前)	268	7. 8
8	在庫圧縮、最適供給(現在)	270	7. 9
9	その他 (1年前)	4	0. 1
10	その他(現在)	4	0.1
11	これらの目的では活用していなかった(1年前)	1982	58. 0
12	これらの目的では活用していない(現在)	1956	57. 2



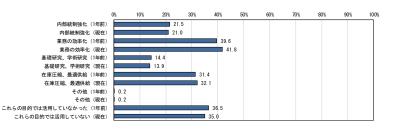
Q2項目4. Q1でお答えいただいた「経営戦略、事業戦略の策定」「顧客や市場の調査・分析」「商品・サービスの品質向上」「経営管理」以外に、プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-POSシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	510	100.0
1	内部統制強化 (1年前)	113	22. 2
2	内部統制強化(現在)	118	23. 1
3	業務の効率化(1年前)	182	35. 7
4	業務の効率化(現在)	184	36. 1
5	基礎研究、学術研究(1年前)	67	13. 1
6	基礎研究、学術研究 (現在)	68	13. 3
7	在庫圧縮、最適供給(1年前)	192	37. 6
8	在庫圧縮、最適供給(現在)	192	37. 6
9	その他 (1年前)	0	0.0
10	その他(現在)	0	0.0
11	これらの目的では活用していなかった(1年前)	161	31.6
12	これらの目的では活用していない (現在)	159	31. 2



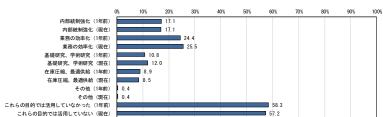
Q2項目5. Q1でお答えいただいた「経営戦略、事業戦略の策定」「顧客や市場の調査・分析」「商品・サービスの品質向上」「経営管理」以外に、プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。一電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録データ

		実数	%
	全体	452	100.0
1	内部統制強化 (1年前)	97	21. 5
2	内部統制強化(現在)	95	21. (
3	業務の効率化 (1年前)	179	39. 6
4	業務の効率化(現在)	189	41.8
5	基礎研究、学術研究(1年前)	65	14. 4
6	基礎研究、学術研究(現在)	63	13. 9
7	在庫圧縮、最適供給(1年前)	142	31. 4
8	在庫圧縮、最適供給(現在)	145	32. 1
9	その他 (1年前)	1	0. 2
10	その他(現在)	1	0. 2
11	これらの目的では活用していなかった(1年前)	165	36. 5
12	これらの目的では活用していない(現在)	158	35. (



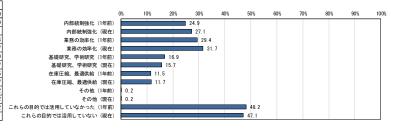
Q2項目6. Q1でお答えいただいた「経営戦略、事業戦略の策定」「顧客や市場の調査・分析」「商品・サービスの品質向上」「経営管理」以外に、プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-自社ホームページへのアクセスログ、閲覧記録データ





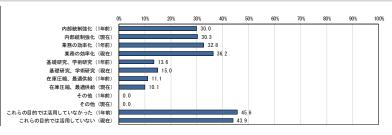
Q2項目7. Q1でお答えいただいた「経営戦略、事業戦略の策定」「顧客や市場の調査・分析」「商品・サービスの品質向上」「経営管理」以外に、プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。一Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き込まれる投稿記事データ

		実数	%
	全体	575	100.0
1	内部統制強化(1年前)	143	24. 9
2	内部統制強化 (現在)	156	27. 1
3	業務の効率化(1年前)	169	29. 4
4	業務の効率化(現在)	182	31.7
5	基礎研究、学術研究(1年前)	97	16. 9
6	基礎研究、学術研究 (現在)	90	15. 7
7	在庫圧縮、最適供給(1年前)	66	11.5
8	在庫圧縮、最適供給(現在)	67	11.7
9	その他 (1年前)	1	0. 2
10	その他(現在)	1	0. 2
11	これらの目的では活用していなかった(1年前)	277	48. 2
12	これらの目的では活用していない(現在)	271	47. 1



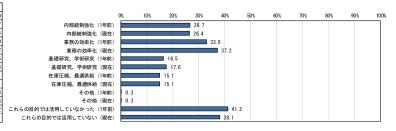
Q2項目8. Q1でお答えいただいた「経営戦略、事業戦略の策定」「顧客や市場の調査・分析」「商品・サービスの品質向上」「経営管理」以外に、プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-CTI音声ログデータ

		実数	%
	全体	287	100.0
1	内部統制強化 (1年前)	86	30.0
2	内部統制強化(現在)	87	30. 3
3	業務の効率化 (1年前)	94	32.8
4	業務の効率化(現在)	104	36. 2
5	基礎研究、学術研究 (1年前)	39	13. 6
6	基礎研究、学術研究(現在)	43	15. 0
7	在庫圧縮、最適供給(1年前)	32	11. 1
8	在庫圧縮、最適供給(現在)	29	10. 1
9	その他 (1年前)	0	0.0
10	その他(現在)	0	0.0
11	これらの目的では活用していなかった(1年前)	131	45. 6
12	これらの目的では活用していない (現在)	126	43 9



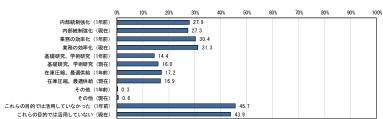
Q2項目9. Q1でお答えいただいた「経営戦略、事業戦略の策定」「顧客や市場の調査・分析」「商品・サービスの品質向上」「経営管理」以外に、プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-GPSデータを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	352	100.0
1	内部統制強化 (1年前)	94	26. 7
2	内部統制強化(現在)	93	26. 4
3	業務の効率化 (1年前)	116	33.0
4	業務の効率化(現在)	131	37. 2
5	基礎研究、学術研究(1年前)	58	16. 5
6	基礎研究、学術研究(現在)	62	17. 6
7	在庫圧縮、最適供給(1年前)	53	15. 1
8	在庫圧縮、最適供給(現在)	53	15. 1
9	その他 (1年前)	1	0.3
10	その他(現在)	1	0. 3
11	これらの目的では活用していなかった(1年前)	145	41.2
12	これらの目的では活用していない(現在)	134	38. 1



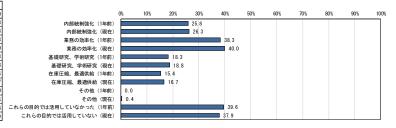
Q2項目10. Q1でお答えいただいた「経営戦略、事業戦略の策定」「顧客や市場の調査・分析」「商品・サービスの品質向上」「経営管理」以外に、プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-RFIDデータを利用したシステムより取得したデータ





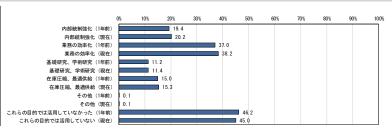
Q2項目11. Q1でお答えいただいた「経営戦略、事業戦略の策定」「顧客や市場の調査・分析」「商品・サービスの品質向上」「経営管理」以外に、プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-気象データを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	240	100. 0
1	内部統制強化 (1年前)	62	25. 8
2	内部統制強化(現在)	63	26. 3
3	業務の効率化 (1年前)	92	38. 3
4	業務の効率化(現在)	96	40.0
5	基礎研究、学術研究 (1年前)	44	18. 3
6	基礎研究、学術研究 (現在)	45	18. 8
7	在庫圧縮、最適供給(1年前)	37	15. 4
8	在庫圧縮、最適供給(現在)	40	16. 7
9	その他 (1年前)	0	0.0
10	その他(現在)	1	0.4
11	これらの目的では活用していなかった(1年前)	95	39. 6
12	これらの目的では活用していない(現在)	91	37. 9



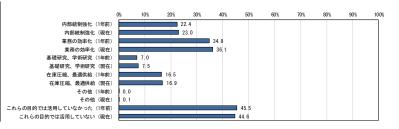
Q2項目12. Q1でお答えいただいた「経営戦略、事業戦略の策定」「顧客や市場の調査・分析」「商品・サービスの品質向上」「経営管理」以外に、プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。→顧客情報データ

		実数	%
	全体	2641	100.0
1	内部統制強化(1年前)	512	19. 4
2	内部統制強化 (現在)	533	20. 2
3	業務の効率化 (1年前)	977	37.0
4	業務の効率化 (現在)	1010	38. 2
5	基礎研究、学術研究(1年前)	297	11. 2
6	基礎研究、学術研究(現在)	301	11. 4
7	在庫圧縮、最適供給(1年前)	395	15. 0
8	在庫圧縮、最適供給(現在)	403	15. 3
9	その他 (1年前)	2	0. 1
10	その他(現在)	3	0.1
11	これらの目的では活用していなかった(1年前)	1219	46. 2
12	これらの目的では活用していない (現在)	1188	45. 0



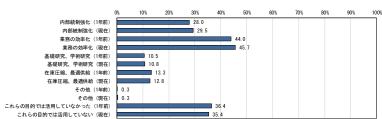
Q2項目13. Q1でお答えいただいた「経営戦略、事業戦略の策定」「顧客や市場の調査・分析」「商品・サービスの品質向上」「経営管理」以外に、プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-経理情報データ

		実数	%
	全体	2919	100.0
1	内部統制強化 (1年前)	654	22. 4
2	内部統制強化 (現在)	671	23.0
3	業務の効率化(1年前)	1015	34.8
4	業務の効率化 (現在)	1054	36. 1
5	基礎研究、学術研究 (1年前)	203	7.0
6	基礎研究、学術研究 (現在)	218	7. 5
7	在庫圧縮、最適供給(1年前)	482	16.5
8	在庫圧縮、最適供給(現在)	493	16.9
9	その他 (1年前)	1	0.0
10	その他(現在)	2	0. 1
11	これらの目的では活用していなかった(1年前)	1327	45. 5
12	これらの目的では活用していない (現在)	1303	44. 6



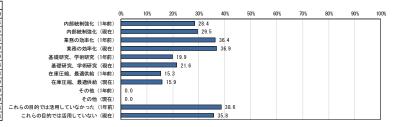
Q2項目14. Q1でお答えいただいた「経営戦略、事業戦略の策定」「顧客や市場の調査・分析」「商品・サービスの品質向上」「経営管理」以外に、プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-業務日誌・日報データ





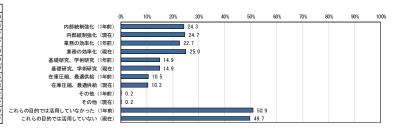
Q2項目15. Q1でお答えいただいた「経営戦略、事業戦略の策定」「顧客や市場の調査・分析」「商品・サービスの品質向上」「経営管理」以外に、プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-交通量・渋滞情報システムより取得したデータ

		実数	%
	全体	176	100.0
1	内部統制強化(1年前)	50	28. 4
2	内部統制強化 (現在)	52	29. 5
3	業務の効率化(1年前)	64	36. 4
4	業務の効率化(現在)	65	36.9
5	基礎研究、学術研究 (1年前)	35	19. 9
6	基礎研究、学術研究 (現在)	38	21. 6
7	在庫圧縮、最適供給(1年前)	27	15. 3
8	在庫圧縮、最適供給 (現在)	28	15. 9
9	その他 (1年前)	0	0.0
10	その他(現在)	0	0.0
11	これらの目的では活用していなかった(1年前)	68	38. 6
12	これらの目的では活用していない (現在)	63	35. 8



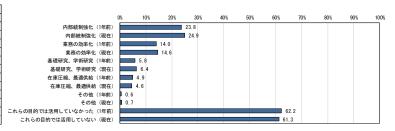
Q2項目16. Q1でお答えいただいた「経営戦略、事業戦略の策定」「顧客や市場の調査・分析」「商品・サービスの品質向上」「経営管理」以外に、プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。→動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ

		実数	%
	全体	503	100.0
1	内部統制強化(1年前)	122	24. 3
2	内部統制強化(現在)	124	24. 7
3	業務の効率化 (1年前)	114	22. 7
4	業務の効率化(現在)	126	25. 0
5	基礎研究、学術研究 (1年前)	75	14. 9
6	基礎研究、学術研究(現在)	75	14. 9
7	在庫圧縮、最適供給(1年前)	53	10.5
8	在庫圧縮、最適供給(現在)	52	10.3
9	その他 (1年前)	1	0. 2
10	その他(現在)	1	0. 2
11	これらの目的では活用していなかった(1年前)	256	50. 9
12	これらの目的では活用していない(現在)	250	49. 7



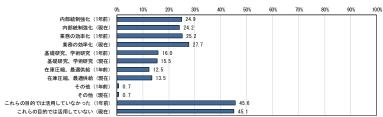
Q2項目17. Q1でお答えいただいた「経営戦略、事業戦略の策定」「顧客や市場の調査・分析」「商品・サービスの品質向上」「経営管理」以外に、プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-監視カメラより取得したデータ

		実数	%
	全体	1319	100.0
1	内部統制強化 (1年前)	314	23. 8
2	内部統制強化(現在)	329	24. 9
3	業務の効率化(1年前)	185	14. 0
4	業務の効率化(現在)	192	14. 6
5	基礎研究、学術研究(1年前)	77	5. 8
6	基礎研究、学術研究 (現在)	85	6.4
7	在庫圧縮、最適供給(1年前)	65	4.9
8	在庫圧縮、最適供給(現在)	61	4. 6
9	その他 (1年前)	8	0.6
10	その他(現在)	9	0.7
11	これらの目的では活用していなかった(1年前)	821	62. 2
12	これらの目的では活用していない(現在)	808	61.3



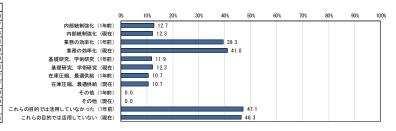
Q2項目18. Q1でお答えいただいた「経営戦略、事業戦略の策定」「顧客や市場の調査・分析」「商品・サービスの品質向上」「経営管理」以外に、プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。 -センサーログデータ





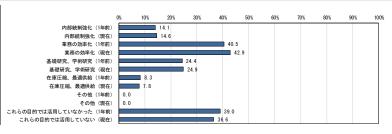
Q2項目19. Q1でお答えいただいた「経営戦略、事業戦略の策定」「顧客や市場の調査・分析」「商品・サービスの品質向上」「経営管理」以外に、プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。-電子レセプトデータ

		実数	%
	全体	244	100. 0
1	内部統制強化 (1年前)	31	12. 7
2	内部統制強化(現在)	30	12. 3
3	業務の効率化(1年前)	96	39. 3
4	業務の効率化(現在)	100	41.0
5	基礎研究、学術研究(1年前)	29	11. 9
6	基礎研究、学術研究 (現在)	30	12. 3
7	在庫圧縮、最適供給(1年前)	26	10. 7
8	在庫圧縮、最適供給(現在)	26	10. 7
9	その他 (1年前)	0	0.0
10	その他(現在)	0	0.0
11	これらの目的では活用していなかった(1年前)	115	47. 1
12	これらの目的では活用していない (現在)	113	46. 3



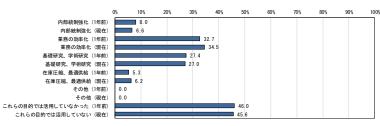
Q2項目20. Q1でお答えいただいた「経営戦略、事業戦略の策定」「顧客や市場の調査・分析」「商品・サービスの品質向上」「経営管理」以外に、プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。一電子カルテデータ

		実数	%
	全体	205	100.0
1	内部統制強化(1年前)	29	14. 1
2	内部統制強化(現在)	30	14. 6
3	業務の効率化(1年前)	83	40. 5
4	業務の効率化 (現在)	88	42. 9
5	基礎研究、学術研究(1年前)	50	24. 4
6	基礎研究、学術研究 (現在)	51	24. 9
7	在庫圧縮、最適供給(1年前)	17	8. 3
8	在庫圧縮、最適供給(現在)	16	7.8
9	その他 (1年前)	0	0.0
10	その他(現在)	0	0.0
11	これらの目的では活用していなかった(1年前)	80	39.0
12	これらの目的では活用していない (現在)	75	36.6



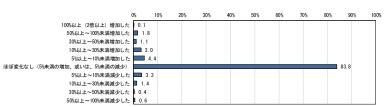
Q2項目21. Q1でお答えいただいた「経営戦略、事業戦略の策定」「顧客や市場の調査・分析」「商品・サービスの品質向上」「経営管理」以外に、プレ調査で現在(1年前)に導入・利用している(導入・利用していた)と回答された情報通信サービス・システムより取得したデータの活用目的として、あてはまるものすべてご回答ください。→画像(レントゲン画像やCTスキャン画像、MRI画像等)を用いた診断(画像診断)





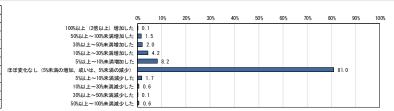
Q3項目1. 貴社が受け取るデータ量は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-固定電話より取得した音声データ

		実数	%
	全体	3026	100. 0
1	100%以上(2倍以上)増加した	2	0.1
2	50%以上~100%未満増加した	55	1.8
3	30%以上~50%未満増加した	33	1.1
4	10%以上~30%未満増加した	91	3.0
5	5%以上~10%未満増加した	134	4. 4
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	2537	83. 8
7	5%以上~10%未満減少した	101	3. 3
8	10%以上~30%未満減少した	43	1.4
9	30%以上~50%未満減少した	11	0.4
10	50%以上~100%未満減少した	19	0. 6



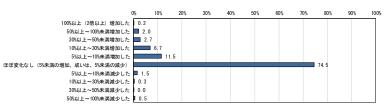
Q3項目2. 貴社が受け取るデータ量は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-携帯電話より取得した音声データ

		実数	%
	全体		100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	2	0. 1
2	50%以上~100%未満増加した	40	1. 5
3	30%以上~50%未満増加した	52	2. 0
4	10%以上~30%未満増加した	109	4. 2
5	5%以上~10%未満増加した	211	8. 2
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	2096	81.0
7	5%以上~10%未満減少した	44	1.7
8	10%以上~30%未満減少した	15	0.6
9	30%以上~50%未満減少した	3	0. 1
10	50%以上~100%未満減少した	16	0. 6



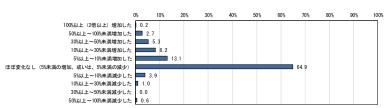
Q3項目3. 貴社が受け取るデータ量は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-電子メールより取得したデータ

		実数	%
	全体	3417	100.0
1	100%以上 (2倍以上) 増加した	6	0. 2
2	50%以上~100%未満増加した	70	2. 0
3	30%以上~50%未満増加した	93	2. 7
4	10%以上~30%未満増加した	230	6. 7
5	5%以上~10%未満増加した	393	11.5
6	ほぼ変化なし (5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	2544	74. 5
7	5%以上~10%未満減少した	51	1.5
8	10%以上~30%未満減少した	11	0.3
9	30%以上~50%未満減少した	1	0.0
10	50%以上~100%未満減少した	18	0.5



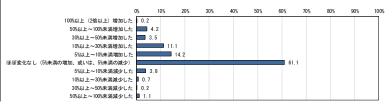
Q3項目4. 貴社が受け取るデータ量は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-POSシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体		100.0
1	100%以上 (2倍以上) 増加した	1	0. 2
2	50%以上~100%未満増加した	14	2. 7
3	30%以上~50%未満増加した	27	5. 3
4	10%以上~30%未満増加した	42	8. 2
5	5%以上~10%未満増加した	67	13. 1
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	331	64. 9
7	5%以上~10%未満減少した	20	3. 9
8	10%以上~30%未満減少した	5	1.0
9	30%以上~50%未満減少した	0	0.0
10	50%以上~100%未満減少した	3	0. 6



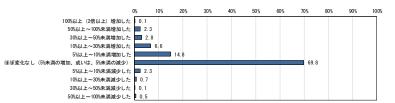
Q3項目5. 貴社が受け取るデータ量は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録データ

		実数	%
	全体	452	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	1	0. 2
2	50%以上~100%未満増加した	19	4. 2
3	30%以上~50%未満増加した	16	3. 5
4	10%以上~30%未満増加した	50	11. 1
5	5%以上~10%未満増加した	64	14. 2
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	276	61.1
7	5%以上~10%未満減少した	17	3. 8
8	10%以上~30%未満減少した	3	0. 7
9	30%以上~50%未満減少した	1	0. 2
10	50%以上~100%未満減少した	5	1.1



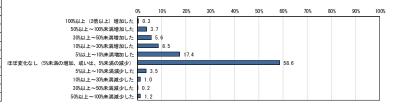
Q3項目6. 貴社が受け取るデータ量は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-自社ホームページへのアクセスログ、閲覧記録データ

		実数	%
	全体	1529	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	2	0. 1
2	50%以上~100%未満増加した	35	2. 3
3	30%以上~50%未満増加した	43	2.8
4	10%以上~30%未満増加した	101	6. 6
5	5%以上~10%未満増加した	226	14. 8
6	ほぼ変化なし (5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	1068	69.8
7	5%以上~10%未満減少した	35	2. 3
8	10%以上~30%未満減少した	10	0.7
9	30%以上~50%未満減少した	2	0. 1
10	50%以上~100%未満減少した	7	0.5



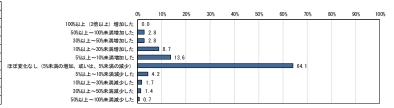
Q3項目7. 貴社が受け取るデータ量は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き込まれる投稿記事データ

		実数	%
	全体	575	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	2	0.3
2	50%以上~100%未満増加した	21	3. 7
3	30%以上~50%未満増加した	32	5. 6
4	10%以上~30%未満増加した	49	8. 5
5	5%以上~10%未満増加した	100	17. 4
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	337	58. 6
7	5%以上~10%未満減少した	20	3. 5
8	10%以上~30%未満減少した	6	1.0
9	30%以上~50%未満減少した	1	0. 2
10	50%以上~100%未満減少した	7	1. 2



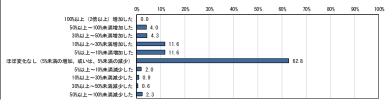
Q3項目8. 貴社が受け取るデータ量は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-CTI音声ログデータ

		実数	%
	全体	287	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	0	0.0
2	50%以上~100%未満増加した	8	2. 8
3	30%以上~50%未満増加した	8	2. 8
4	10%以上~30%未満増加した	25	8. 7
5	5%以上~10%未満増加した	39	13. 6
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	184	64. 1
7	5%以上~10%未満減少した	12	4. 2
8	10%以上~30%未満減少した	5	1.7
9	30%以上~50%未満減少した	4	1.4
10	50%以上~100%未満減少した	2	0.7



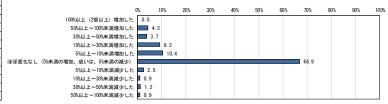
Q3項目9. 貴社が受け取るデータ量は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-GPSデータを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体		100. 0
1	100%以上(2倍以上)増加した	0	0.0
2	50%以上~100%未満増加した	14	4. 0
3	30%以上~50%未満増加した	15	4. 3
4	10%以上~30%未満増加した	41	11.6
5	5%以上~10%未満増加した	41	11.6
6	ほぼ変化なし (5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	221	62. 8
7	5%以上~10%未満減少した	7	2. 0
8	10%以上~30%未満減少した	3	0.9
9	30%以上~50%未満減少した	2	0.6
10	50%以上~100%未満減少した	8	2. 3



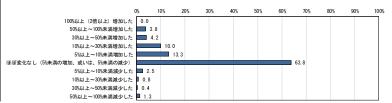
Q3項目10. 貴社が受け取るデータ量は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-RFIDデータを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	326	100.0
1	100%以上 (2倍以上) 増加した	0	0.0
2	50%以上~100%未満増加した	14	4. 3
3	30%以上~50%未満増加した	12	3. 7
4	10%以上~30%未満増加した	30	9. 2
5	5%以上~10%未満増加した	34	10. 4
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	218	66. 9
7	5%以上~10%未満減少した	8	2. 5
8	10%以上~30%未満減少した	3	0.9
9	30%以上~50%未満減少した	4	1. 2
10	50%以上~100%未満減少した	3	0.9



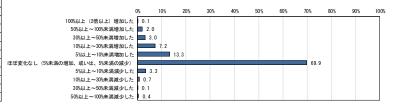
Q3項目11. 貴社が受け取るデータ量は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-気象データを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体		100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	0	0.0
2	50%以上~100%未満増加した	9	3.8
3	30%以上~50%未満増加した	10	4. 2
4	10%以上~30%未満増加した	24	10.0
5	5%以上~10%未満増加した	32	13. 3
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	153	63. 8
7	5%以上~10%未満減少した	6	2. 5
8	10%以上~30%未満減少した	2	0.8
9	30%以上~50%未満減少した	1	0.4
10	50%以上~100%未満減少した	3	1.3



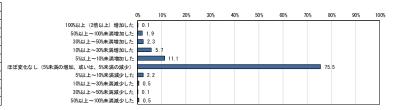
Q3項目12. 貴社が受け取るデータ量は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-顧客情報データ

		実数	%
	全体	2641	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	3	0.1
2	50%以上~100%未満増加した	53	2.0
3	30%以上~50%未満増加した	80	3.0
4	10%以上~30%未満増加した	191	7. 2
5	5%以上~10%未満増加した	350	13. 3
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	1845	69. 9
7	5%以上~10%未満減少した	87	3. 3
8	10%以上~30%未満減少した	19	0.7
9	30%以上~50%未満減少した	2	0. 1
10	50%以上~100%未満減少した	11	0.4



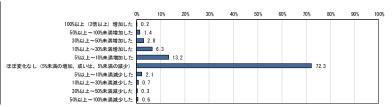
Q3項目13. 貴社が受け取るデータ量は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-経理情報データ

		実数	%
	全体	2919	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	4	0.1
2	50%以上~100%未満増加した	55	1. 9
3	30%以上~50%未満増加した	66	2. 3
4	10%以上~30%未満増加した	167	5. 7
5	5%以上~10%未満増加した	323	11.1
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	2205	75. 5
7	5%以上~10%未満減少した	65	2. 2
8	10%以上~30%未満減少した	15	0.5
9	30%以上~50%未満減少した	3	0. 1
10	50%以上~100%未満減少した	16	0. 5



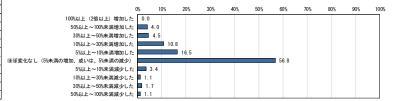
Q3項目14. 貴社が受け取るデータ量は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-業務日誌・日報データ

		実数	%
	全体	2098	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	4	0. 2
2	50%以上~100%未満増加した	29	1.4
3	30%以上~50%未満増加した	59	2.8
4	10%以上~30%未満増加した	133	6.3
5	5%以上~10%未満増加した	277	13. 2
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	1516	72. 3
7	5%以上~10%未満減少した	45	2. 1
8	10%以上~30%未満減少した	15	0.7
9	30%以上~50%未満減少した	7	0.3
10	50%以上~100%未満減少した	13	0. 6



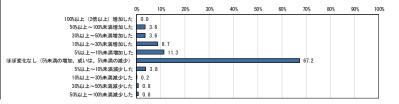
Q3項目15. 貴社が受け取るデータ量は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-交通量・渋滞情報システムより取得したデータ

		実数	%
	全体	176	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	0	0.0
2	50%以上~100%未満増加した	7	4. 0
3	30%以上~50%未満増加した	8	4. 5
4	10%以上~30%未満増加した	19	10.8
5	5%以上~10%未満増加した	29	16. 5
6	ほぼ変化なし (5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	100	56. 8
7	5%以上~10%未満減少した	6	3. 4
8	10%以上~30%未満減少した	2	1. 1
9	30%以上~50%未満減少した	3	1. 7
10	50%以上~100%未満減少した	2	1. 1



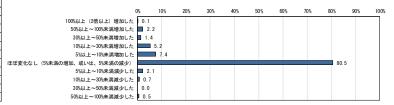
Q3項目16. 貴社が受け取るデータ量は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ

		実数	%
	全体	503	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	0	0.0
2	50%以上~100%未満増加した	18	3. 6
3	30%以上~50%未満増加した	18	3. 6
4	10%以上~30%未満増加した	44	8. 7
5	5%以上~10%未満増加した	57	11. 3
6	ほぼ変化なし (5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	338	67. 2
7	5%以上~10%未満減少した	19	3.8
8	10%以上~30%未満減少した	1	0. 2
9	30%以上~50%未満減少した	4	0.8
10	50%以上~100%未満減少した	4	0.8



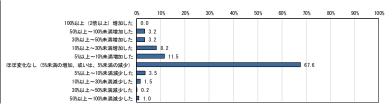
Q3項目17. 貴社が受け取るデータ量は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-監視カメラより取得したデータ

		実数	%
	全体	1319	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	1	0.1
2	50%以上~100%未満増加した	29	2. 2
3	30%以上~50%未満増加した	18	1.4
4	10%以上~30%未満増加した	68	5. 2
5	5%以上~10%未満増加した	97	7.4
6	ほぼ変化なし (5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	1062	80. 5
7	5%以上~10%未満減少した	28	2. 1
8	10%以上~30%未満減少した	9	0.7
9	30%以上~50%未満減少した	0	0.0
10	50%以上~100%未満減少した	7	0.5



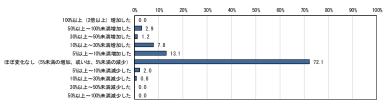
Q3項目18. 貴社が受け取るデータ量は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-センサーログデータ

		実数	%
	全体	401	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	0	0.0
2	50%以上~100%未満増加した	13	3. 2
3	30%以上~50%未満増加した	13	3. 2
4	10%以上~30%未満増加した	33	8. 2
5	5%以上~10%未満増加した	46	11. 5
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	271	67. 6
7	5%以上~10%未満減少した	14	3. 5
8	10%以上~30%未満減少した	6	1.5
9	30%以上~50%未満減少した	1	0.2
10	50%以上~100%未満減少した	4	1.0



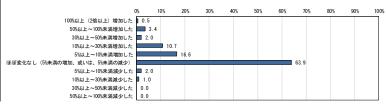
Q3項目19. 貴社が受け取るデータ量は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-電子レセプトデータ

		実数	%
	全体	244	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	0	0.0
2	50%以上~100%未満増加した	7	2. 9
3	30%以上~50%未満増加した	3	1. 2
4	10%以上~30%未満増加した	19	7.8
5	5%以上~10%未満増加した	32	13. 1
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	176	72. 1
7	5%以上~10%未満減少した	5	2.0
8	10%以上~30%未満減少した	2	0.8
9	30%以上~50%未満減少した	0	0.0
10	50%以上~100%未満減少した	0	0.0



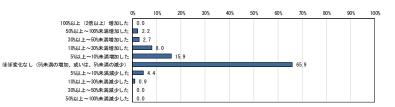
Q3項目20. 貴社が受け取るデータ量は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-電子カルテデータ

		実数	%
	全体	205	100.0
1	100%以上 (2倍以上) 増加した	1	0.5
2	50%以上~100%未満増加した	7	3. 4
3	30%以上~50%未満増加した	4	2.0
4	10%以上~30%未満増加した	22	10. 7
5	5%以上~10%未満増加した	34	16. 6
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	131	63. 9
7	5%以上~10%未満減少した	4	2. 0
8	10%以上~30%未満減少した	2	1.0
9	30%以上~50%未満減少した	0	0.0
10	50%以上~100%未満減少した	0	0.0



Q3項目21. 貴社が受け取るデータ量は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-画像(レントゲン画像やCTスキャン画像、MRI画像等)を用いた診断(画像診断)

		実数	%
	全体	226	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	0	0.0
2	50%以上~100%未満増加した	5	2. 2
3	30%以上~50%未満増加した	6	2.7
4	10%以上~30%未満増加した	18	8. 0
5	5%以上~10%未満増加した	36	15. 9
6	ほぼ変化なし (5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	149	65. 9
7	5%以上~10%未満減少した	10	4. 4
8	10%以上~30%未満減少した	2	0.9
9	30%以上~50%未満減少した	0	0.0
10	50%以上~100%未満減少した	0	0.0



Q3項目1FA1. 固定電話より取得した音声データ-100%以上(2倍以上)増加した



Q3項目2FA1. 携帯電話より取得した音声データ-100%以上(2倍以上)増加した

全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
2	2	200. 0	100.0	0.0	100.0	100. 0	100.0

Q3項目3FA1. 電子メールより取得したデータ-100%以上(2倍以上)増加した

全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
6	6	813. 0	135. 5	32. 0	200. 0	103. 0	120.0

Q3項目4FA1. POSシステムより取得したデータ-100%以上(2倍以上)増加した

全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
1	1	110.0	110.0	0.0	110.0	110. 0	110.0

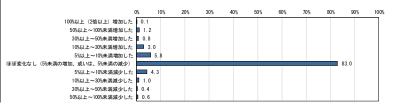
Q3項目5FA1. 電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録データ-100%以上(2倍以上)増加した

全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
1	1	250. 0	250. 0	0. 0	250. 0	250. 0	250.0

Q3項目6FA1. 自社ホームページへのアクセスに	コグ、閲覧	記録データー	-100%以上(2倍以上)均	曽加した		,	
	全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
		2 2	220. 0	110. 0	10. 0	120. 0	100. 0	110
Q3項目7FA1. Blog、SNS等の口コミ情報や自社	:ホームペ	一ジへ書きぇ	込まれる投稿	高記事デー	-タ-100%以	上(2倍以上	:)増加した	
	全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
			222.2			150.0		
		2 2	250. 0	125. 0	25. 0	150. 0	100. 0	125
Q3項目12FA1. 顧客情報データ-100%以上(2倍	121 上入146十	ni t-						
マッスロ12171. 限省情報 / ア100/以上(2位	シエ/省 /	HU/_					ı	
	全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
		3 3	320. 0	106. 7	9. 4	120. 0	100. 0	100
	I	<u> </u>	020.01	100.7	· · · · ·	120.0	100.01	
Q3項目13FA1. 経理情報データ-100%以上(2倍	以上)増加	ロした						
	Π						I	
	全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
		机们至存效	uп	13	冰牛煸左	双八世	AX-1-IE	小人但
		4 4	450. 0	112. 5	21. 7	150. 0	100. 0	100.
Q3項目14FA1. 業務日誌・日報データ-100%以_	L(2倍以_	L)増加した						
	全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
		4 4	453. 0	113. 3	21. 3	150.0	100. 0	101.
		/ a. k. b						
Q3項目17FA1. 監視カメラより取得したデーター	100%以上。	(2倍以上) 唱	/ / / / / / / / / /					
							7	
	全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
		1 1	100. 0	100. 0	0.0	100.0	100. 0	100
Q3項目20FA1. 電子カルテデータ-100%以上(26	医原 医7 种	itni +						
QO項目ZUFA1. 电丁刀ルナナーツ-100%以上(Z	四以工/程	T/MU/2					,	
	全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
		4	100.5	400 -		100.5	100 5	465
		1 1	100. 0	100.0	0.0	100. 0	100. 0	100.

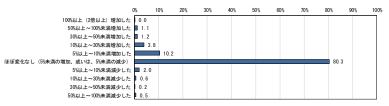
Q4項目1. 貴社が受け取るデータ件数は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。--固定電話より取得した音声データ

		実数	%
	全体	3026	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	2	0. 1
2	50%以上~100%未満増加した	35	1. 2
3	30%以上~50%未満増加した	25	0.8
4	10%以上~30%未満増加した	90	3. 0
5	5%以上~10%未満増加した	174	5. 8
6	ほぼ変化なし (5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	2512	83. 0
7	5%以上~10%未満減少した	130	4. 3
8	10%以上~30%未満減少した	30	1.0
9	30%以上~50%未満減少した	11	0.4
10	50%以上~100%未満減少した	17	0. 6



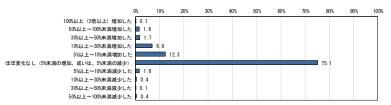
Q4項目2. 貴社が受け取るデータ件数は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-携帯電話より取得した音声データ

		実数	%
	全体	2588	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	1	0.0
2	50%以上~100%未満増加した	28	1.1
3	30%以上~50%未満増加した	30	1.2
4	10%以上~30%未満増加した	98	3.8
5	5%以上~10%未満増加した	265	10. 2
6	ほぼ変化なし (5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	2079	80. 3
7	5%以上~10%未満減少した	52	2.0
8	10%以上~30%未満減少した	16	0.6
9	30%以上~50%未満減少した	5	0. 2
10	50%以上~100%未満減少した	14	0.5



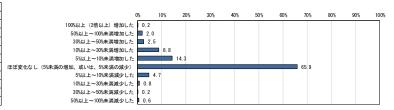
Q4項目3. 貴社が受け取るデータ件数は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-電子メールより取得したデータ

		実数	%
	全体	3417	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	2	0.1
2	50%以上~100%未満増加した	53	1.6
3	30%以上~50%未満増加した	58	1. 7
4	10%以上~30%未満増加した	235	6. 9
5	5%以上~10%未満増加した	421	12. 3
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	2565	75. 1
7	5%以上~10%未満減少した	55	1.6
8	10%以上~30%未満減少した	12	0.4
9	30%以上~50%未満減少した	2	0.1
10	50%以上~100%未満減少した	14	0.4



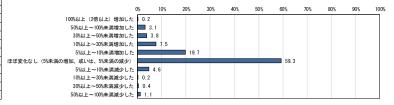
Q4項目4. 貴社が受け取るデータ件数は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-POSシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	510	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	1	0. 2
2	50%以上~100%未満増加した	10	2. 0
3	30%以上~50%未満増加した	13	2. 5
4	10%以上~30%未満増加した	45	8.8
5	5%以上~10%未満増加した	73	14. 3
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	336	65. 9
7	5%以上~10%未満減少した	24	4. 7
8	10%以上~30%未満減少した	4	0.8
9	30%以上~50%未満減少した	1	0. 2
10	50%以上~100%未満減少した	3	0.6



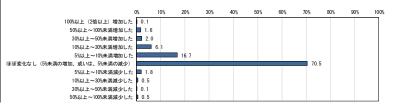
Q4項目5. 貴社が受け取るデータ件数は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録データ

		実数	%
	全体	452	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	1	0. 2
2	50%以上~100%未満増加した	14	3. 1
3	30%以上~50%未満増加した	17	3.8
4	10%以上~30%未満増加した	34	7. 5
5	5%以上~10%未満増加した	89	19. 7
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	268	59. 3
7	5%以上~10%未満減少した	21	4. (
8	10%以上~30%未満減少した	1	0. 2
9	30%以上~50%未満減少した	2	0.4
10	50%以上~100%未満減少した	5	1. 1



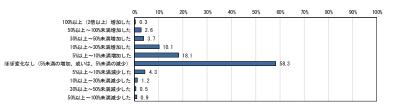
Q4項目6. 貴社が受け取るデータ件数は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-自社ホームページへのアクセスログ、閲覧記録データ

		実数	%
	全体	1529	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	2	0. 1
2	50%以上~100%未満増加した	25	1. 6
3	30%以上~50%未満増加した	31	2.0
4	10%以上~30%未満増加した	93	6. 1
5	5%以上~10%未満増加した	256	16. 7
6	ほぼ変化なし (5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	1078	70. 5
7	5%以上~10%未満減少した	28	1.8
8	10%以上~30%未満減少した	7	0. 5
9	30%以上~50%未満減少した	2	0.1
10	50%以上~100%未満減少した	7	0. 5



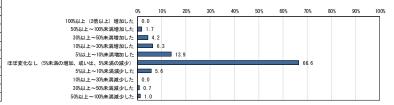
Q4項目7. 貴社が受け取るデータ件数は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。→Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き込まれる投稿記事データ

		実数	%
	全体	575	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	2	0.3
2	50%以上~100%未満増加した	15	2. 6
3	30%以上~50%未満増加した	21	3. 7
4	10%以上~30%未満増加した	58	10. 1
5	5%以上~10%未満増加した	104	18. 1
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	335	58. 3
7	5%以上~10%未満減少した	25	4. 3
8	10%以上~30%未満減少した	7	1. 2
9	30%以上~50%未満減少した	3	0. 5
10	50%以上~100%未満減少した	5	0. 9



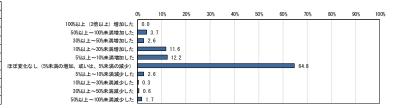
Q4項目8. 貴社が受け取るデータ件数は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-CTI音声ログデータ

		実数	%
	全体	287	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	0	0.0
2	50%以上~100%未満増加した	5	1.7
3	30%以上~50%未満増加した	12	4. 2
4	10%以上~30%未満増加した	18	6. 3
5	5%以上~10%未満増加した	40	13. 9
6	ほぼ変化なし (5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	191	66. 6
7	5%以上~10%未満減少した	16	5. 6
8	10%以上~30%未満減少した	0	0.0
9	30%以上~50%未満減少した	2	0.7
10	50%以上~100%未満減少した	3	1.0



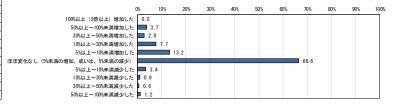
Q4項目9. 貴社が受け取るデータ件数は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-GPSデータを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	352	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	0	0.0
2	50%以上~100%未満増加した	13	3. 7
3	30%以上~50%未満増加した	9	2. 6
4	10%以上~30%未満増加した	41	11. 6
5	5%以上~10%未満増加した	43	12. 2
6	ほぼ変化なし (5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	228	64. 8
7	5%以上~10%未満減少した	9	2. 6
8	10%以上~30%未満減少した	1	0.3
9	30%以上~50%未満減少した	2	0.6
10	50%以上~100%未満減少した	6	1.7



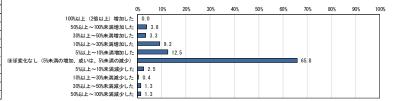
Q4項目10. 貴社が受け取るデータ件数は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-RFIDデータを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	326	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	0	0.0
2	50%以上~100%未満増加した	12	3. 7
3	30%以上~50%未満増加した	9	2.8
4	10%以上~30%未満増加した	25	7. 7
5	5%以上~10%未満増加した	43	13. 2
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	217	66. 6
7	5%以上~10%未満減少した	11	3. 4
8	10%以上~30%未満減少した	3	0.9
9	30%以上~50%未満減少した	2	0. (
10	50%以上~100%未満減少した	4	1. 2



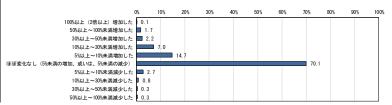
Q4項目11. 貴社が受け取るデータ件数は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-気象データを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	240	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	0	0.0
2	50%以上~100%未満増加した	9	3.8
3	30%以上~50%未満増加した	8	3. 3
4	10%以上~30%未満増加した	22	9. 2
5	5%以上~10%未満増加した	30	12. 5
6	ほぼ変化なし (5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	158	65. 8
7	5%以上~10%未満減少した	6	2. 5
8	10%以上~30%未満減少した	1	0.4
9	30%以上~50%未満減少した	3	1.3
10	50%以上~100%未満減少した	3	1.3



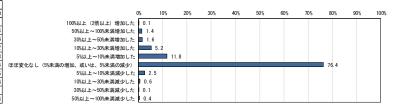
Q4項目12. 貴社が受け取るデータ件数は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-顧客情報データ

		実数	%
	全体	2641	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	2	0. 1
2	50%以上~100%未満増加した	45	1.7
3	30%以上~50%未満増加した	59	2. 2
4	10%以上~30%未満増加した	186	7. 0
5	5 5%以上~10%未満増加した		14. 7
6	6 ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少		70. 1
7	5%以上~10%未満減少した	72	2.7
8	10%以上~30%未満減少した	22	0.8
9	30%以上~50%未満減少した	7	0.3
10	50%以上~100%未満減少した	8	0.3



Q4項目13. 貴社が受け取るデータ件数は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-経理情報データ

		実数	%
	全体	2919	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	3	0.1
2	50%以上~100%未満増加した	41	1.4
3	30%以上~50%未満増加した	47	1.6
4	10%以上~30%未満増加した	152	5. 2
5	5%以上~10%未満増加した	344	11.8
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	2229	76. 4
7	5%以上~10%未満減少した	73	2. 5
8	10%以上~30%未満減少した	17	0.6
9	30%以上~50%未満減少した	2	0. 1
10	50%以上~100%未満減少した	11	0.4



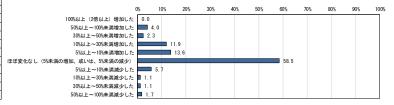
Q4項目14. 貴社が受け取るデータ件数は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-業務日誌・日報データ

		実数	%
	全体	2098	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	4	0. 2
2	50%以上~100%未満増加した	27	1.3
3	30%以上~50%未満増加した	43	2. 0
4	10%以上~30%未満増加した	138	6. 6
5	5%以上~10%未満増加した	272	13. 0
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	1534	73. 1
7	5%以上~10%未満減少した	47	2. 2
8	10%以上~30%未満減少した	18	0.9
9	30%以上~50%未満減少した	3	0. 1
10	50%以上~100%未満減少した	12	0.6



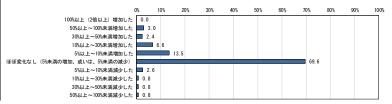
Q4項目15. 貴社が受け取るデータ件数は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。- 交通量・渋滞情報システムより取得したデータ

		実数	%
	全体	176	100.0
1	100%以上 (2倍以上) 増加した	0	0.0
2	50%以上~100%未満増加した	7	4. (
3	30%以上~50%未満増加した	4	2.3
4	10%以上~30%未満増加した	21	11.9
5	5%以上~10%未満増加した	24	13. (
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	103	58.
7	5%以上~10%未満減少した	10	5.
8	10%以上~30%未満減少した	2	1. 1
9	30%以上~50%未満減少した	2	1.
10	50%以上~100%未満減少した	3	1.



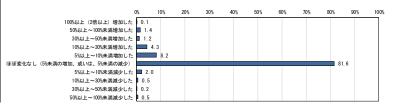
Q4項目16. 貴社が受け取るデータ件数は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ

		実数	%
	全体	503	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	0	0.0
2	50%以上~100%未満増加した	15	3.0
3	30%以上~50%未満増加した	12	2. 4
4	10%以上~30%未満増加した	33	6. 6
5	5%以上~10%未満増加した	68	13. 5
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	350	69. 6
7	5%以上~10%未満減少した	13	2. 6
8	10%以上~30%未満減少した	4	0.8
9	30%以上~50%未満減少した	4	0.8
10	50%以上~100%未満減少した	4	0.8



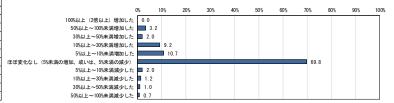
Q4項目17. 貴社が受け取るデータ件数は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-監視カメラより取得したデータ

		実数	%
	全体	1319	100. 0
1	100%以上(2倍以上)増加した	1	0. 1
2	2 50%以上~100%未満増加した		1.4
3	30%以上~50%未満増加した	16	1. 2
4	10%以上~30%未満増加した	57	4. 3
5	5%以上~10%未満増加した	108	8. 2
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	1076	81. 6
7	5%以上~10%未満減少した	27	2. 0
8	10%以上~30%未満減少した	7	0.5
9	30%以上~50%未満減少した	2	0. 2
10	50%以上~100%未満減少した	6	0. 5



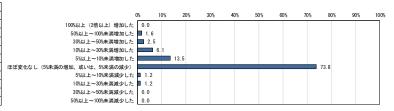
Q4項目18. 貴社が受け取るデータ件数は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-センサーログデータ

		実数	%
	全体	401	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	0	0.0
2	50%以上~100%未満増加した	13	3. 2
3	30%以上~50%未満増加した	8	2. 0
4	10%以上~30%未満増加した	37	9. 2
5	5%以上~10%未満増加した	43	10. 7
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	280	69.8
7	5%以上~10%未満減少した	8	2. 0
8	10%以上~30%未満減少した	5	1. 2
9	30%以上~50%未満減少した	4	1.0
10	50%以上~100%未満減少した	3	0.7



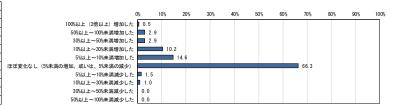
Q4項目19. 貴社が受け取るデータ件数は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-電子レセプトデータ

		実数	%
	全体	244	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	0	0.0
2	50%以上~100%未満増加した	4	1.6
3	30%以上~50%未満増加した	6	2. 5
4	10%以上~30%未満増加した	15	6. 1
5	5%以上~10%未満増加した	33	13. 5
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	180	73. 8
7	5%以上~10%未満減少した	3	1. 2
8	10%以上~30%未満減少した	3	1.2
9	30%以上~50%未満減少した	0	0.0
10	50%以上~100%未満減少した	0	0.0



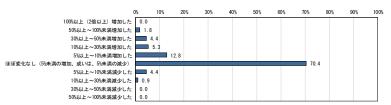
Q4項目20. 貴社が受け取るデータ件数は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。-電子カルテデータ

		実数	%
	全体	205	100.0
1	100%以上 (2倍以上) 増加した	1	0. 5
2	50%以上~100%未満増加した	6	2. 9
3	30%以上~50%未満増加した	6	2.9
4	10%以上~30%未満増加した	21	10. 2
5	5%以上~10%未満増加した	30	14. (
6	ほぼ変化なし(5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	136	66.3
7	5%以上~10%未満減少した	3	1. 5
8	10%以上~30%未満減少した	2	1. (
9	30%以上~50%未満減少した	0	0. (
10	50%以上~100%未満減少した	0	0.0



Q4項目21. 貴社が受け取るデータ件数は1年前と比較してどの程度変化しましたか。以下のそれぞれのデータについて、あてはまるものをご回答ください。─画像(レントゲン画像やCTスキャン画像、MRI画像等)を用いた診断(画像診断)

		実数	%
	全体	226	100.0
1	100%以上(2倍以上)増加した	0	0.0
2	50%以上~100%未満増加した	4	1.8
3	30%以上~50%未満増加した	10	4. 4
4	10%以上~30%未満増加した	12	5. 3
5	5%以上~10%未満増加した	29	12. 8
6	ほぼ変化なし (5%未満の増加、或いは、5%未満の減少	159	70. 4
7	5%以上~10%未満減少した	10	4.4
8	10%以上~30%未満減少した	2	0. 9
9	30%以上~50%未満減少した	0	0.0
10	50%以上~100%未満減少した	0	0.0



Q4項目1FA1. 固定電話より取得した音声データ-100%以上(2倍以上)増加した

全体	統計量母数	슴計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
2	2	410. 0	205. 0	95. 0	300.0	110. 0	205. 0

Q4項目2FA1. 携帯電話より取得した音声データ-100%以上(2倍以上)増加した

全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
1	1	120. 0	120.0	0. 0	120.0	120. 0	120.0

Q4項目3FA1. 電子メールより取得したデータ-100%以上(2倍以上)増加した

全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
2	2	310.0	155. 0	45. 0	200. 0	110. 0	155. 0

Q4項目4FA1. POSシステムより取得したデータ-100%以上(2倍以上)増加した

全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
1	1	115. 0	115.0	0.0	115.0	115. 0	115.0

Q4項目5FA1. 電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録データ-100%以上(2倍以上)増加した

全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
1	1	250. 0	250.0	0. 0	250. 0	250. 0	250. 0

Q4項目6FA1. 自社ホームページへのアクセスログ、閲覧記録データ-100%以上(2倍以上)増加した

全体	統計量母数	슴計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
2	2	220. 0	110.0	10. 0	120.0	100. 0	110.0

Q4項目7FA1. Blog、SNS等の口コミ情報や自	9.24ホームペ-	ジム章き;	入すわ ス収割	記事デー	- タ -100%に	ト (2倍以上	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
はず美日バスI. Blog、SNS等のロコミ情報でE	171/1/ 4/	Z'YECX	254001X11	10077	ア 100/kg.	工(2旧	·/·相加U/こ	
	全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
	2	2 2	220. 0	110.0	10. 0	120. 0	100. 0	110.
0.47年日40FA4 東南崎和 → 5 400WN L/	o /++ >	-1 ±						
Q4項目12FA1. 顧客情報データ-100%以上(2	2.1万以工)增加	10/5				ı	1	
	全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
	- XM	机们至母奴		T-29	1示—— 附左	取八世	政门间	十人但
		2 2	210. 0	105. 0	5. 0	110.0	100. 0	105
Q4項目13FA1. 経理情報データ-100%以上(2	2倍以上)増加	11 +-						
(4.) 1000以上(2		10/2			1	ı		
	全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
		7,550			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		~	
	3	3	330. 0	110.0	8. 2	120. 0	100. 0	110
Q4項目14FA1. 業務日誌・日報データ-100%」	el F <i>(9</i> Æel F	・八幡加口た						
は一次日間へに未切口腔・口സ / / 100//	<u> </u>	-/相加U/C			1	T		
	全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
		733132			PA 1 710-22		~	
	4	4 4	465. 0	116.3	20. 4	150. 0	100. 0	107
Q4項目17FA1. 監視カメラより取得したデータ	9-100%以上(2倍以上)増	加した					
	全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	B .1. /±	
	土体	机印里母奴		1 3		双八世	最小値	中央値
					0.0			
	1		100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	
					0. O			
Q4項目20FA1. 電子カルテデータ−100%以上	1	1 1			0.0			
Q4項目20FA1. 電子カルテデータ-100%以上	1	1 1			0.0			
Q4項目20FA1. 電子カルテデータ-100%以上	1	1 1			0.0			
Q4項目20FA1. 電子カルテデータ−100%以上	(2倍以上)増	加した	100.0	100.0	標準偏差	100.0	100.0	100

Q5項目1. 貴社は受け取ったデータをリアルタイムに活用していますか。また、保存はしていますか。以下のそれぞれのデータについ
てあてはまるものをご问答ください。一周定雷話より取得した音声データ

		美数	%												
	全体	2971	100.0	(0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
1	リアルタイムに活用して、データを保存する	317	10. 7	リアルタイムに活用して、データを保存する		10.7	'								
2	リアルタイムに活用はせず、データを保存する	583	19. 6	リアルタイムに活用はせず、データを保存する			19.6								
3	リアルタイムに活用するが、データは保存しない	536	18. 0	リアルタイムに活用するが、データは保存しない			18.0								
4	リアルタイムに活用はせず、データも保存しない	1535	51.7	リアルタイムに活用はせず、データも保存しない						51.	7				

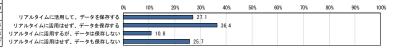
Q5項目2. 貴社は受け取ったデータをリアルタイムに活用していますか。また、保存はしていますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。−携帯電話より取得した音声データ

		実数	%
	全体	2532	100.0
1	リアルタイムに活用して、データを保存する	233	9. 2
2	リアルタイムに活用はせず、データを保存する	488	19. 3
3	リアルタイムに活用するが、データは保存しない	488	19. 3
4	リアルタイムに活用はせず、データも保存しない	1323	52. 3



Q5項目3. 貴社は受け取ったデータをリアルタイムに活用していますか。また、保存はしていますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-電子メールより取得したデータ

			実数	%
Г		全体	3359	100.0
	1	リアルタイムに活用して、データを保存する	910	27. 1
Г	2	リアルタイムに活用はせず、データを保存する	1222	36. 4
Г	3	リアルタイムに活用するが、データは保存しない	364	10.8
r	4	リアルタイムに活用けせず データも保存しない	863	25.7



Q5項目4. 貴社は受け取ったデータをリアルタイムに活用していますか。また、保存はしていますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-POSシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	473	100.0
1	リアルタイムに活用して、データを保存する	189	40.0
2	リアルタイムに活用はせず、データを保存する	195	41. 2
3	リアルタイムに活用するが、データは保存しない	26	5. 5
4	リアルタイムに活用はせず、データも保存しない	63	13. 3



Q5項目5. 貴社は受け取ったデータをリアルタイムに活用していますか。また、保存はしていますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録データ

		実数	%
	全体	426	100.0
1	リアルタイムに活用して、データを保存する	178	41.8
2	リアルタイムに活用はせず、データを保存する	184	43. 2
3	リアルタイムに活用するが、データは保存しない	24	5. 6
4	リアルタイムに活用はせず、データも保存しない	40	9. 4



Q5項目6. 貴社は受け取ったデータをリアルタイムに活用していますか。また、保存はしていますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-自社ホームページへのアクセスログ、閲覧記録データ

		実数	%
	全体	1496	100.0
1 リアルタ	イムに活用して、データを保存する	326	21.8
2 リアルタ	イムに活用はせず、データを保存する	793	53.0
3 リアルタ	イムに活用するが、データは保存しない	115	7.7
4 リアルタ	イムに活用はせず、データも保存しない	262	17. 5



Q5項目7. 貴社は受け取ったデータをリアルタイムに活用していますか。また、保存はしていますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き込まれる投稿記事データ

		実数	%
	全体	544	100.0
1	リアルタイムに活用して、データを保存する	154	28. 3
2	リアルタイムに活用はせず、データを保存する	252	46. 3
3	リアルタイムに活用するが、データは保存しない	54	9. 9
4	リアルタイムに活用はせず、データも保存しない	84	15. 4



Q5項目8. 貴社は受け取ったデータをリアルタイムに活用していますか。また、保存はしていますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-CTI音声ログデータ

		実数	%
	全体	263	100.0
1	リアルタイムに活用して、データを保存する	80	30. 4
2	リアルタイムに活用はせず、データを保存する	132	50. 2
3	リアルタイムに活用するが、データは保存しない	17	6. 5
4	リアルタイムに活用けせず データも保存しない	34	12 9

	0% 10%	20	% 3	0% 4	10% 5	0% 6	0% 70	% 8	0% 90	% 100
リアルタイムに活用して、データを保存する				30.4						
リアルタイムに活用はせず、データを保存する						50.2				
リアルタイムに活用するが、データは保存しない	6.5									
リアルタイムに活用はせず、データも保存しない		12.9								

Q5項目9. 貴社は受け取ったデータをリアルタイムに活用していますか。また、保存はしていますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-GPSデータを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	326	100.0
1	リアルタイムに活用して、データを保存する	118	36. 2
2	リアルタイムに活用はせず、データを保存する	110	33. 7
3	リアルタイムに活用するが、データは保存しない	45	13. 8
4	リアルタイムに活用けせず データも保存しない	53	16.3

	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	
リアルタイムに活用して、データを保存する				_	36.2						
リアルタイムに活用はせず、データを保存する					33. 7						
リアルタイムに活用するが、データは保存しない	\		13.8								
リアルタイムに活用はせず、データも保存しない	`		16.3								

Q5項目10. 貴社は受け取ったデータをリアルタイムに活用していますか。また、保存はしていますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-RFIDデータを利用したシステムより取得したデータ

	実数	%
全体	300	100.0
1 リアルタイムに活用して、データを保存する	98	32. 7
2 リアルタイムに活用はせず、データを保存する	122	40. 7
3 リアルタイムに活用するが、データは保存しない	24	8. 0
1 リアルタイルに任田けせず データも保存したい	56	18.7



Q5項目11. 貴社は受け取ったデータをリアルタイムに活用していますか。また、保存はしていますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-気象データを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	214	100.0
1	リアルタイムに活用して、データを保存する	82	38. 3
2	リアルタイムに活用はせず、データを保存する	70	32.7
3	リアルタイムに活用するが、データは保存しない	34	15. 9
4	リアルタイムに活用はせず、データも保存しない	28	13. 1



Q5項目12. 貴社は受け取ったデータをリアルタイムに活用していますか。また、保存はしていますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。−顧客情報データ

		実数	%
	全体	2565	100.0
1	リアルタイムに活用して、データを保存する	894	34. 9
2	リアルタイムに活用はせず、データを保存する	1223	47. 7
3	リアルタイムに活用するが、データは保存しない	123	4. 8
4	リアルタイムに活用はせず、データも保存しない	325	12. 7



Q5項目13. 貴社は受け取ったデータをリアルタイムに活用していますか。また、保存はしていますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-経理情報データ

		実数	%
	全体	2848	100.0
1 !	リアルタイムに活用して、データを保存する	895	31. 4
2	リアルタイムに活用はせず、データを保存する	1366	48. 0
3 1	リアルタイムに活用するが、データは保存しない	151	5. 3
4 !	リアルタイムに活用はせず、データも保存しない	436	15.3

	0% 10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
リアルタイムに活用して、データを保存する			31.	4						
リアルタイムに活用はせず、データを保存する					48.0					
リアルタイムに活用するが、データは保存しない	5.3									
リアルタイムに活用はせず、データも保存しない		15.3								

Q5項目14. 貴社は受け取ったデータをリアルタイムに活用していますか。また、保存はしていますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-業務日誌・日報データ

		実数	%
	全体	2035	100.0
1	リアルタイムに活用して、データを保存する	689	33. 9
2	リアルタイムに活用はせず、データを保存する	975	47. 9
3	リアルタイムに活用するが、データは保存しない	130	6. 4
4	リアルタイムに活用はせず、データも保存しない	241	11.8



Q5項目15. 貴社は受け取ったデータをリアルタイムに活用していますか。また、保存はしていますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-交通量・渋滞情報システムより取得したデータ

		実数	%
	全体	150	100.0
1	リアルタイムに活用して、データを保存する	53	35. 3
2	リアルタイムに活用はせず、データを保存する	60	40.0
3	リアルタイムに活用するが、データは保存しない	23	15. 3
4	リアルタイムに活用はせず、データも保存しない	14	9.3

	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	30% 9	0% 100
リアルタイムに活用して、データを保存する					35. 3					
リアルタイムに活用はせず、データを保存する					40.0					
リアルタイムに活用するが、データは保存しない		1	15. 3							
リアルタイムに活用はせず、データも保存しない		9.3								

Q5項目16. 貴社は受け取ったデータをリアルタイムに活用していますか。また、保存はしていますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ

		実数	%
	全体	464	100.0
1	リアルタイムに活用して、データを保存する	111	23. 9
2	リアルタイムに活用はせず、データを保存する	228	49. 1
3	リアルタイムに活用するが、データは保存しない	45	9.7
4	リアルタイムに活用はせず、データも保存しない	80	17. 2

	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%
リアルタイムに活用して、データを保存する			2	3. 9						
リアルタイムに活用はせず、データを保存する			_			49.1				
リアルタイムに活用するが、データは保存しない		9.7								
リアルタイムに活用はせず、データも保存しない	١		17.2							

Q5項目17. 貴社は受け取ったデータをリアルタイムに活用していますか。また、保存はしていますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-監視カメラより取得したデータ

	実数	%
全体	1264	100. 0
1 リアルタイムに活用して、データを保存する	289	22. 9
2 リアルタイムに活用はせず、データを保存する	584	46. 2
3 リアルタイムに活用するが、データは保存しない	129	10. 2
/ リアルタイルに活用けせず データも保存したい	262	20.7



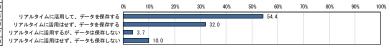
Q5項目18. 貴社は受け取ったデータをリアルタイムに活用していますか。また、保存はしていますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-センサーログデータ

		実数	%
	全体	373	100.0
1	リアルタイムに活用して、データを保存する	145	38. 9
2	リアルタイムに活用はせず、データを保存する	131	35. 1
3	リアルタイムに活用するが、データは保存しない	37	9. 9
4	リアルタイムに活用はせず、データも保存しない	60	16. 1



Q5項目19. 貴社は受け取ったデータをリアルタイムに活用していますか。また、保存はしていますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-電子レセプトデータ

		実数	%
	全体	241	100.0
1 177	レタイムに活用して、データを保存する	131	54. 4
2 177	レタイムに活用はせず、データを保存する	77	32.0
3 リアノ	ルタイムに活用するが、データは保存しない	9	3.7
4 リアノ	レタイムに活用はせず、データも保存しない	24	10.0



Q5項目20. 貴社は受け取ったデータをリアルタイムに活用していますか。また、保存はしていますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-電子カルテデータ

		実数	%
	全体	200	100.0
1	リアルタイムに活用して、データを保存する	139	69. 5
2	リアルタイムに活用はせず、データを保存する	39	19. 5
3	リアルタイムに活用するが、データは保存しない	6	3.0
4	リアルタイムに活用はせず、データも保存しない	16	8.0

	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
リアルタイムに活用して、データを保存する								69.5			\neg
リアルタイムに活用はせず、データを保存する			19.5								
リアルタイムに活用するが、データは保存しない	3.0										
リアルタイムに活用はせず、データも保存しない		180									

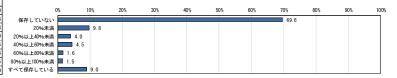
Q5項目21. 貴社は受け取ったデータをリアルタイムに活用していますか。また、保存はしていますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。一画像(レントゲン画像やCTスキャン画像、MRI画像等)を用いた診断(画像診断)

		実数	%
	全体	220	100.0
1	リアルタイムに活用して、データを保存する	150	68. 2
2	リアルタイムに活用はせず、データを保存する	48	21.8
3	リアルタイムに活用するが、データは保存しない	5	2.3
4	リアルタイムに活用はせず、データも保存しない	17	7. 7



Q6項目1. 現在、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-固定電話より取得した音声データ

		実数	%
	全体	2971	100.0
1	保存していない	2069	69. 6
2	20%未満	290	9.8
3	20%以上40%未満	119	4. 0
4	40%以上60%未満	134	4. 5
5	60%以上80%未満	48	1. 6
6	80%以上100%未満	45	1. 5
7	すべて保存している	266	9. 0



Q6項目2. 現在、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。−携帯電話より取得した音声データ

		実数	%
	全体	2532	100.0
1	保存していない	1780	70. 3
2	20%未満	244	9. 6
3	20%以上40%未満	120	4. 7
4	40%以上60%未満	120	4. 7
5	60%以上80%未満	46	1.8
	80%以上100%未満	34	1. 3
7	すべて保存している	188	7.4



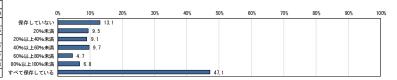
Q6項目3. 現在、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-電子メールより取得したデータ

		実数	%
	全体	3359	100.0
1	保存していない	694	20. 7
2	20%未満	520	15. 5
3	20%以上40%未満	335	10.0
4	40%以上60%未満	398	11.8
5	60%以上80%未満	235	7.0
6	80%以上100%未満	281	8. 4
7	すべて保存している	896	26. 7



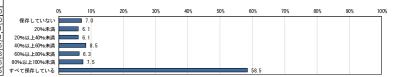
Q6項目4. 現在、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-POSシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	473	100.0
1	保存していない	62	13. 1
2	20%未満	45	9. 5
3	20%以上40%未満	43	9. 1
4	40%以上60%未満	46	9.7
5	60%以上80%未満	22	4.7
6	80%以上100%未満	32	6.8
7	すべて保存している	223	47. 1



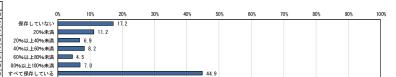
Q6項目5. 現在、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録データ

		実数	%
	全体	426	100.0
1	保存していない	30	7.0
2	20%未満	26	6. 1
3	20%以上40%未満	26	6. 1
4	40%以上60%未満	36	8. 5
5	60%以上80%未満	27	6.3
6	80%以上100%未満	32	7. 5
7	すべて保存している	249	58. 5



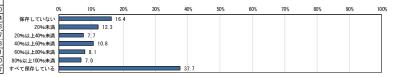
Q6項目6. 現在、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-自社ホームページへのアクセスログ、閲覧記録データ

		実数	%
	全体	1496	100.0
1	保存していない	258	17. 2
2	20%未満	168	11. 2
3	20%以上40%未満	103	6.9
4	40%以上60%未満	123	8. 2
5	60%以上80%未満	68	4. 5
6	80%以上100%未滿	105	7. 0
7	すべて保存している	671	44 9



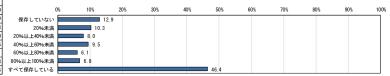
Q6項目7. 現在、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き込まれる投稿記事データ

		実数	%
	全体	544	100.0
1	保存していない	89	16. 4
2	20%未満	67	12. 3
3	20%以上40%未満	42	7.7
4	40%以上60%未満	59	10.8
5	60%以上80%未満	44	8. 1
6	80%以上100%未満	38	7. 0
7	すべて保存している	205	37. 7



Q6項目8. 現在、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-CTI音声ログデータ

		実数	%
	全体	263	100.0
1	保存していない	34	12. 9
2	20%未満	27	10. 3
3	20%以上40%未満	21	8.0
	40%以上60%未満	25	9. 5
5	60%以上80%未満	16	6. 1
	80%以上100%未満	18	6.8
7	オペア保存している	122	46.4



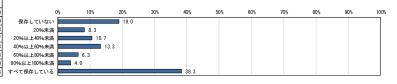
Q6項目9. 現在、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-GPSデータを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	326	100.0
1	保存していない	69	21. 2
2	20%未満	43	13. 2
3	20%以上40%未満	47	14. 4
4	40%以上60%未満	29	8. 9
5	60%以上80%未満	16	4. 9
	80%以上100%未満	15	4. 6
7	すべて保存している	107	32. 8



Q6項目10. 現在、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-RFIDデータを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	300	100.0
1	保存していない	57	19. 0
2	20%未満	25	8. 3
3	20%以上40%未満	32	10. 7
4	40%以上60%未満	40	13. 3
5	60%以上80%未満	19	6.3
6	80%以上100%未満	12	4. 0
7	すべて保存している	115	38. 3



Q6項目11. 現在、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-気象データを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	214	100.0
1	保存していない	46	21.5
2	20%未満	26	12. 1
3	20%以上40%未満	28	13. 1
4	40%以上60%未満	23	10.7
5	60%以上80%未満	13	6. 1
6	80%以上100%未満	8	3.7
7	すべて保存している	70	32.7



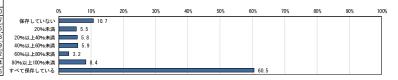
Q6項目12. 現在、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-顧客情報データ

		実数	%
	全体	2565	100.0
1	保存していない	222	8. 7
2	20%未満	136	5. 3
3	20%以上40%未満	154	6.0
4	40%以上60%未満	196	7. 6
5	60%以上80%未満	108	4. 2
6	80%以上100%未満	231	9.0
7	すべて保存している	1518	59.2



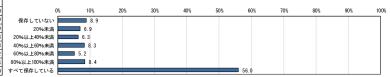
Q6項目13. 現在、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-経理情報データ

		実数	%
	全体	2848	100.0
1	保存していない	305	10. 7
2	20%未満	157	5. 5
3	20%以上40%未満	164	5. 8
4	40%以上60%未満	168	5. 9
5	60%以上80%未満	91	3. 2
6	80%以上100%未満	239	8. 4
7	すべて保存している	1724	60. 5



Q6項目14. 現在、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-業務日誌・日報データ

		実数	%
	全体	2035	100.0
1	保存していない	181	8. 9
2	20%未満	141	6.9
3	20%以上40%未満	129	6.3
4	40%以上60%未満	168	8.3
5	60%以上80%未満	106	5. 2
6	80%以上100%未満	171	8. 4
7	オペア保存している	1130	56.0



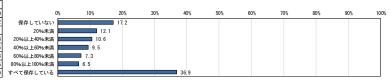
Q6項目15. 現在、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-交通量・渋滞情報システムより取得したデータ

		実数	%
	全体	150	100.0
1	保存していない	24	16.0
2	20%未満	20	13. 3
3	20%以上40%未満	15	10.0
4	40%以上60%未満	34	22.7
5	60%以上80%未満	7	4.7
6	80%以上100%未満	11	7.3
7	すべて保存している	39	26.0



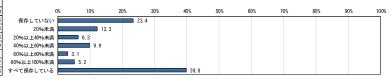
Q6項目16. 現在、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ

		実数	%
	全体	464	100.0
1	保存していない	80	17. 2
2	20%未満	56	12. 1
3	20%以上40%未満	49	10. 6
4	40%以上60%未満	44	9. 5
5	60%以上80%未満	34	7. 3
6	80%以上100%未満	30	6. 5
7	すべて保存している	171	36. 9



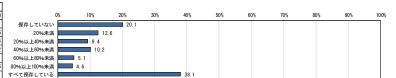
Q6項目17. 現在、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-監視カメラより取得したデータ

		実数	%
	全体	1264	100. 0
1	保存していない	296	23. 4
2	20%未満	155	12. 3
3	20%以上40%未満	80	6.3
4	40%以上60%未満	125	9. 9
5	60%以上80%未満	39	3. 1
6	80%以上100%未満	66	5. 2
7	すべて保存している	503	39.8



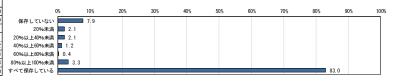
Q6項目18. 現在、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。−センサーログデータ

		実数	%
	全体	373	100.0
1	保存していない	75	20. 1
2	20%未満	47	12. 6
3	20%以上40%未満	35	9. 4
4	40%以上60%未満	38	10. 2
5	60%以上80%未満	19	5. 1
6	80%以上100%未満	17	4. 6
7	すべて保存している	142	38 1



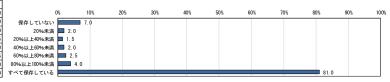
Q6項目19. 現在、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-電子レセプトデータ

		実数	%
	全体	241	100.0
1	保存していない	19	7. 9
2	20%未満	5	2. 1
3	20%以上40%未満	5	2.1
4	40%以上60%未満	3	1. 2
5	60%以上80%未満	1	0.4
6	80%以上100%未満	8	3. 3
7	すべて保存している	200	83. 0



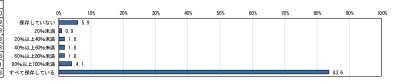
Q6項目20. 現在、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-電子カルテデータ

		実数	%
	全体	200	100.0
1	保存していない	14	7. 0
2	20%未満	4	2.0
3	20%以上40%未満	3	1.5
4	40%以上60%未満	4	2.0
5	60%以上80%未満	5	2. 5
6	80%以上100%未満	8	4. 0
7	すべて保存している	162	81.0



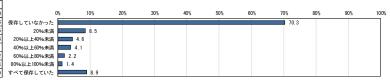
Q6項目21. 現在、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-画像(レントゲン画像やCTスキャン画像、MRI画像等)を用いた診断(画像診断)

		実数	%
	全体	220	100.0
1	保存していない	13	5. 9
2	20%未満	2	0.9
3	20%以上40%未満	4	1.8
4	40%以上60%未満	4	1.8
5	60%以上80%未満	4	1.8
6	80%以上100%未満	9	4. 1
7	すべて保存している	184	83. 6



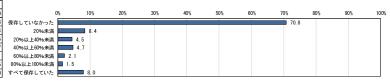
Q7項目1. 1年前、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していましたか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。─固定電話より取得した音声データ

		実数	%
	全体	2973	100.0
1	保存していなかった	2090	70. 3
2	20%未満	254	8. 5
3	20%以上40%未満	136	4. 6
4	40%以上60%未満	121	4. 1
5	60%以上80%未満	64	2. 2
6	80%以上100%未満	42	1.4
7	すべて保存していた	266	8.9



Q7項目2. 1年前、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していましたか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。−携帯電話より取得した音声データ

		実数	%
	全体	2515	100.0
1	保存していなかった	1780	70. 8
2	20%未満	212	8. 4
3	20%以上40%未満	113	4. 5
4	40%以上60%未満	118	4.7
5	60%以上80%未満	54	2. 1
6	80%以上100%未満	37	1. 5
7	すべて保存していた	201	8.0



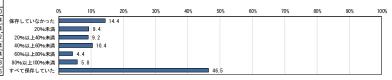
Q7項目3.1年前、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していましたか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。−電子メールより取得したデータ

		実数	%
	全体	3356	100.0
1	保存していなかった	733	21. 8
2	20%未満	492	14. 7
3	20%以上40%未満	351	10. 5
4	40%以上60%未満	351	10. 5
5	60%以上80%未満	229	6.8
6	80%以上100%未満	286	8. 5
7	すべて保存していた	914	27 2



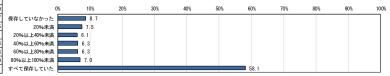
Q7項目4. 1年前、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していましたか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。→POSシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	480	100.0
1	保存していなかった	69	14. 4
2	20%未満	45	9. 4
3	20%以上40%未満	44	9. 2
4	40%以上60%未満	50	10. 4
5	60%以上80%未満	21	4. 4
6	80%以上100%未満	28	5. 8
7	すべて保存していた	223	46. 5



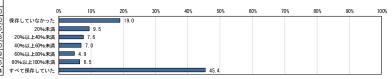
Q7項目5.1年前、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していましたか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録データ

		実数	%
	全体	413	100.0
1	保存していなかった	36	8. 7
2	20%未満	31	7. 5
3	20%以上40%未満	25	6. 1
	40%以上60%未満	26	6.3
	60%以上80%未満	26	6.3
6	80%以上100%未満	29	7. 0
7	すべて保存していた	240	58. 1



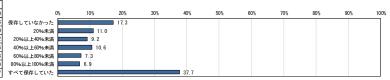
Q7項目6.1年前、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していましたか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-自社ホームページへのアクセスログ、閲覧記録データ

		実数	%
	全体	1468	100.0
1	保存していなかった	279	19. 0
2	20%未満	139	9. 5
3	20%以上40%未満	112	7. 6
4	40%以上60%未満	103	7. 0
5	60%以上80%未満	72	4. 9
6	80%以上100%未満	96	6. 5
7	すべて保存していた	667	45. 4



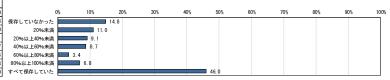
Q7項目7.1年前、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していましたか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き込まれる投稿記事データ

		実数	%
	全体	509	100.0
1	保存していなかった	88	17. 3
2	20%未満	56	11.0
3	20%以上40%未満	47	9. 2
4	40%以上60%未満	54	10. 6
5	60%以上80%未満	37	7. 3
6	80%以上100%未満	35	6. 9
7	すべて保存していた	192	37. 7



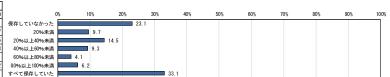
Q7項目8. 1年前、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していましたか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-CTI音声ログデータ

		実数	%
	全体	263	100.0
1	保存していなかった	39	14. 8
2	20%未満	29	11.0
3	20%以上40%未満	24	9. 1
4	40%以上60%未満	23	8. 7
5	60%以上80%未満	9	3. 4
6	80%以上100%未満	18	6.8
7	すべて保存していた	121	46.0



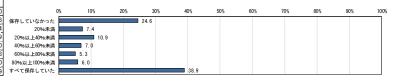
Q7項目9. 1年前、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していましたか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-GPSデータを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	290	100.0
1	保存していなかった	67	23. 1
2	20%未満	28	9. 7
3	20%以上40%未満	42	14. 5
4	40%以上60%未満	27	9. 3
5	60%以上80%未満	12	4. 1
6	80%以上100%未満	18	6. 2
7	すべて保存していた	96	33 1



Q7項目10.1年前、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していましたか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-RFIDデータを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	285	100.0
1	保存していなかった	70	24. 6
2	20%未満	21	7. 4
3	20%以上40%未満	31	10. 9
4	40%以上60%未満	20	7. 0
5	60%以上80%未満	15	5. 3
6	80%以上100%未満	17	6.0
7	すべて保存していた	111	38. 9



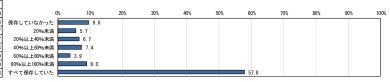
Q7項目11. 1年前、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していましたか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-気象データを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	207	100.0
1	保存していなかった	48	23. 2
2	20%未満	24	11. 6
3	20%以上40%未満	25	12. 1
4	40%以上60%未満	25	12. 1
5	60%以上80%未満	10	4. 8
6	80%以上100%未満	5	2.4
7	すべて保存していた	70	33.8



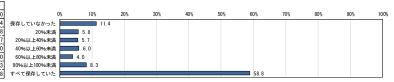
Q7項目12. 1年前、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していましたか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。→顧客情報データ

		実数	%
	全体	2566	100.0
1	保存していなかった	247	9. 6
2	20%未満	145	5. 7
3	20%以上40%未満	171	6.7
4	40%以上60%未満	190	7. 4
5	60%以上80%未満	99	3.9
	80%以上100%未満	230	9. 0
7	すべて保存していた	1484	57.8



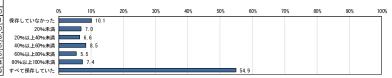
Q7項目13. 1年前、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していましたか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-経理情報データ

		実数	%
	全体	2848	100.0
1	保存していなかった	324	11. 4
2	20%未満	166	5. 8
3	20%以上40%未満	161	5. 7
4	40%以上60%未満	171	6.0
5	60%以上80%未満	115	4. (
6	80%以上100%未満	235	8. 3
7	すべて保存していた	1676	58. 8



Q7項目14. 1年前、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していましたか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-業務日誌・日報データ

		実数	%
	全体	1983	100.0
1	保存していなかった	201	10. 1
2	20%未満	139	7. 0
3	20%以上40%未満	130	6.6
4	40%以上60%未満	168	8. 5
5	60%以上80%未満	110	5. 5
6	80%以上100%未満	147	7.4
7	すべて保存していた	1088	54 9



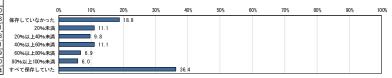
Q7項目15. 1年前、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していましたか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-交通量・渋滞情報システムより取得したデータ

		実数	%
	全体	147	100.0
1	保存していなかった	27	18. 4
2	20%未満	13	8. 8
3	20%以上40%未満	21	14. 3
4	40%以上60%未満	23	15. 6
5	60%以上80%未満	10	6.8
6	80%以上100%未満	10	6.8
7	すべて保存していた	43	29.3



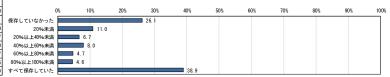
Q7項目16.1年前、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していましたか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ

		実数	%
	全体	451	100.0
1	保存していなかった	85	18. 8
2	20%未満	50	11. 1
3	20%以上40%未滿	44	9.8
4	40%以上60%未滿	50	11.1
5	60%以上80%未満	31	6.9
6	80%以上100%未満	27	6.0
7	すべて保存していた	164	36. 4



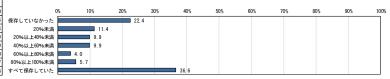
Q7項目17. 1年前、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していましたか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-監視カメラより取得したデータ

		実数	%
	全体	1228	100.0
1	保存していなかった	321	26. 1
2	20%未満	135	11.0
3	20%以上40%未満	82	6. 7
4	40%以上60%未満	98	8.0
5	60%以上80%未満	58	4. 7
6	80%以上100%未満	56	4. 6
7	すべて保存していた	478	38. 9



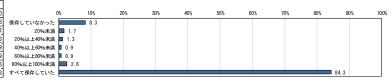
Q7項目18. 1年前、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していましたか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。−センサーログデータ

		実数	%
	全体	352	100.0
1	保存していなかった	79	22. 4
2	20%未満	40	11.4
3	20%以上40%未満	35	9.9
4	40%以上60%未満	35	9.9
5	60%以上80%未満	14	4. 0
6	80%以上100%未満	20	5. 7
7	すべて保存していた	129	36. 6



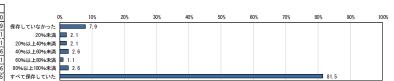
Q7項目19. 1年前、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していましたか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-電子レセプトデータ

		実数	%
	全体	230	100.0
1	保存していなかった	19	8. 3
2	20%未満	4	1.7
3	20%以上40%未満	3	1.3
	40%以上60%未満	2	0.9
5	60%以上80%未満	2	0.9
6	80%以上100%未満	6	2. 6
7	すべて保存していた	194	84. 3



Q7項目20.1年前、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していましたか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-電子カルテデータ

		実数	%
	全体	189	100.0
1	保存していなかった	15	7. 9
2	20%未満	4	2. 1
3	20%以上40%未満	4	2. 1
4	40%以上60%未満	5	2. 6
5	60%以上80%未満	2	1.1
6	80%以上100%未満	5	2. 6
7	すべて保存していた	154	81.5



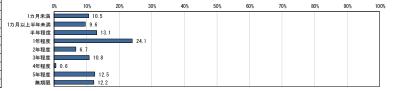
Q7項目21. 1年前、貴社は受け取ったデータ量のうち、どの程度を保存していましたか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。─画像(レントゲン画像やCTスキャン画像、MRI画像等)を用いた診断(画像診断)

		実数	%
	全体	214	100. (
1	保存していなかった	14	6. 5
2	20%未満	4	1.9
3	20%以上40%未満	2	0. 9
4	40%以上60%未満	4	1. 9
5	60%以上80%未満	2	0.9
6	80%以上100%未満	10	4.
7	すべて保存していた	178	83. 2



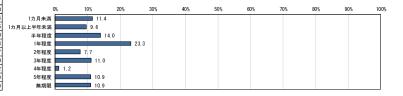
Q8項目1. 現在、貴社は受け取ったデータを保存する場合、どの程度の期間保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-固定電話より取得した音声データ

		実数	%
	全体	902	100.0
1	1カ月未満	95	10. 5
2	1カ月以上半年未満	87	9. 6
3	半年程度	118	13. 1
4	1年程度	217	24. 1
5	2年程度	60	6. 7
6	3年程度	97	10.8
7	4年程度	5	0. 6
8	5年程度	113	12. 5
9	無期限	110	12. 2



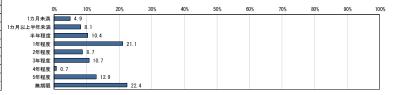
Q8項目2. 現在、貴社は受け取ったデータを保存する場合、どの程度の期間保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。−携帯電話より取得した音声データ

		実数	%
	全体	752	100.0
1	1カ月未満	86	11.4
2	1カ月以上半年未満	72	9. 6
3	半年程度	105	14.0
4	1年程度	175	23. 3
5	2年程度	58	7.7
6	3年程度	83	11.0
7	4年程度	9	1.2
8	5年程度	82	10.9
9	無期限	82	10.9



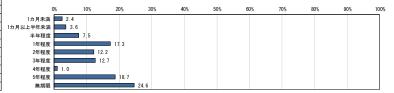
Q8項目3. 現在、貴社は受け取ったデータを保存する場合、どの程度の期間保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-電子メールより取得したデータ

		実数	%
	全体	2665	100.0
1	1カ月未満	131	4. 9
2	1カ月以上半年未満	216	8. 1
3	半年程度	276	10.4
4	1年程度	563	21. 1
5	2年程度	232	8. 7
6	3年程度	286	10.7
7	4年程度	18	0.7
8	5年程度	345	12.9
9	無期限	598	22. 4



Q8項目4. 現在、貴社は受け取ったデータを保存する場合、どの程度の期間保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-POSシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	411	100.0
1	1カ月未満	10	2. 4
2	1カ月以上半年未満	15	3. 6
3	半年程度	31	7. 5
4	1年程度	71	17. 3
5	2年程度	50	12. 2
6	3年程度	52	12.7
7	4年程度	4	1.0
8	5年程度	77	18. 7
9	無期限	101	24. 6



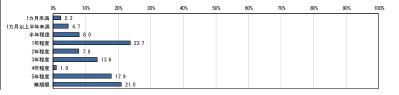
Q8項目5. 現在、貴社は受け取ったデータを保存する場合、どの程度の期間保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録データ

		実数	%
	全体	396	100.0
1	1カ月未満	4	1.0
2	1カ月以上半年未満	13	3. 3
3	半年程度	20	5. 1
4	1年程度	69	17. 4
5	2年程度	38	9. (
6	3年程度	42	10. 6
7	4年程度	4	1. (
8	5年程度	93	23. 5
9	無期限	113	28. 5



Q8項目6. 現在、貴社は受け取ったデータを保存する場合、どの程度の期間保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-自社ホームページへのアクセスログ、閲覧記録データ

		実数	%
	全体	1238	100.0
1	1カ月未満	29	2.3
2	1カ月以上半年未満	58	4. 7
3	半年程度	99	8.0
4	1年程度	293	23. 7
5	2年程度	97	7.8
6	3年程度	168	13. 6
7	4年程度	12	1.0
8	5年程度	222	17. 9
9	無期限	260	21.0



Q8項目7. 現在、貴社は受け取ったデータを保存する場合、どの程度の期間保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き込まれる投稿記事データ

		実数	%
	全体	455	100.0
1	1カ月未満	8	1.8
2	1カ月以上半年未満	29	6. 4
3	半年程度	43	9.5
4	1年程度	134	29. 5
5	2年程度	44	9.7
6	3年程度	46	10. 1
7	4年程度	6	1.3
8	5年程度	71	15. 6
9	無期限	74	16.3



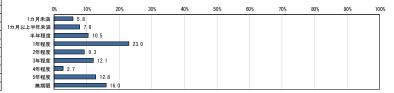
Q8項目8. 現在、貴社は受け取ったデータを保存する場合、どの程度の期間保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-CTI音声ログデータ

		実数	%
	全体	229	100.0
1	1カ月未満	4	1.7
2	1カ月以上半年未満	13	5. 7
3	半年程度	29	12. 7
4	1年程度	64	27. 9
5	2年程度	18	7. 9
6	3年程度	24	10.5
7	4年程度	5	2. 2
8	5年程度	38	16.6
9	無期限	34	14. 8



Q8項目9. 現在、貴社は受け取ったデータを保存する場合、どの程度の期間保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-GPSデータを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	257	100.0
1	1カ月未満	15	5. 8
2	1カ月以上半年未満	20	7. 8
3	半年程度	27	10. 5
4	1年程度	59	23. 0
5	2年程度	24	9. 3
6	3年程度	31	12. 1
7	4年程度	7	2.7
8	5年程度	33	12. 8
9	無期限	41	16.0



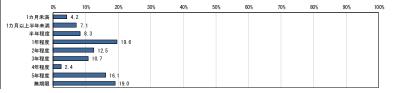
Q8項目10. 現在、貴社は受け取ったデータを保存する場合、どの程度の期間保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-RFIDデータを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
全体		243	100.0
1	1カ月未満	3	1. 2
2	1カ月以上半年未満	22	9. 1
3	半年程度	23	9. 5
4	1年程度	57	23. 5
5	2年程度	21	8. 6
6	3年程度	28	11.5
7	4年程度	5	2. 1
8	5年程度	41	16. 9
9	無期限	43	17. 7



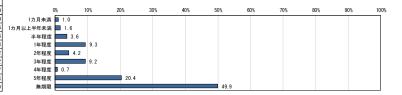
Q8項目11. 現在、貴社は受け取ったデータを保存する場合、どの程度の期間保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-気象データを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
全体		168	100.0
1	1カ月未満	7	4. 2
2	1カ月以上半年未満	12	7. 1
3	半年程度	14	8. 3
4	1年程度	33	19. 6
5	2年程度	21	12. 5
6	3年程度	18	10.7
7	4年程度	4	2.4
8	5年程度	27	16. 1
9	無期限	32	19.0



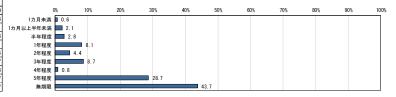
Q8項目12. 現在、貴社は受け取ったデータを保存する場合、どの程度の期間保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-顧客情報データ

		実数	%
	全体	2343	100. 0
1	1カ月未満	23	1.0
2	1カ月以上半年未満	38	1.6
3	半年程度	84	3. 6
4	1年程度	219	9. 3
5	2年程度	99	4. 2
6	3年程度	216	9. 2
7	4年程度	16	0.7
8	5年程度	478	20. 4
9	無期限	1170	49.9



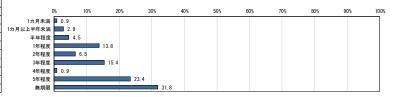
Q8項目13. 現在、貴社は受け取ったデータを保存する場合、どの程度の期間保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-経理情報データ

		実数	%
	全体	2543	100.0
1	1カ月未満	16	0.6
2	1カ月以上半年未満	53	2. 1
3	半年程度	70	2.8
4	1年程度	207	8. 1
5	2年程度	113	4. 4
6	3年程度	221	8.7
7	4年程度	21	0.8
8	5年程度	730	28.7
9	無期限	1112	43. 7



Q8項目14. 現在、貴社は受け取ったデータを保存する場合、どの程度の期間保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-業務日誌・日報データ

		実数	%
	全体	1854	100. 0
1	1カ月未満	16	0. 9
2	1カ月以上半年未満	53	2. 9
3	半年程度	84	4. 5
4	1年程度	255	13. 8
5	2年程度	120	6. 5
6	3年程度	285	15. 4
7	4年程度	17	0.9
8	5年程度	434	23. 4
9	無期限	590	31.8



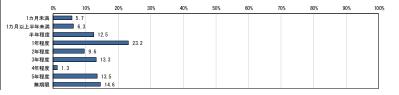
Q8項目15. 現在、貴社は受け取ったデータを保存する場合、どの程度の期間保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-交通量・渋滞情報システムより取得したデータ

		実数	%
	全体	126	100.0
1	1カ月未満	5	4. 0
2	1カ月以上半年未満	12	9. 5
3	半年程度	14	11. 1
4	1年程度	24	19. 0
5	2年程度	21	16. 7
6	3年程度	10	7. 9
7	4年程度	5	4. 0
8	5年程度	19	15. 1
9	無期限	16	12. 7



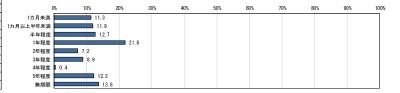
Q8項目16. 現在、貴社は受け取ったデータを保存する場合、どの程度の期間保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ

		実数	%
	全体		100.0
1	1カ月未満	22	5. 7
2	1カ月以上半年未満	24	6.3
3	半年程度	48	12. 5
4	1年程度	89	23. 2
5	2年程度	37	9. 6
6	3年程度	51	13. 3
7	4年程度	5	1.3
8	5年程度	52	13. 5
9	無期限	56	14. 6



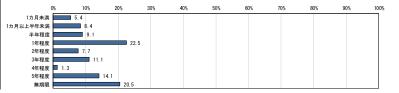
Q8項目17. 現在、貴社は受け取ったデータを保存する場合、どの程度の期間保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-監視カメラより取得したデータ

		実数	%
	全体		100.0
1	1カ月未満	109	11.3
2	1カ月以上半年未満	115	11.9
3	半年程度	123	12.7
4	1年程度	211	21.8
5	2年程度	70	7. 2
6	3年程度	86	8. 9
7	4年程度	4	0.4
8	5年程度	118	12. 2
9	無期限	132	13. 6



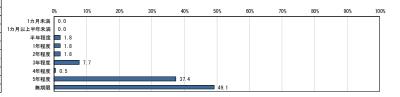
Q8項目18. 現在、貴社は受け取ったデータを保存する場合、どの程度の期間保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-センサーログデータ

		実数	%
	全体	298	100.0
1	1カ月未満	16	5. 4
2	1カ月以上半年未満	25	8. 4
3	半年程度	27	9. 1
4	1年程度	67	22. 5
5	2年程度	23	7.7
6	3年程度	33	11. 1
7	4年程度	4	1.3
8	5年程度	42	14. 1
9	無期限	61	20. 5



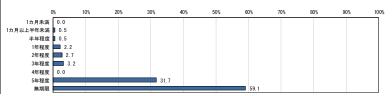
Q8項目19. 現在、貴社は受け取ったデータを保存する場合、どの程度の期間保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。−電子レセプトデータ

		実数	%
	全体	222	100.0
1	1カ月未満	0	0.0
2	1カ月以上半年未満	0	0.0
3	半年程度	4	1.8
4	1年程度	4	1.8
5	2年程度	4	1.8
6	3年程度	17	7.7
7	4年程度	1	0.5
8	5年程度	83	37. 4
9	無期限	109	49. 1



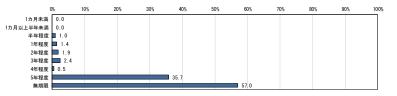
Q8項目20. 現在、貴社は受け取ったデータを保存する場合、どの程度の期間保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。-電子カルテデータ

		実数	%
	全体	186	100.0
1	1カ月未満	0	0.0
2	1カ月以上半年未満	1	0.5
3	半年程度	1	0. 5
4	1年程度	4	2. 2
	2年程度	5	2.7
6	3年程度	6	3. 2
7	4年程度	0	0.0
8	5年程度	59	31. 7
9	無期限	110	59. 1



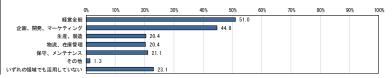
Q8項目21. 現在、貴社は受け取ったデータを保存する場合、どの程度の期間保存していますか。以下のそれぞれのデータについてあてはまるものをご回答ください。→画像(レントゲン画像やCTスキャン画像、MRI画像等)を用いた診断(画像診断)

		実数	%
	全体	207	100.0
1	1カ月未満	0	0.0
2	1カ月以上半年未満	0	0.0
3	半年程度	2	1.0
4	1年程度	3	1.4
5	2年程度	4	1.9
6	3年程度	5	2.4
7	4年程度	1	0.5
8	5年程度	74	35. 7
9	無期限	118	57. 0



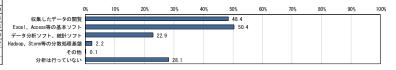
Q9. 貴社では、取得したデータをどのような領域で活用していますか。

		実数	%
	全体	4672	100.0
1	経営全般	2384	51.0
2	企画、開発、マーケティング	2093	44. 8
3	生産、製造	954	20. 4
4	物流、在庫管理	951	20. 4
5	保守、メンテナンス	987	21. 1
6	その他	61	1.3
7	レザムの祭材でも江田していたい	1000	22.1



Q10. 貴社では、データをどのような手法によって分析していますか。

		実数	%
	全体	4672	100.0
1	収集したデータの閲覧	2261	48. 4
2	Excel、Access等の基本ソフト	2356	50. 4
3	データ分析ソフト、統計ソフト	1070	22. 9
4	Hadoop、Storm等の分散処理基盤	103	2. 2
5	その他	7	0. 1
6	分析は行っていない	1315	28. 1



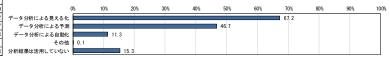
Q11. 貴社では、データ分析を行うのはどのような立場の方ですか。

		実数	%
	全体	3357	100.0
1	業務に応じた各担当者	2886	86. 0
2	専門のデータ分析担当者	865	25. 8
3	外部に委託している	234	7. 0
4	その他	12	0.4



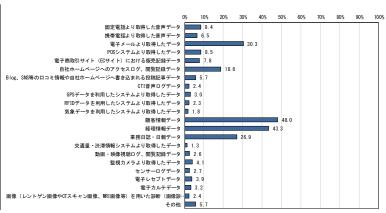
Q12. 貴社では、データの分析結果はどのような形で活用されていますか。

			実数	%
Г		全体	3357	100.0
Γ	1	データ分析による見える化	2257	67. 2
ľ	2	データ分析による予測	1567	46. 7
Γ	3	データ分析による自動化	381	11. 3
Г	4	その他	4	0.1
	5	分析結果は活用していない	513	15. 3



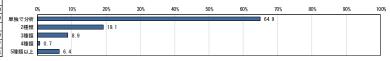
Q13. 貴社では取得しているデータのうち、どのデータを分析に活用していますか.。

		実数	%
	全体	3357	100.0
1	固定電話より取得した音声データ	282	8. 4
2	携帯電話より取得した音声データ	218	6. 5
3	電子メールより取得したデータ	1016	30. 3
4	POSシステムより取得したデータ	284	8. 5
5	電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録デー	261	7.8
6	自社ホームページへのアクセスログ、閲覧記録データ	630	18. 8
7	Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き	192	5. 7
8	CTI音声ログデータ	79	2.4
9	GPSデータを利用したシステムより取得したデータ	100	3. (
10	RFIDデータを利用したシステムより取得したデータ	78	2. 3
11	気象データを利用したシステムより取得したデータ	62	1. 8
12	顧客情報データ	1613	48. 0
13	経理情報データ	1455	43. 3
14	業務日誌・日報データ	903	26.
15	交通量・渋滞情報システムより取得したデータ	44	1. 3
16	動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ	87	2. 6
17	監視カメラより取得したデータ	137	4. 1
18	センサーログデータ	89	2. 7
19	電子レセプトデータ	130	3. 9
20	電子カルテデータ	109	3. 2
21	画像(レントゲン画像やCTスキャン画像、MRI画像等	81	2. 4
22	その他	192	5. 7



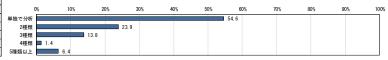
Q14項目1. 貴社では分析をする際に、何種類くらいのデータと組み合わせた分析を行っていますか。→固定電話より取得した音声データ

		実数	%
	全体	282	100.0
1	単独で分析	183	64. 9
2	2種類	54	19. 1
3	3種類	25	8. 9
4	4種類	2	0. 7
5	5種類以上	18	6. 4



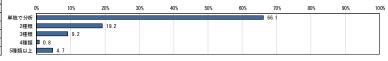
Q14項目2. 貴社では分析をする際に、何種類くらいのデータと組み合わせた分析を行っていますか。-携帯電話より取得した音声データ

		実数	%
	全体	218	100.0
1	単独で分析	119	54. 6
2	2種類	52	23. 9
3	3種類	30	13. 8
4	4種類	3	1.4
5	5種類以上	14	6.4



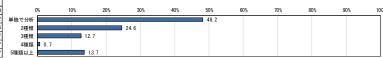
Q14項目3. 貴社では分析をする際に、何種類くらいのデータと組み合わせた分析を行っていますか。-電子メールより取得したデータ

		実数	%
	全体	1016	100. 0
1	単独で分析	672	66. 1
2	2種類	195	19. 2
3	3種類	93	9. 2
4	4種類	8	0.8
5	5種類以上	48	4. 7



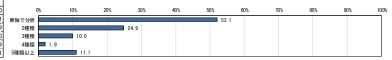
Q14項目4. 貴社では分析をする際に、何種類くらいのデータと組み合わせた分析を行っていますか。-POSシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	284	100. 0
1	単独で分析	137	48. 2
2	2種類	70	24. 6
3	3種類	36	12. 7
4	4種類	2	0.7
5	5種類以上	39	13.7



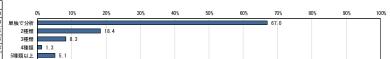
Q14項目5. 貴社では分析をする際に、何種類くらいのデータと組み合わせた分析を行っていますか。-電子商取引サイト(ECサイト) における販売記録データ

		実数	%
	全体	261	100.0
1	単独で分析	136	52. 1
2	2種類	65	24. 9
3	3種類	26	10.0
4	4種類	5	1.9
5	5種類以上	29	11.1



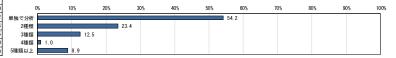
Q14項目6. 貴社では分析をする際に、何種類くらいのデータと組み合わせた分析を行っていますか。-自社ホームページへのアクセスログ、閲覧記録データ

		実数	%
	全体	630	100.0
1	単独で分析	422	67. 0
2	2種類	116	18. 4
3	3種類	52	8. 3
4	4種類	8	1.3
5	5種類以上	32	5.1



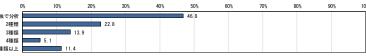
Q14項目7. 貴社では分析をする際に、何種類くらいのデータと組み合わせた分析を行っていますか。→Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き込まれる投稿記事データ

		実数	%
	全体	192	100.0
1	単独で分析	104	54. 2
2	2種類	45	23. 4
3	3種類	24	12. 5
4	4種類	2	1.0
5	5種類以上	17	8. 9



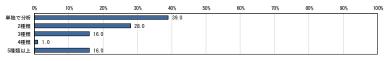
Q14項目8. 貴社では分析をする際に、何種類くらいのデータと組み合わせた分析を行っていますか。-CTI音声ログデータ

		実数	%	
	全体	79	100.0	
	単独で分析	37	46.8	単独"
2	2種類	18	22. 8	
3	3種類	11	13. 9	
4	4種類	4	5. 1	
	5.5番米百 じ) ト	0	11 /	5.88 金



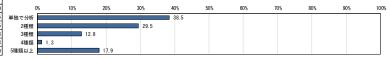
Q14項目9. 貴社では分析をする際に、何種類くらいのデータと組み合わせた分析を行っていますか。-GPSデータを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	100	100.0
1	単独で分析	39	39. 0
2	2種類	28	28. 0
3	3種類	16	16.0
4	4種類	1	1.0
5	5種類以上	16	16.0



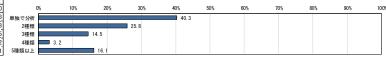
Q14項目10. 貴社では分析をする際に、何種類くらいのデータと組み合わせた分析を行っていますか。-RFIDデータを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	78	100. 0
1	単独で分析	30	38. 5
2	2種類	23	29. 5
3	3種類	10	12. 8
4	4種類	1	1.3
5	5種類以上	14	17. 9



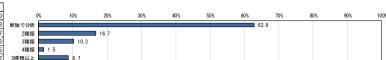
Q14項目11. 貴社では分析をする際に、何種類くらいのデータと組み合わせた分析を行っていますか。-気象データを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	62	100.0
1	単独で分析	25	40. 3
2	2種類	16	25. 8
3	3種類	9	14. 5
4	4種類	2	3. 2
5	5種類以上	10	16. 1



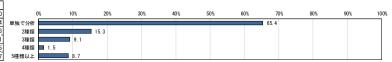
Q14項目12. 貴社では分析をする際に、何種類くらいのデータと組み合わせた分析を行っていますか。-顧客情報データ

		実数	%
	全体	1613	100.0
1	単独で分析	1013	62.8
2	2種類	269	16. 7
3	3種類	166	10.3
4	4種類	24	1.5
5	5種類以上	141	8.7



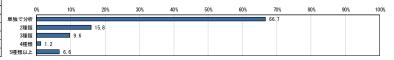
Q14項目13. 貴社では分析をする際に、何種類くらいのデータと組み合わせた分析を行っていますか。-経理情報データ

		実数	%
	全体	1455	100.0
1	単独で分析	951	65. 4
2	2種類	223	15. 3
3	3種類	133	9. 1
4	4種類	22	1. 5
5	5種類以上	126	8. 7



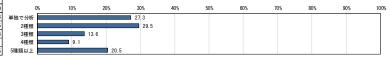
Q14項目14. 貴社では分析をする際に、何種類くらいのデータと組み合わせた分析を行っていますか。-業務日誌・日報データ

		大奴	/4
	全体	903	100.0
1	単独で分析	602	66. 7
2	2種類	143	15. 8
3	3種類	87	9. 6
4	4種類	11	1. 2
5	5種類以上	60	6. 6



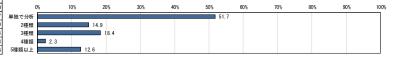
Q14項目15. 貴社では分析をする際に、何種類くらいのデータと組み合わせた分析を行っていますか。-交通量・渋滞情報システムより取得したデータ

		実数	%
	全体	44	100.0
1	単独で分析	12	27. 3
2	2種類	13	29. 5
3	3種類	6	13. 6
4	4種類	4	9. 1
5	5種類以上	9	20. 5



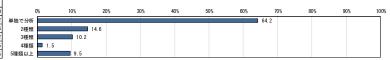
Q14項目16. 貴社では分析をする際に、何種類くらいのデータと組み合わせた分析を行っていますか。-動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ

L			実数	%
I		全体	87	100. 0
[1	単独で分析	45	51.7
-	2	2種類	13	14. 9
-	3	3種類	16	18. 4
-	4	4種類	2	2. 3
[5	5種類以上	11	12. 6



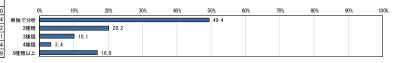
Q14項目17. 貴社では分析をする際に、何種類くらいのデータと組み合わせた分析を行っていますか。-監視カメラより取得したデータ

		実数	%
	全体	137	100. 0
1	単独で分析	88	64. 2
2	2種類	20	14. 6
3	3種類	14	10. 2
4	4種類	2	1.5
5	5種類以上	13	9. 5



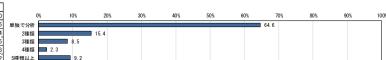
Q14項目18. 貴社では分析をする際に、何種類くらいのデータと組み合わせた分析を行っていますか。 - センサーログデータ

		実数	%
	全体	89	100.0
1	単独で分析	44	49. 4
2	2種類	18	20. 2
3	3種類	9	10. 1
4	4種類	3	3.4
5	5種類以上	15	16.9



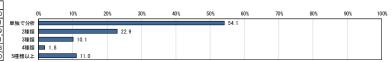
Q14項目19. 貴社では分析をする際に、何種類くらいのデータと組み合わせた分析を行っていますか。-電子レセプトデータ

		実数	%
	全体	130	100.0
1	単独で分析	84	64. 6
2	2種類	20	15. 4
3	3種類	11	8. 5
4	4種類	3	2.3
5	5種類以上	12	9. 2



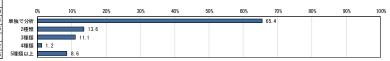
Q14項目20. 貴社では分析をする際に、何種類くらいのデータと組み合わせた分析を行っていますか。-電子カルテデータ

		実数	%
	全体	109	100.0
1	単独で分析	59	54. 1
2	2種類	25	22. 9
3	3種類	11	10. 1
4	4種類	2	1.8
5	5種類以上	12	11.0



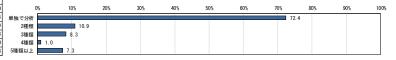
Q14項目21. 貴社では分析をする際に、何種類くらいのデータと組み合わせた分析を行っていますか。─画像(レントゲン画像やCTスキャン画像、MRI画像等)を用いた診断(画像診断)

		実数	%
	全体	81	100.0
1	単独で分析	53	65. 4
2	2種類	11	13. 6
3	3種類	9	11. 1
4	4種類	1	1. 2
5	5種類以上	7	8. 6



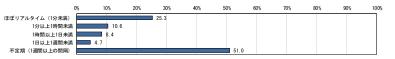
Q14項目22. 貴社では分析をする際に、何種類くらいのデータと組み合わせた分析を行っていますか。-その他【●●】

		実数	%
	全体	192	100.0
1	単独で分析	139	72. 4
2	2種類	21	10.9
3	3種類	16	8. 3
4	4種類	2	1.0
5	5種類以上	14	7. 3



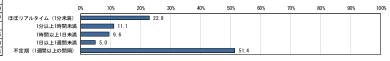
Q15項目1. 貴社では、次にあげる各種データをどのくらいの頻度で収集していますか。-固定電話より取得した音声データ

		実数	%
	全体	2971	100.0
1	ほぼリアルタイム (1分未満)	752	25. 3
2	1分以上1時間未満	314	10. 6
3	1時間以上1日未満	251	8. 4
4	1日以上1週間未満	139	4. 7
5	不定期 (1週間以上の間隔)	1515	51.0



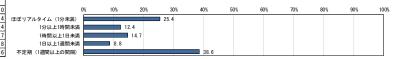
Q15項目2. 貴社では、次にあげる各種データをどのくらいの頻度で収集していますか。-携帯電話より取得した音声データ

		実数	%
	全体	2532	100.0
1	ほぼリアルタイム (1分未満)	581	22. 9
2	1分以上1時間未満	280	11. 1
3	1時間以上1日未満	243	9. 6
4	1日以上1週間未満	126	5. 0
5	不定期 (1週間以上の間隔)	1302	51.4



Q15項目3. 貴社では、次にあげる各種データをどのくらいの頻度で収集していますか。-電子メールより取得したデータ

		実数	%
	全体	3359	100.0
1	ほぼリアルタイム (1分未満)	854	25. 4
2	1分以上1時間未満	417	12. 4
3	1時間以上1日未満	494	14. 7
4	1日以上1週間未満	296	8.8
5	不定期 (1週間以上の間隔)	1298	38 6



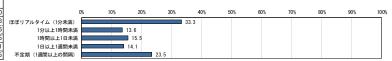
Q15項目4. 貴社では、次にあげる各種データをどのくらいの頻度で収集していますか。-POSシステムより取得したデータ

		実数	%
全体		473	100.0
1	ほぼリアルタイム(1分未満)	142	30.0
2	1分以上1時間未満	59	12. 5
3	1時間以上1日未満	96	20. 3
4	1日以上1週間未満	66	14.0
5	不定期 (1週間以上の間隔)	110	23. 3



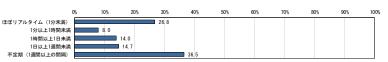
Q15項目5. 貴社では、次にあげる各種データをどのくらいの頻度で収集していますか。-電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録データ

		実数	%
	全体	426	100.0
1	ほぼリアルタイム (1分未満)	142	33. 3
2	1分以上1時間未満	58	13. 6
3	1時間以上1日未満	66	15. 5
4	1日以上1週間未満	60	14. 1
5	不定期 (1週間以上の間隔)	100	23. 5



Q15項目6. 貴社では、次にあげる各種データをどのくらいの頻度で収集していますか。-自社ホームページへのアクセスログ、閲覧記録データ

		実数	%
	全体	1496	100.0
1	ほぼリアルタイム(1分未満)	401	26. 8
2	1分以上1時間未満	120	8. 0
3	1時間以上1日未満	209	14. 0
4	1日以上1週間未満	220	14. 7
6	太空期 (1週間以上の問題)	546	26 E



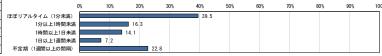
Q15項目7. 貴社では、次にあげる各種データをどのくらいの頻度で収集していますか。→Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き込まれる投稿記事データ

		実数	%
	全体	544	100.0
1	ほぼリアルタイム (1分未満)	119	21.9
2	1分以上1時間未満	73	13. 4
3	1時間以上1日未満	100	18. 4
4	1日以上1週間未満	80	14. 7
5	不定期 (1週間以上の間隔)	172	31. 6



Q15項目8. 貴社では、次にあげる各種データをどのくらいの頻度で収集していますか。-CTI音声ログデータ

		実数	%
	全体	263	100.0
1	ほぼリアルタイム (1分未満)	104	39. 5
2	1分以上1時間未満	43	16.3
3	1時間以上1日未満	37	14. 1
4	1日以上1週間未満	19	7. 2
5	不定期 (1週間以上の間隔)	60	22. 8



Q15項目9. 貴社では、次にあげる各種データをどのくらいの頻度で収集していますか。-GPSデータを利用したシステムより取得した データ

		実数	%
	全体	326	100.0
1	ほぼリアルタイム (1分未満)	95	29. 1
2	1分以上1時間未満	59	18. 1
3	1時間以上1日未満	57	17. 5
4	1日以上1週間未満	28	8.6
5	不定期 (1週間以上の間隔)	87	26. 7



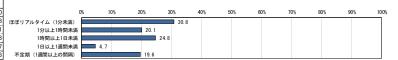
Q15項目10. 貴社では、次にあげる各種データをどのくらいの頻度で収集していますか。-RFIDデータを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	300	100.0
1	ほぼリアルタイム(1分未満)	87	29.0
2	1分以上1時間未滿	46	15. 3
3	1時間以上1日未満	58	19. 3
4	1日以上1週間未満	29	9. 7
5	不定期 (1週間以上の間隔)	80	26. 7



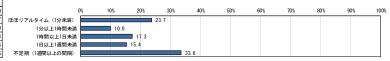
Q15項目11. 貴社では、次にあげる各種データをどのくらいの頻度で収集していますか。-気象データを利用したシステムより取得した データ

		実数	%
全体		214	100.0
1	ほぼリアルタイム (1分未満)	66	30.8
2	1分以上1時間未満	43	20. 1
3	1時間以上1日未満	53	24. 8
4	1日以上1週間未満	10	4. 7
5	不定期 (1週間以上の間隔)	42	19. 6



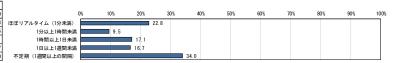
Q15項目12. 貴社では、次にあげる各種データをどのくらいの頻度で収集していますか。-顧客情報データ

		実数	%
	全体	2565	100.0
1	ほぼリアルタイム (1分未満)	608	23. 7
2	1分以上1時間未満	257	10.0
3	1時間以上1日未満	444	17. 3
4	1日以上1週間未満	395	15. 4
5	不定期 (1週間以上の問題)	861	33.6



Q15項目13. 貴社では、次にあげる各種データをどのくらいの頻度で収集していますか。-経理情報データ

		実数	%
	全体	2848	100.0
1	ほぼリアルタイム (1分未満)	648	22. 8
2	1分以上1時間未満	270	9. 5
3	1時間以上1日未満	488	17. 1
4	1日以上1週間未満	475	16.7
5	不定期 (1週間以上の間隔)	967	34.0



Q15項目14. 貴社では、次にあげる各種データをどのくらいの頻度で収集していますか。-業務日誌・日報データ

		実数	%
	全体	2035	100.0
1	ほぼリアルタイム (1分未満)	434	21. 3
2	1分以上1時間未満	193	9. 5
3	1時間以上1日未満	426	20. 9
4	1日以上1週間未満	430	21. 1
Б.	天空期(江田明以上の明度)	552	27 1



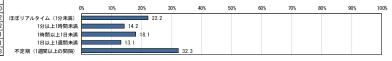
Q15項目15. 貴社では、次にあげる各種データをどのくらいの頻度で収集していますか。-交通量・渋滞情報システムより取得したデータ

		実数	%
	全体	150	100. 0
1	ほぼリアルタイム (1分未満)	33	22. 0
2	1分以上1時間未滿	36	24. 0
3	1時間以上1日未満	40	26. 7
4	1日以上1週間未満	10	6.7
5	不定期 (1週間以上の間隔)	31	20. 7



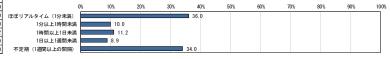
Q15項目16. 貴社では、次にあげる各種データをどのくらいの頻度で収集していますか。-動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ

		実数	%
	全体	464	100.0
1	ほぼリアルタイム (1分未満)	103	22. 2
	1分以上1時間未満	66	14. 2
3	1時間以上1日未満	84	18. 1
4	1日以上1週間未満	61	13. 1
5	不定期 (1週間以上の間隔)	150	32. 3



Q15項目17. 貴社では、次にあげる各種データをどのくらいの頻度で収集していますか。-監視カメラより取得したデータ

		実数	%
	全体	1264	100. 0
1	ほぽリアルタイム (1分未満)	455	36. 0
2	1分以上1時間未満	126	10.0
3	1時間以上1日未満	141	11. 2
4	1日以上1週間未満	112	8. 9
5	不定期 (1週間以上の間隔)	430	34. 0



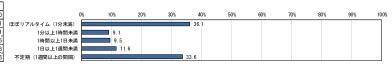
Q15項目18. 貴社では、次にあげる各種データをどのくらいの頻度で収集していますか。-センサーログデータ

		実数	%
	全体	373	100.0
1	ほぼリアルタイム (1分未満)	128	34. 3
2	1分以上1時間未満	61	16. 4
3	1時間以上1日未満	57	15. 3
4	1日以上1週間未満	27	7. 2
5	不定期 (1週間以上の間隔)	100	26. 8



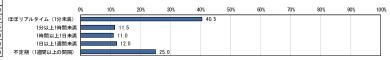
Q15項目19. 貴社では、次にあげる各種データをどのくらいの頻度で収集していますか。-電子レセプトデータ

		実数	%
	全体	241	100.0
1	ほぼリアルタイム (1分未満)	87	36. 1
2	1分以上1時間未満	22	9. 1
3	1時間以上1日未満	23	9. 5
4	1日以上1週間未満	28	11. 6
5	不定期 (1週間以上の間隔)	81	33. 6



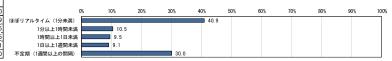
Q15項目20. 貴社では、次にあげる各種データをどのくらいの頻度で収集していますか。-電子カルテデータ

		実数	%
	全体	200	100.0
1	ほぼリアルタイム (1分未満)	81	40. 5
2	1分以上1時間未滿	23	11.5
3	1時間以上1日未満	22	11.0
4	1日以上1週間未満	24	12.0
5	不定期 (1週間以上の間隔)	50	25.0



Q15項目21. 貴社では、次にあげる各種データをどのくらいの頻度で収集していますか。-画像(レントゲン画像やCTスキャン画像、MRI画像等)を用いた診断(画像診断)

		実数	%
	全体	220	100.0
1	ほぼリアルタイム(1分未満)	90	40. 9
2	1分以上1時間未満	23	10. 5
3	1時間以上1日未満	21	9. 5
4	1日以上1週間未満	20	9. 1
5	不定期 (1週間以上の間隔)	66	30.0



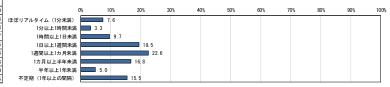
Q16項目1. 貴社では、各領域で活用するために、どのくらいの頻度で最新データを用いた分析を行っていますか。-経営全般

		実数	%
	全体	2177	100.0
1	ほぼリアルタイム (1分未満)	199	9. 1
2	1分以上1時間未満	82	3.8
3	1時間以上1日未満	204	9. 4
4	1日以上1週間未満	376	17. 3
5	1週間以上1カ月未満	503	23. 1
6	1カ月以上半年未満	362	16. 6
7	半年以上1年未満	105	4. 8
8	不定期 (1年以上の間隔)	346	15. 9



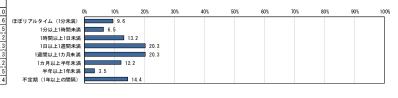
Q16項目2. 貴社では、各領域で活用するために、どのくらいの頻度で最新データを用いた分析を行っていますか。-企画、開発、マーケティング

		実数	%
	全体	1955	100.0
1	ほぼリアルタイム (1分未満)	148	7. 6
2	1分以上1時間未満	65	3. 3
3	1時間以上1日未満	190	9. 7
4	1日以上1週間未満	381	19. 5
5	1週間以上1カ月未満	442	22. 6
6	1カ月以上半年未満	328	16.8
7	半年以上1年未満	98	5. 0
8	不定期 (1年以上の間隔)	303	15. 5



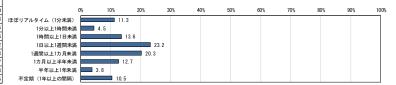
Q16項目3. 貴社では、各領域で活用するために、どのくらいの頻度で最新データを用いた分析を行っていますか。-生産、製造

		実数	%
	全体	866	100.
1	ほぼリアルタイム (1分未満)	83	9.
2	1分以上1時間未満	56	6.
3	1時間以上1日未満	114	13.
4	1日以上1週間未満	176	20.
5	1週間以上1カ月未満	176	20.
6	1カ月以上半年未満	106	12.
7	半年以上1年未満	30	3.
8	不定期 (1年以上の間隔)	125	14



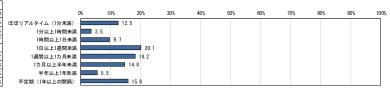
Q16項目4. 貴社では、各領域で活用するために、どのくらいの頻度で最新データを用いた分析を行っていますか。-物流、在庫管理

		実数	%
	全体	891	100.0
1	ほぼリアルタイム (1分未満)	101	11.3
2	1分以上1時間未満	40	4. 5
3	1時間以上1日未満	121	13. 6
4	1日以上1週間未満	207	23. 2
5	1週間以上1カ月未満	181	20. 3
6	1カ月以上半年未満	113	12.7
7	半年以上1年未満	34	3.8
8	不定期 (1年以上の間隔)	94	10.5



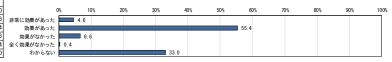
Q16項目5. 貴社では、各領域で活用するために、どのくらいの頻度で最新データを用いた分析を行っていますか。-保守、メンテナンス

		実数	%
	全体	887	100. 0
1	ほぼリアルタイム (1分未満)	111	12. 5
2	1分以上1時間未満	31	3. 5
3	1時間以上1日未満	86	9. 7
4	1日以上1週間未満	178	20. 1
5	1週間以上1カ月未満	161	18. 2
6	1カ月以上半年未満	131	14. 8
7	半年以上1年未満	49	5. 5
8	不定期 (1年以上の間隔)	140	15. 8



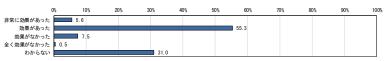
Q17項目1. 貴社では、各領域でデータを活用することによって、どのくらい効果がありましたか。-経営全般

		実数	%
	全体	2177	100.0
1	非常に効果があった	101	4. 6
2	効果があった	1205	55. 4
3	効果がなかった	144	6. 6
4	全く効果がなかった	8	0.4
5	わからない	719	33. 0



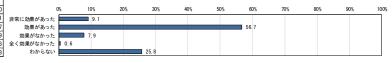
Q17項目2. 貴社では、各領域でデータを活用することによって、どのくらい効果がありましたか。-企画、開発、マーケティング

		実数	%
	全体	1955	100.0
1	非常に効果があった	110	5. 6
2	効果があった	1082	55. 3
3	効果がなかった	146	7. 5
4	全く効果がなかった	10	0.5
5	わからない	607	31.0



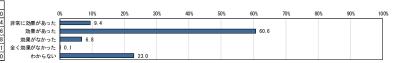
Q17項目3. 貴社では、各領域でデータを活用することによって、どのくらい効果がありましたか。-生産、製造

		実数	%
	全体	866	100.0
1	非常に効果があった	79	9. 1
2	効果があった	491	56. 7
3	効果がなかった	68	7. 9
4	全く効果がなかった	5	0. 6
5	わからない	223	25. 8



Q17項目4. 貴社では、各領域でデータを活用することによって、どのくらい効果がありましたか。-物流、在庫管理

		実数	%
	全体	891	100.0
1	非常に効果があった	84	9.4
2	効果があった	540	60.
3	効果がなかった	61	6.1
4	全く効果がなかった	1	0.
5	わからない	205	23. (



Q17項目5. 貴社では、各領域でデータを活用することによって、どのくらい効果がありましたか。-保守、メンテナンス

		実数	%
	全体	887	100.0
1	非常に効果があった	77	8. 7
2	効果があった	473	53. 3
3	効果がなかった	59	6. 7
4	全く効果がなかった	5	0.6
5	わからない	273	30.8



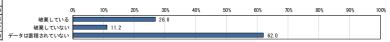
Q18項目1. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。 - 固定電話より取得した音声データ

		実数	%
全体		4672	100. 0
1	破棄している	1330	28. 5
2	破棄していない	505	10.8
3	データは蓄積されていない	2837	60. 7

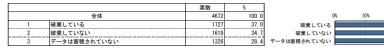


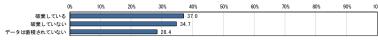
Q18項目2. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-携帯電話より取得した音声データ

		実数	%
	全体	4672	100. 0
1 破棄している		1253	26. 8
2 破棄していな	L)	522	11. 2
3 データは薬精	されていない	2897	62.0



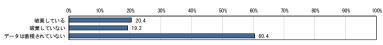
Q18項目3. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-電子メールより取得したデータ





Q18項目4. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。 -POSシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	4672	100. 0
1	破棄している	955	20. 4
2	破棄していない	895	19. 2
3	データは蓄積されていない	2822	60.4



Q18項目5. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。 - 電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録データ

		実数	%
全体		4672	100. 0
1	破棄している	902	19. 3
2	破棄していない	1050	22. 5
3	データは蓄積されていない	2720	58. 2



Q18項目6. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-自社ホームページへのアクセスログ、閲覧記録データ

	実数	%
全体	4672	100.0
1 破棄している	1206	25. 8
2 破棄していない	1402	30.0
3 データは蓄積されていない	2064	44.2



Q18項目7. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。 - Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き込まれる投稿記事データ

		実数	%
	全体	4672	100. 0
1	破棄している	963	20. 6
2	破棄していない	939	20. 1
3	データは蓄積されていない	2770	59.3



Q18項目8. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。 - CTI音声ログデータ

1			実数	%
		全体	4672	100. 0
	1	破棄している	856	18. 3
	2	破棄していない	601	12. 9
	3	データは蓄積されていない	3215	68. 8



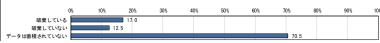
Q18項目9. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。 - GPSデータを利用したシステムより取得したデータ

	実数	%
全体	4672	100. 0
1 破棄している	805	17. 2
2 破棄していない	590	12. 6
3 データは蓄積されていない	3277	70.1



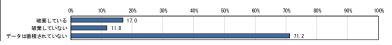
Q18項目10. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-RFIDデータを利用したシステムより取得したデータ

- [実数	%
ı	全体		4672	100. 0
ı	1	破棄している	795	17. 0
	2	破棄していない	583	12. 5
- [3	データは蓄積されていない	3294	70. 5



Q18項目11. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-気象データを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	4672	100. 0
1	破棄している	793	17. 0
2	破棄していない	553	11.8
3	データは蓄積されていない	3326	71. 2



Q18項目12. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。 - 顧客情報データ

		実数	%
	全体	4672	100. 0
1	破棄している	992	21. 2
2	破棄していない	2446	52. 4
3	データは蓄積されていない	1234	26. 4



Q18項目13. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。 - 経理情報データ

	実数	%
全体	4672	100. 0
1 破棄している	995	21. 3
2 破棄していない	2424	51.9
3 データは蓄積されていない	1253	26.8



Q18項目14. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-業務日誌・日報データ

		実数	%
	全体	4672	100. 0
1	破棄している	1105	23. 7
2	破棄していない	2012	43.1
3	データは蓄積されていない	1555	33. 3



Q18項目15. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-交通量・渋滞情報システムより取得したデータ

			実数	%
Г		全体	4672	100. 0
Γ	1	破棄している	768	16. 4
П	2	破棄していない	596	12. 8
r	3	データは蓄積されていない	3308	70. 8



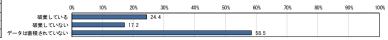
Q18項目16. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ

	実数	%
全体	4672	100. 0
1 破棄している	874	18. 7
2 破棄していない	720	15. 4
3 データは蓄積されていない	3078	65.9



Q18項目17. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-監視カメラより取得したデータ

		実数	%
	全体	4672	100. 0
1	破棄している	1139	24. 4
2	破棄していない	802	17. 2
3	データは蓄積されていない	2731	58. 5



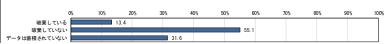
Q18項目18. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。 -センサーログデータ

		実数	%
	全体	4672	100. 0
1	破棄している	836	17. 9
2	破棄していない	688	14. 7
3	データは蓄積されていない	3148	67. 4



Q18項目19. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-電子レセプトデータ

-[実数	%
ſ		全体	374	100. 0
ſ	1	破棄している	50	13. 4
-	2	破棄していない	206	55. 1
ľ	3	データは蓄積されていない	118	31. 6



Q18項目20. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-電子カルテデータ

	実数	%
全体	374	100. 0
1 破棄している	42	11. 2
2 破棄していない	194	51.9
3 データは蓄積されていない	138	36.9



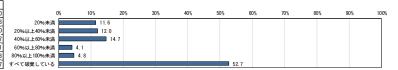
Q18項目21. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-画像(レントゲン画像やCTスキャン画像、MRI画像等)を用いた診断(画像診断)

		実数	%
	全体	374	100. 0
1	破棄している	46	12. 3
2	破棄していない	210	56. 1
3	データは蓄積されていない	118	31. 6



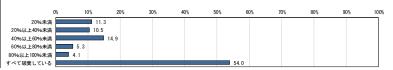
Q19項目1. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄する際、1年でおおよそどの程度のデータ量を破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-固定電話より取得した音声データ

		実数	%
	全体	1330	100.0
1	20%未満	154	11.6
2	20%以上40%未滿	160	12.0
3	40%以上60%未満	196	14.7
4	60%以上80%未満	55	4. 1
5	80%以上100%未滿	64	4.8
6	すべて破棄している	701	52.7



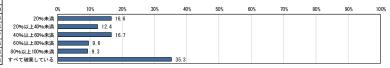
Q19項目2. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄する際、1年でおおよそどの程度のデータ量を破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-携帯電話より取得した音声データ

		実数	%
	全体	1253	100.0
1	20%未満	141	11.3
2	20%以上40%未満	131	10.5
3	40%以上60%未満	187	14. 9
4	60%以上80%未満	67	5.3
5	80%以上100%未満	51	4. 1
6	すべて破棄している	676	54.0



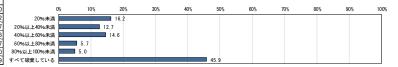
Q19項目3. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄する際、1年でおおよそどの程度のデータ量を破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-電子メールより取得したデータ

		実数	%
	全体	1727	100.0
1	20%未満	287	16.6
2	20%以上40%未満	215	12.4
3	40%以上60%未満	288	16.7
4	60%以上80%未満	166	9.6
5	80%以上100%未満	161	9.3
6	すべて破棄している	610	35.3



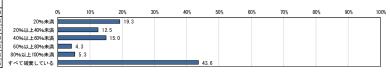
Q19項目4. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄する際、1年でおおよそどの程度のデータ量を破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-POSシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	955	100.0
1	20%未満	155	16.2
	20%以上40%未満	121	12.7
3	40%以上60%未満	139	14. 6
4	60%以上80%未満	54	5.7
	80%以上100%未満	48	5.0
6	すべて破棄している	438	45.9



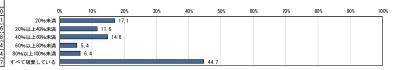
Q19項目5. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄する際、1年でおおよそどの程度のデータ量を破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-電子商取引サイト(ECサイト)における販売記録データ

		実数	%
	全体	902	100.0
1	20%未満	174	19.3
2	20%以上40%未満	113	12.5
3	40%以上60%未満	135	15.0
4	60%以上80%未満	39	4.3
5	80%以上100%未滿	48	5.3
6	すべて破棄している	393	43.6



Q19項目6. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄する際、1年でおおよそどの程度のデータ量を破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-自社ホームページへのアクセスログ、閲覧記録データ

		実数	%
	全体	1206	100.0
1	20%未満	206	17. 1
2	20%以上40%未満	140	11. 6
3	40%以上60%未満	179	14. 8
4	60%以上80%未満	65	5. 4
5	80%以上100%未滿	77	6.4
6	すべて破棄している	539	44 7



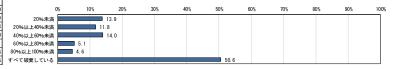
Q19項目7. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄する際、1年でおおよそどの程度のデータ量を破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-Blog、SNS等の口コミ情報や自社ホームページへ書き込まれる投稿記事データ

		実数	%
	全体	963	100.0
1	20%未満	142	14.7
2	20%以上40%未滿	121	12.6
3	40%以上60%未満	133	13.8
4	60%以上80%未満	57	5.9
5	80%以上100%未満	53	5. 5
6	オペア破棄している	457	47.5



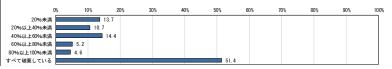
Q19項目8. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄する際、1年でおおよそどの程度のデータ量を破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-CTI音声ログデータ

		実数	%
	全体	856	100.0
1	20%未満	119	13. 9
2	20%以上40%未満	101	11.8
3	40%以上60%未満	120	14.0
4	60%以上80%未満	44	5. 1
5	80%以上100%未満	39	4.6
6	すべて破棄している	433	50.6



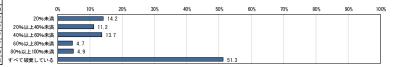
Q19項目9. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄する際、1年でおおよそどの程度のデータ量を破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-GPSデータを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体	805	100.0
1	20%未満	110	13.7
2	20%以上40%未満	86	10.7
3	40%以上60%未満	116	14.4
4	60%以上80%未満	42	5.2
5	80%以上100%未満	37	4. 6
6	すべて破棄している	414	51.4



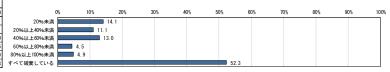
Q19項目10. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄する際、1年でおおよそどの程度のデータ量を破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-RFIDデータを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体		100.0
1	20%未満	113	14. 2
2	20%以上40%未満	89	11.2
3	40%以上60%未満	109	13.7
4	60%以上80%未満	37	4.7
5	80%以上100%未満	39	4.9
6	すべて破棄 している	408	51.3



Q19項目11. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄する際、1年でおおよそどの程度のデータ量を破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-気象データを利用したシステムより取得したデータ

		実数	%
	全体		100.0
1	20%未満	112	14. 1
2	20%以上40%未満	88	11.1
3	40%以上60%未満	103	13.0
4	60%以上80%未満	36	4. 5
5	80%以上100%未満	39	4. 9
6	すべて破棄している	415	52.3



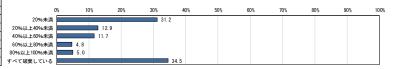
Q19項目12. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄する際、1年でおおよそどの程度のデータ量を破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-顧客情報データ

		実数	%
	全体		100.0
1	20%未満	290	29. 2
2	20%以上40%未満	127	12.8
3	40%以上60%未満	124	12. 5
4	60%以上80%未満	48	4.8
5	80%以上100%未満	48	4.8
6	すべて破棄している	355	35.8



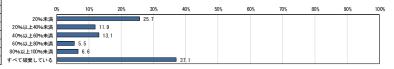
Q19項目13. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄する際、1年でおおよそどの程度のデータ量を破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-経理情報データ

		実数	%
	全体		100.0
1	20%未満	310	31.2
2	20%以上40%未満	128	12.9
3	40%以上60%未満	116	11.7
4	60%以上80%未満	48	4.8
5	80%以上100%未満	50	5.0
6	すべて破棄している	343	34.5



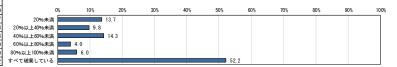
Q19項目14. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄する際、1年でおおよそどの程度のデータ量を破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-業務日誌・日報データ

		実数	%
	全体		100.0
1	20%未満	284	25. 7
2	20%以上40%未満	132	11.9
3	40%以上60%未満	145	13. 1
4	60%以上80%未満	61	5. 5
5	80%以上100%未満	73	6.6
6	すべて破棄している	410	37. 1



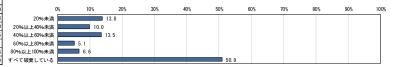
Q19項目15. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄する際、1年でおおよそどの程度のデータ量を破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-交通量・渋滞情報システムより取得したデータ

		実数	%
	全体	768	100.0
1	20%未満	105	13.7
2	20%以上40%未満	75	9.8
3	40%以上60%未満	110	14. 3
4	60%以上80%未満	31	4.0
5	80%以上100%未満	46	6.0
6	すべて破棄している	401	52. 2



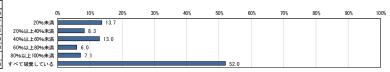
Q19項目16. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄する際、1年でおおよそどの程度のデータ量を破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-動画・映像視聴ログ、閲覧記録データ

		実数	%
	全体	874	100.0
1	20%未満	121	13.8
	20%以上40%未満	87	10.0
3	40%以上60%未満	118	13. 5
4	60%以上80%未満	45	5. 1
5	80%以上100%未満	58	6.6
6	オペア破棄している	445	50.0



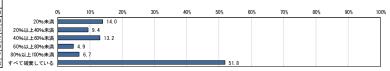
Q19項目17. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄する際、1年でおおよそどの程度のデータ量を破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-監視カメラより取得したデータ

		実数	%
	全体	1139	100.0
1	20%未満	156	13. 7
2	20%以上40%未満	94	8.3
3	40%以上60%未満	148	13.0
4	60%以上80%未滿	68	6.0
5	80%以上100%未満	81	7. 1
6	すべて破棄している	592	52.0



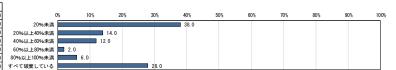
Q19項目18. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄する際、1年でおおよそどの程度のデータ量を破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。−センサーログデータ

		実数	%
	全体		100.0
1	20%未満	117	14.0
2	20%以上40%未満	79	9.4
3	40%以上60%未満	110	13. 2
4	60%以上80%未満	41	4.9
5	80%以上100%未満	56	6.7
6	オペア破棄している	433	51.8



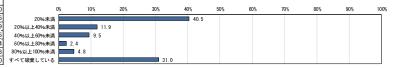
Q19項目19. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄する際、1年でおおよそどの程度のデータ量を破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-電子レセプトデータ

		実数	%
	全体		100.0
1	20%未満	19	38.0
2	20%以上40%未滿	7	14.0
3	40%以上60%未満	6	12.0
4	60%以上80%未満	1	2.0
5	80%以上100%未満	3	6.0
6	すべて破棄している	14	28.0



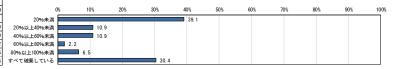
Q19項目20. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄する際、1年でおおよそどの程度のデータ量を破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-電子カルテデータ

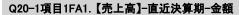
		実数	%
	全体		100.0
1	20%未満	17	40. 5
2	20%以上40%未滿	5	11.9
3	40%以上60%未満	4	9.5
4	60%以上80%未満	1	2.4
5	80%以上100%未満	2	4.8
6	すべて破棄している	13	31.0



Q19項目21. 貴社はコンピュータやサーバ等に蓄積してあるデータを破棄する際、1年でおおよそどの程度のデータ量を破棄していますか。それぞれのデータについてご回答ください。-画像(レントゲン画像やCTスキャン画像、MRI画像等)を用いた診断(画像診断)

		実数	%
	全体	46	100.0
1	20%未満	18	39. 1
2	20%以上40%未満	5	10.9
3	40%以上60%未満	5	10.9
4	60%以上80%未満	1	2. 2
5	80%以上100%未満	3	6. 5
6	すべて破棄している	14	30.4





全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
4672	4672	900328120. 0	192707. 2	1045155. 2	23000000.0	0.0	1000.0

Q20-1項目2FA1. 【売上高】-1期前-金額

全体	統計量母数	슴計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
4672	4672	838069597. 0	179381.3	978242. 0	21000000.0	0. 0	900. 0

Q20-1項目3FA1.【売上高】-2期前-金額

全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
4672	4672	846672396. 0	181222. 7	1017724. 8	20000000.0	0. 0	824. 5

Q20-2項目1FA1. 【営業利益】-直近決算期-金額

全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
4672	4672	61761481.0	13219.5	91762. 9	2500000.0	-909000. 0	50.0

Q20-2項目3FA1. 【営業利益】-2期前-金額

全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
4672	4672	50488504. 0	10806. 6	91519. 5	2000000.0	-1749000. 0	30.0

Q21項目1FA1. 貴社における過去3年間の正規社員数についてお答えください。-直近決算期-人数

全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
4672	4672	3269317. 0	699. 8	3439. 6	50000.0	1. 0	60.0

Q21項目2FA1. 貴社における過去3年間の正規社員数についてお答えください。-1期前-人数

全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
4672	4672	3255880. 0	696. 9	3410. 7	50000.0	0.0	60.0

Q21項目3FA1. 貴社における過去3年間の正規社員数についてお答えください。-2期前-人数

全体	統計量母数	슴計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
4672	4672	3271028.0	700. 1	3414. 5	50000.0	0.0	60.0

Q22項目1FA1. 貴社における顧客数、顧客単価は3年前と比べてどの程度変化していますか。-顧客数-3年前の顧客数を100とした場合の直近の数値

全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
4672	4672	643318.0	137. 7	497. 3	10000. 0	0. 0	100.0

Q22項目2FA1. 貴社における顧客数、顧客単価は3年前と比べてどの程度変化していますか。-顧客単価-3年前の顧客数を100とした場合の直近の数値

全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
4672	4672	2908222. 0	622. 5	5856. 5	100000. 0	0.0	100.0

Q23. 貴社の年間営業日数は何日ですか。(回答はひとつだけ)/貴院の年間開院日数(緊急外来を除く)は何日ですか。(回答はひとつだけ)

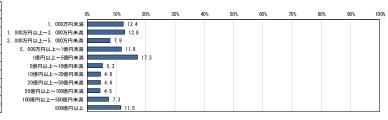
		実数	%						
	全体	4672	100. 0		% 10%	20% 3	0% 409	% 50%	60
1	約240日(土日祝日を除いた営業(開院)している日	3422	73. 2	約240日 (土日祝日を除いた営業 (開院) している日数)					
2	約365日(土日祝日、平日に係わらず営業(開院)し	929	19. 9	約365日 (土日祝日、平日に係わらず営業 (開院) している日数)		19.9			
3	その他	321	6. 9	その他	6.9				

Q23FA3. その他

全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
321	321	91686. 0	285. 6	41.0	365.0	200. 0	290. 0

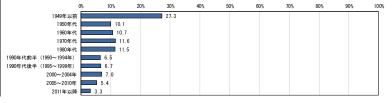
F1. 貴社の資本金(直近1年間)について当てはまるもの1つをご回答ください。(回答はひとつだけ)

		実数	%
	全体	4672	100.0
1	1, 000万円未満	581	12. 4
2	1,000万円以上~3,000万円未満	600	12.8
3	3,000万円以上~5,000万円未満	367	7. 9
4	5,000万円以上~1億円未満	550	11.8
5	1億円以上~5億円未満	806	17. 3
6	5億円以上~10億円未満	249	5. 3
7	10億円以上~20億円未満	214	4. 6
8	20億円以上~50億円未満	214	4. 6
9	50億円以上~100億円未満	210	4. 5
10	100億円以上~500億円未満	343	7. 3
11	500億円以上	538	11.5



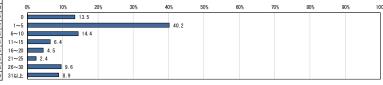
F2. 貴社の創業時期は、何年ですか。(回答はひとつだけ)

		実数	%
	全体	4672	100.0
1	1949年以前	1274	27. 3
2	1950年代	473	10. 1
3	1960年代	500	10. 7
4	1970年代	542	11. 6
5	1980年代	538	11. 5
6	1990年代前半 (1990~1994年)	306	6. 5
7	1990年代後半 (1995~1999年)	312	6. 7
8	2000~2004年	325	7. 0
9	2005~2010年	250	5. 4
10	2011年以降	152	3. 3



F3. 本社以外に貴社の事業所は国内に何箇所ありますか。(回答はひとつだけ)

		実数	%
	全体	4672	100.0
1	0	632	13. 5
2	1~5	1879	40. 2
3	6~10	671	14. 4
4	11~15	301	6.4
5	16~20	212	4. 5
6	21~25	114	2.4
7	26~30	447	9. 6
8	31以上	416	8. 9

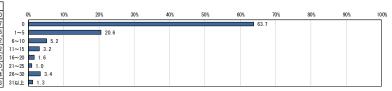


F3FA8. 31以上

全体	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値
416	416	91197. 0	219. 2	336. 2	2600. 0	31. 0	100.0

F4. 貴社の事業所は海外に何箇所ありますか。(回答はひとつだけ)

		実数	%
	全体	4672	100.0
1	0	2976	63. 7
2	1~5	964	20. 6
	6~10	242	5. 2
4	11~15	148	3. 2
	16~20	76	1.6
	21~25	45	1.0
	26~30	161	3.4
8	31以上	60	1.3



F4FA8. 31以上



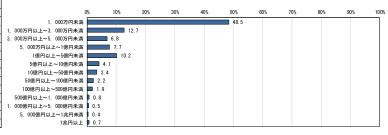
F5. 貴社の直近(1年間)の売上高に占める海外売上比率はどのくらいですか。(回答はひとつだけ)

	夫奴	70
全体	4672	100.0
0%	2701	57. 8
1%~5%未満	629	13. 5
5%~10%未満	444	9. 5
10%~20%未満	291	6. 2
20%~30%未満	196	4. 2
30%~50%未満	167	3. 6
50%以上	244	5. 2
	096 186~596未満 196~296未満 1096~2096未満 2096~3096未満 3096~2096未満	096 2701 196-大海 629 7901 196-大海 629 7904



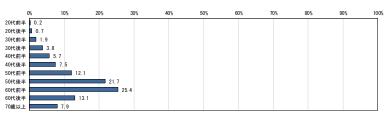
F6. 貴社の直近(1年間)のICT関連投資額はいくらですか。(回答はひとつだけ)

		実数	%
	全体	4672	100.0
1	1, 000万円未満	2264	48. 5
2	1,000万円以上~3,000万円未満	595	12. 7
3	3,000万円以上~5,000万円未満	320	6.8
4	5,000万円以上~1億円未満	362	7. 7
5	1億円以上~5億円未満	476	10. 2
6	5億円以上~10億円未満	191	4. 1
7	10億円以上~50億円未満	157	3.4
8	50億円以上~100億円未満	104	2. 2
9	100億円以上~500億円未満	89	1. 9
10	500億円以上~1, 000億円未満	37	0.8
11	1,000億円以上~5,000億円未満	23	0.5
12	5.000億円以上~1兆円未満	21	0.4
13	1兆円以上	33	0.7



F7. 貴社の現在の経営者の年齢は何歳ですか。(回答はひとつだけ)

		実数	%
	全体	4672	100.0
1	20代前半	10	0. 2
2	20代後半	32	0.7
3	30代前半	87	1.9
4	30代後半	176	3.8
5	40代前半	268	5. 7
6	40代後半	349	7. 5
7	50代前半	565	12. 1
8	50代後半	1016	21. 7
9	60代前半	1187	25. 4
10	60代後半	611	13. 1
11	70歳以上	371	7. 9



F8. 貴社は、外資系企業(外国からの資本が入っている企業)ですか。(回答はひとつだけ)

		実数	%
	全体	4672	100.0
1	はい	259	5. 5
2	いいえ	4413	94. 5

